

令和4年度 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

評価・分析報告書 (介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 概要版)

令和 5年 3月

国 東 市

目 次

1	調査概要	1
1	1 調査目的	1
2	2 調査対象者	1
3	3 調査方法	1
4	4 調査実施期間	1
5	5 回収状況	1
2	評価報告	2
1	1 年齢別、地域分析	2
(1)	(1) 運動器機能リスク	2
(2)	(2) 栄養改善リスク	3
(3)	(3) 咀嚼機能リスク	4
(4)	(4) 閉じこもりリスク	5
(5)	(5) 認知症リスク	6
(6)	(6) うつリスク	7
(7)	(7) 手段的自立度 (I A D L)	8
(8)	(8) 転倒リスク	9
2	2 地域評価	10
(1)	(1) 竹田津地区	10
(2)	(2) 伊美地区	11
(3)	(3) 熊毛地区	12
(4)	(4) 来浦地区	13
(5)	(5) 富来地区	14
(6)	(6) 大恩地区	15
(7)	(7) 上国崎地区	16
(8)	(8) 豊崎地区	17
(9)	(9) 国東地区	18
(10)	(10) 小原地区	19
(11)	(11) 旭日地区	20
(12)	(12) 武蔵東地区	21
(13)	(13) 武蔵西地区	22

(14)	西武蔵地区	23
(15)	朝来地区	24
(16)	西安岐地区	25
(17)	安岐地区	26
(18)	南安岐地区	27

3 リスク別評価指標

指標 E1	運動器機能リスク高齢者の割合	29
指標 E2	栄養改善リスク高齢者の割合	30
指標 E3	咀嚼機能リスク高齢者の割合	31
指標 E4	閉じこもりリスク高齢者の割合	32
指標 E5	認知症リスク高齢者の割合	33
指標 E6	うつリスク高齢者の割合	34
指標 E7	IADL が低い高齢者の割合	35
指標 E8	ボランティアに参加している高齢者の割合	36
指標 E9	スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の割合	37
指標 E10	趣味関係のグループに参加している高齢者の割合	38
指標 E11	学習・教養サークルに参加している高齢者の割合	39
指標 E12	地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	40
指標 E13	地域づくりへの企画・運営(お世話役)としての参加意向のある高齢者の割合	41
指標 E14	転倒リスク高齢者の割合	42
指標 E15	独居高齢者の割合	43
指標 E16	夫婦二人暮らし(配偶者 65 歳以上)世帯の割合	44
指標 E17	配食ニーズありの高齢者の割合	45
指標 E18	買物ニーズありの高齢者の割合	46
指標 E19	介護が必要な高齢者の割合	47
指標 E20	介護が必要だが現在は受けていない高齢者の割合	48
指標 E21	現在の暮らしが苦しい高齢者の割合	49
指標 E22	情緒的サポートをくれる相手がいる者の割合	50
指標 E23	情緒的サポートを与える相手がいる者の割合	51
指標 E24	手段的サポートをくれる相手がいる者の割合	52
指標 E24	手段的サポートを与える相手がいる者の割合	53
指標 E26	主観的健康観の高い高齢者の割合	54
指標 E27	主観的幸福観の高い高齢者の割合	55
指標 F1	週 1 回以上の通いの場の参加率	56

1 調査概要

1 調査目的

令和5年度から令和7年度を計画期間とする「国東市第9期介護保険事業計画及び高齢者福祉計画」の策定にあたり、介護保険事業及び高齢者福祉の施策形成のための基礎資料とするため、市内高齢者の状況やニーズを把握することを目的とし、アンケートを実施し、課題分析等を行った。

2 調査対象者

要介護認定を受けていない国東市内の65歳以上の高齢者（要支援認定者及び総合事業対象者を含む）

3 調査方法

調査票の発送、回収はいずれも郵送によるものとする。

4 調査実施期間

令和4年11月25日 ～ 令和4年12月20日

5 回収状況

発送数	9,964件
回収数	6,893件
回収率	69.2%

有効回収数	6,885件
有効回収率	69.1%

評価報告

1 年齢別、地域分析

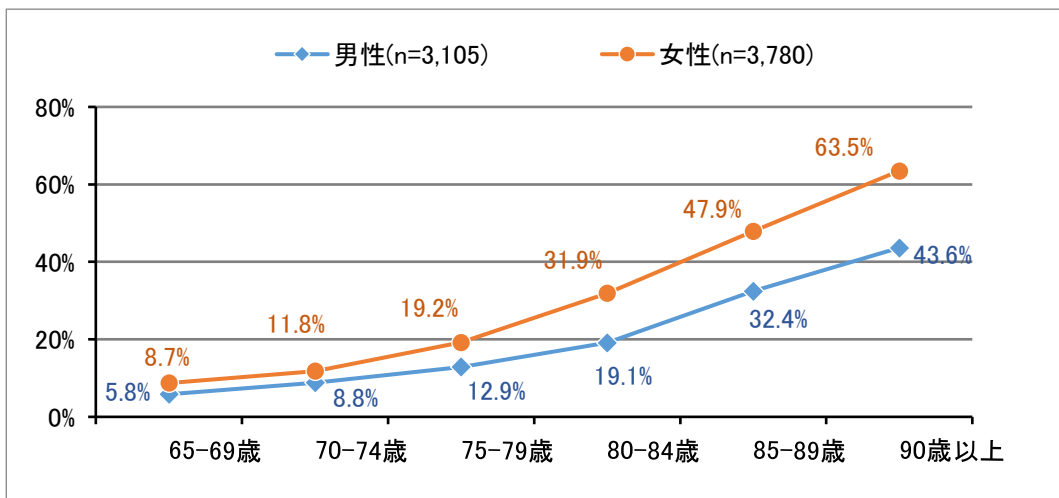
(1) 運動器機能リスク

運動器機能リスクの状況を見ると、男性より女性のほうがリスクのある割合が高くなっています。女性は、90歳以上で過半数を占めています。

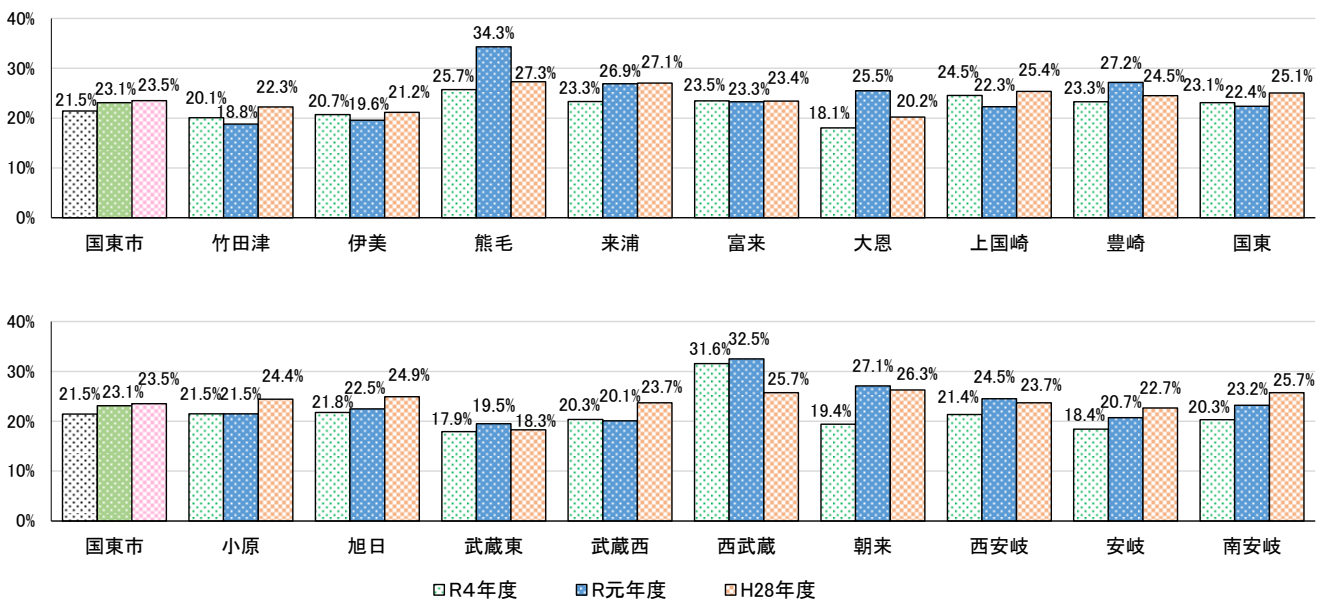
運動器機能リスクを地域別でみると、上国崎地区が2.2ポイント、竹田津地区が1.3ポイント、伊美地区が1.1ポイントなど前回調査よりリスクが高くなっています。

一方、熊毛地区が8.6ポイント、朝来地区が7.7ポイント、大恩地区7.4ポイントなど前回調査よりリスクが低くなっています。

図表 運動器機能リスク(男女別)



図表 運動器機能リスク(地域別)



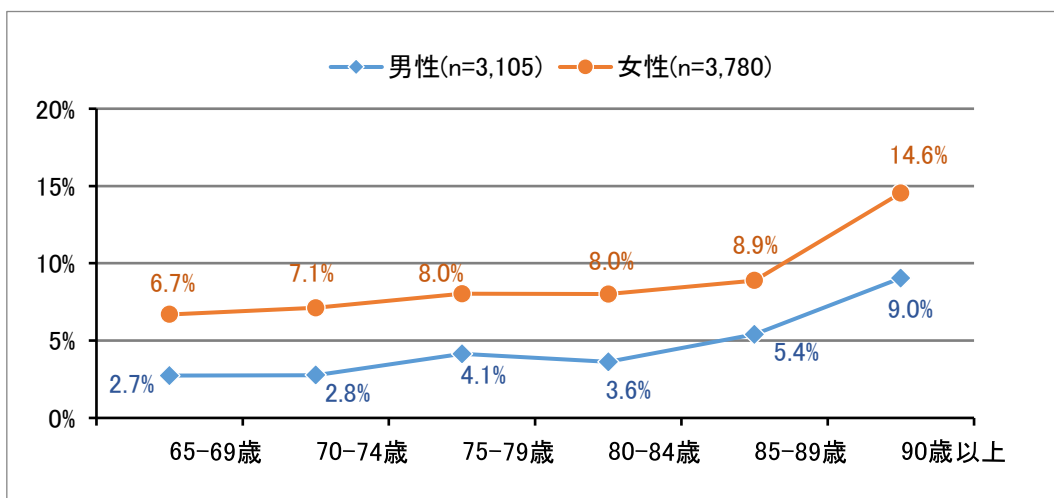
(2) 栄養改善リスク

栄養改善リスクの状況を見ると、男性より女性のほうがリスクのある割合が高くなっています。85～89歳と90歳以上を比べると、男性は3.6ポイント、女性は5.7ポイントと上昇しています。

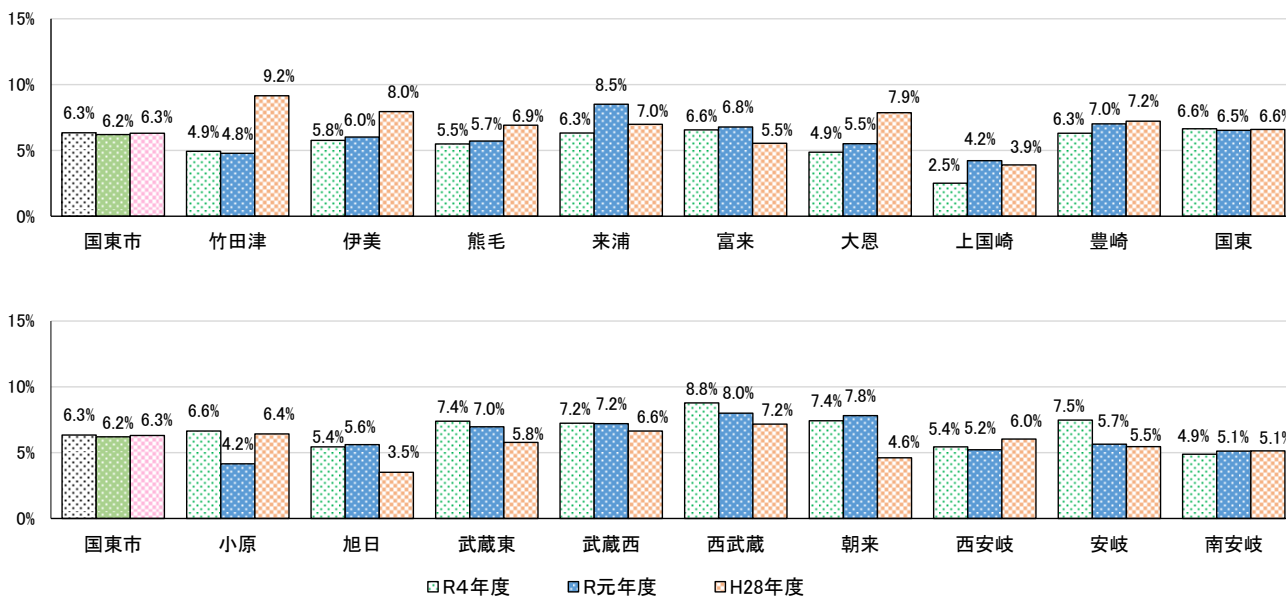
栄養改善リスクを地域別でみると、小原地区が2.5ポイント、安岐地区が1.8ポイント、西武蔵地区が0.8ポイントなど前回調査よりリスクが高くなっています。

一方、来浦地区が2.2ポイント、上国崎地区が1.7ポイント、豊崎地区が0.7ポイントなど前回調査よりリスクが低くなっています。

図表 栄養改善リスク(男女別)



図表 栄養改善リスク(地域別)



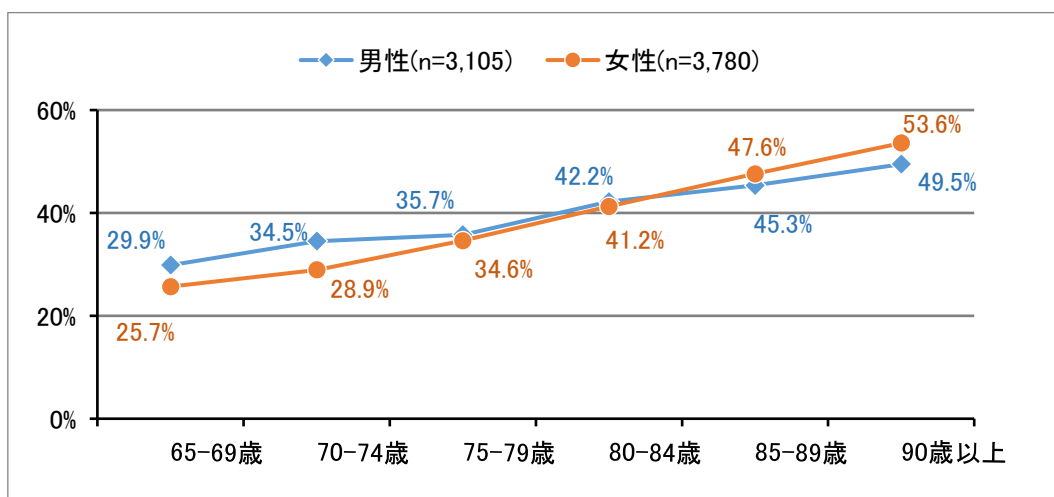
(3) 咀嚼機能リスク

咀嚼機能リスクの状況を見ると、80歳～84歳までは、女性より男性のほうがリスクの割合が高く、85歳を超えると、男性より女性のほうの咀嚼機能リスクが高くなっています。75～79歳と80～84歳を比べると男性では6.5ポイント上昇し、女性では6.6ポイント上昇しています。

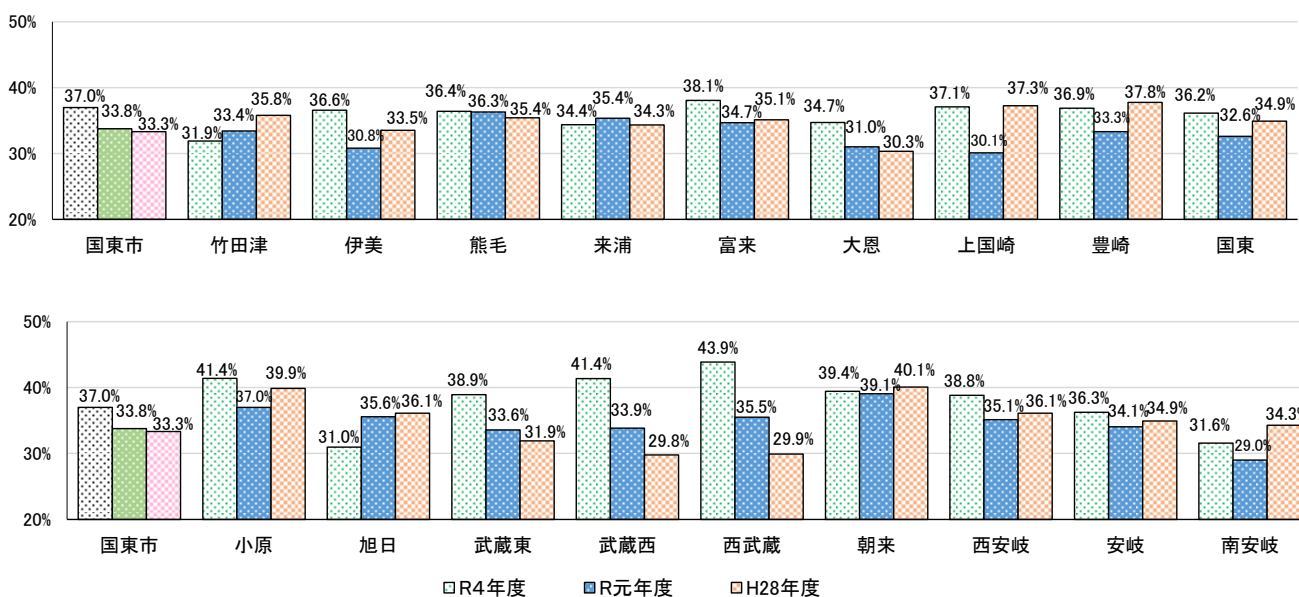
また咀嚼機能リスクを地域別でみると、西武蔵地区が8.4ポイント、武蔵西地区が7.5ポイント、上国崎地区が7.0ポイントなど前回調査よりリスクが高くなっています。

一方、旭日地区が4.6ポイント、竹田津地区が1.5ポイント、来浦地区が1.0ポイントなど前回調査よりリスクが低くなっています。

図表 咀嚼機能リスク(男女別)



図表 咀嚼機能リスク(地域別)



(4) 閉じこもりリスク

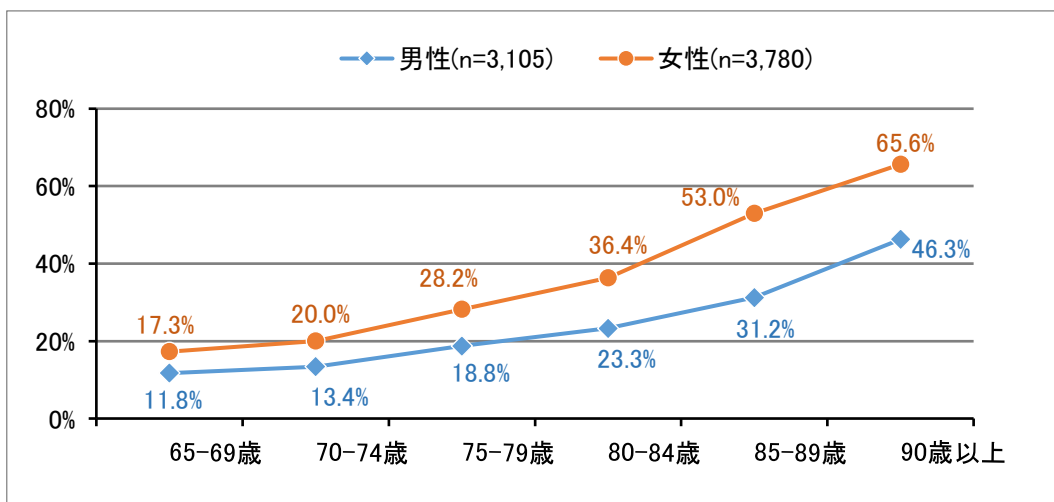
閉じこもりリスクの状況を見ると、新型コロナの影響で全体的に高くなっています。

男女別でみると、男性より女性のほうが閉じこもりリスクの割合が高くなっています。女性は、85歳を超えるとリスクが過半数を占めています。

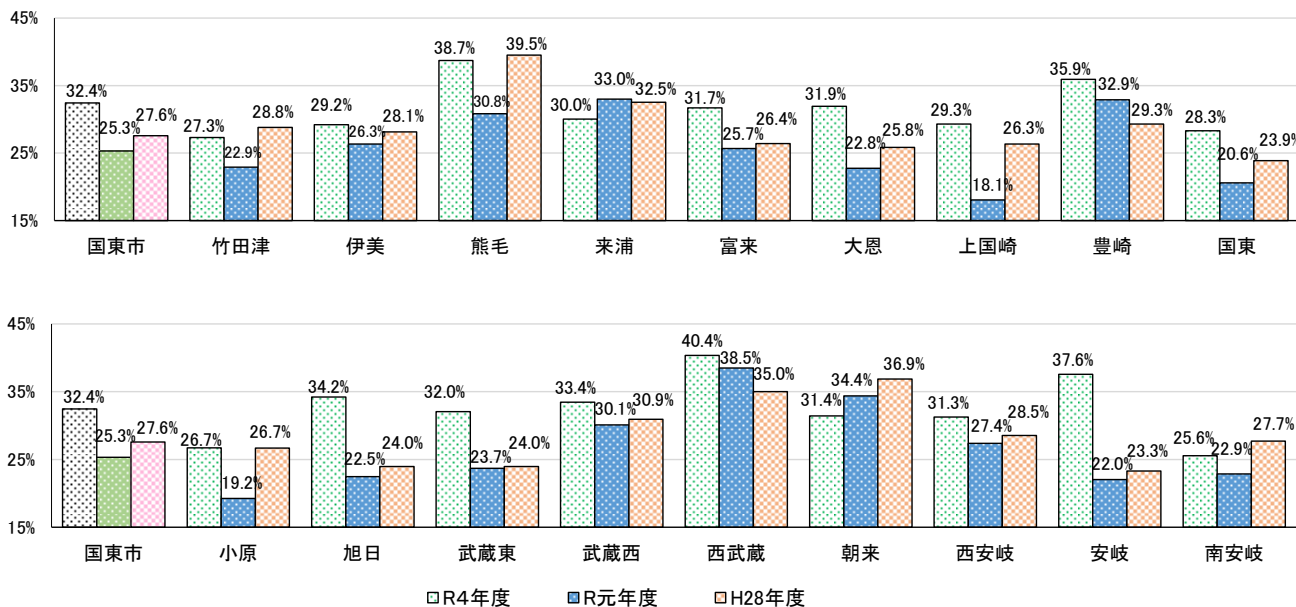
地域別でみると、特に安岐地区が15.5ポイント、旭日地区が11.7ポイント、上国崎地区が11.2ポイント前回調査よりリスクが高くなっています。

一方、来浦地区、朝来地区の2地区だけが3.0ポイント前回調査よりリスクが低くなっています。

図表 閉じこもりリスク(男女別)



図表 閉じこもりリスク(地域別)



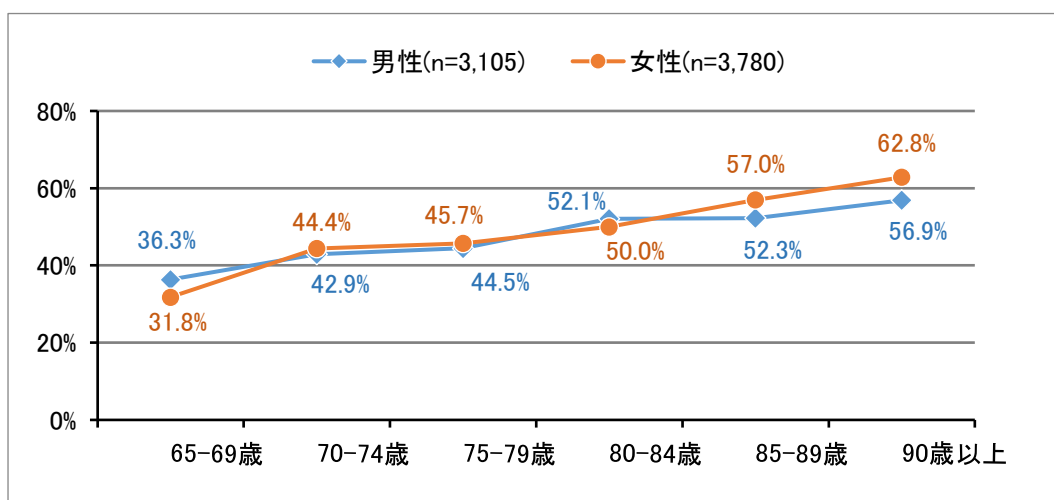
(5) 認知症リスク

認知症リスクの状況を見ると、男性、女性ともに80歳を超えると認知症リスクの割合が過半数を占めています。男性では、75～79歳と80～84歳を比べてみると、7.6ポイント上昇し、女性は、65～69歳と70～74歳を比べてみると12.6ポイント上昇しています。

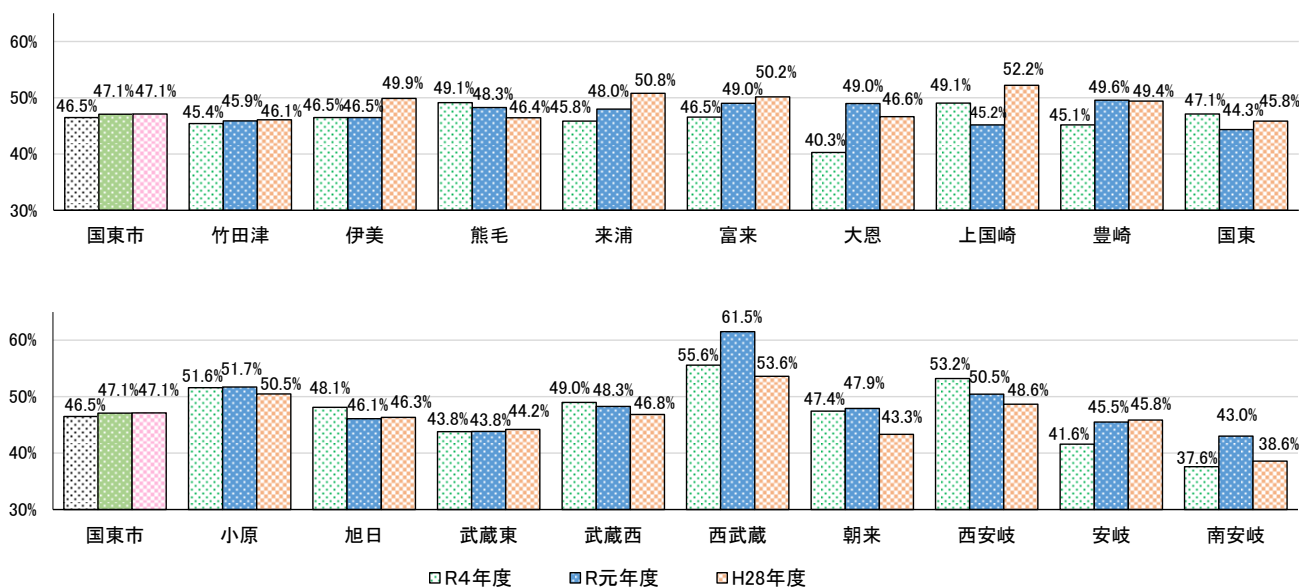
地域別でみると、上国崎地区が3.9ポイント、国東地区が2.8ポイント、西安岐地区が2.7ポイントなど前回調査よりリスクが高くなっています。

一方、大恩地区が8.5ポイント、西武蔵地区が5.9ポイント、南安岐地区が5.4ポイントなど前回調査よりリスクが低くなっています。

図表 認知症リスク(男女別)



図表 認知症リスク(地域別)



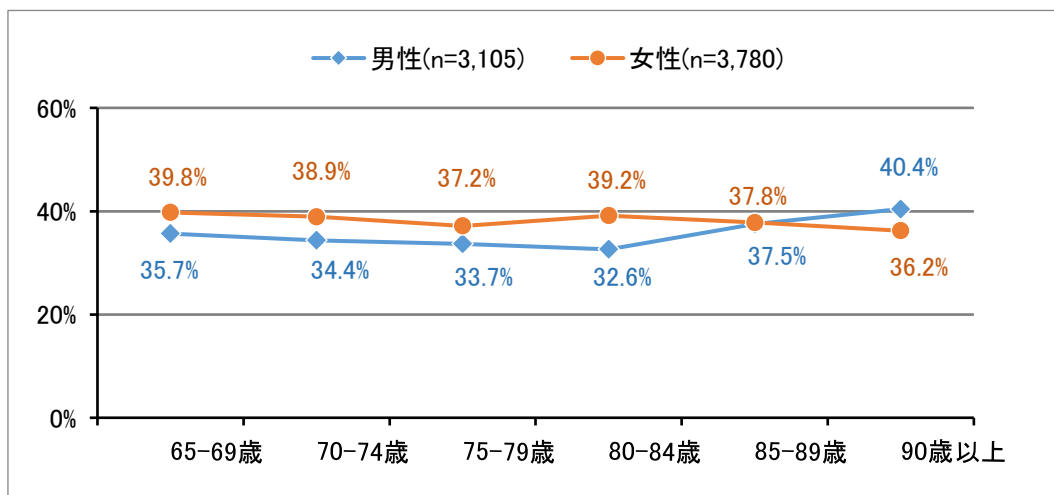
(6) うつリスク

うつリスクの状況を見ると、85～89歳までは男性より女性のほうがリスクの割合が高く、90歳以上は男性の方がうつリスクが高くなっています。

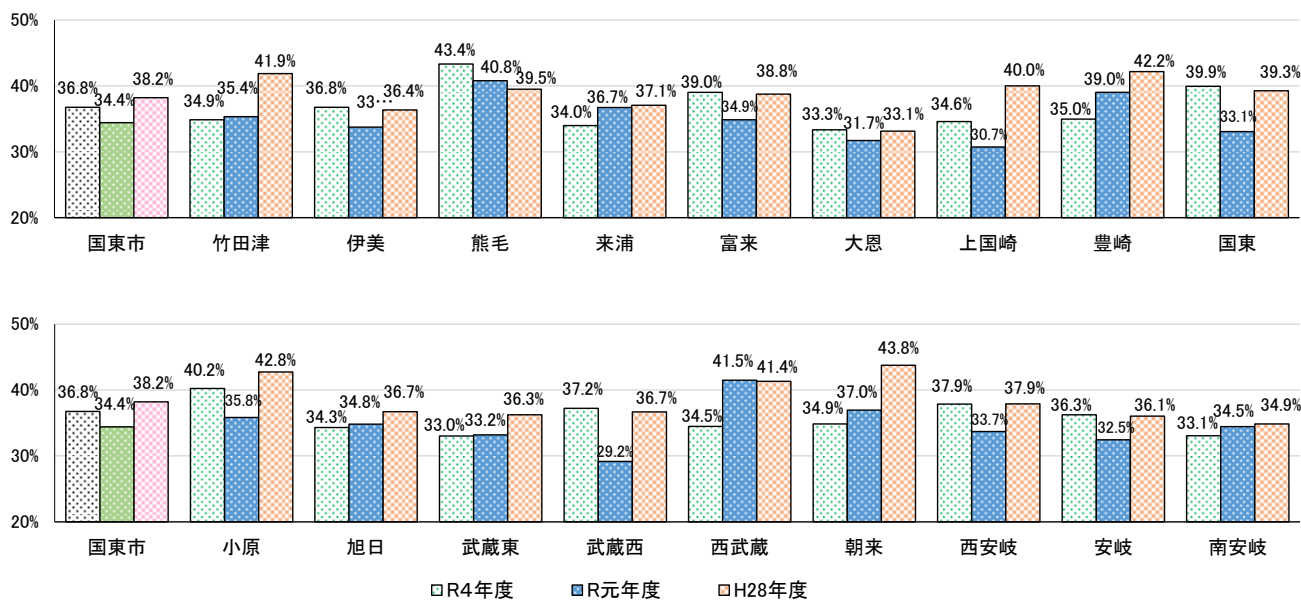
地域別でみると、武蔵西区が8.0ポイント、国東地区が6.8ポイント、小原地区が4.4ポイントなど前回調査よりリスクが高くなっています。

一方、西武蔵地区が7.0ポイント、豊崎地区が4.0ポイント、来浦地区が2.7ポイント、朝来地区が2.1ポイントなど前回調査よりリスクが低くなっています。

図表 うつリスク(男女別)



図表 うつリスク(地域別)



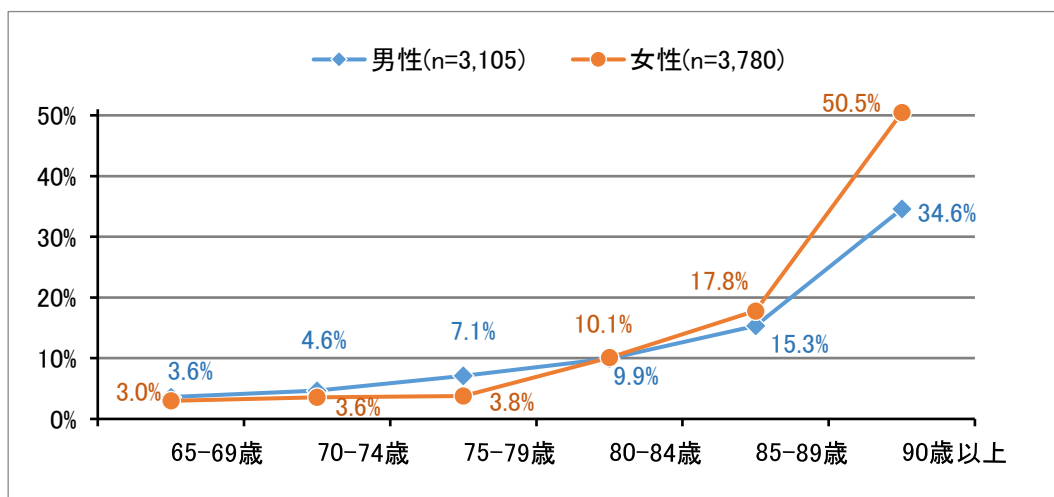
(7) 手段的自立度 (IADL)

IADLが低い高齢者の状況を見ると、75～79歳までは女性より男性のほうが、IADLが低い高齢者の割合が高く、80歳を超えると女性のほうの割合が高くなっています。

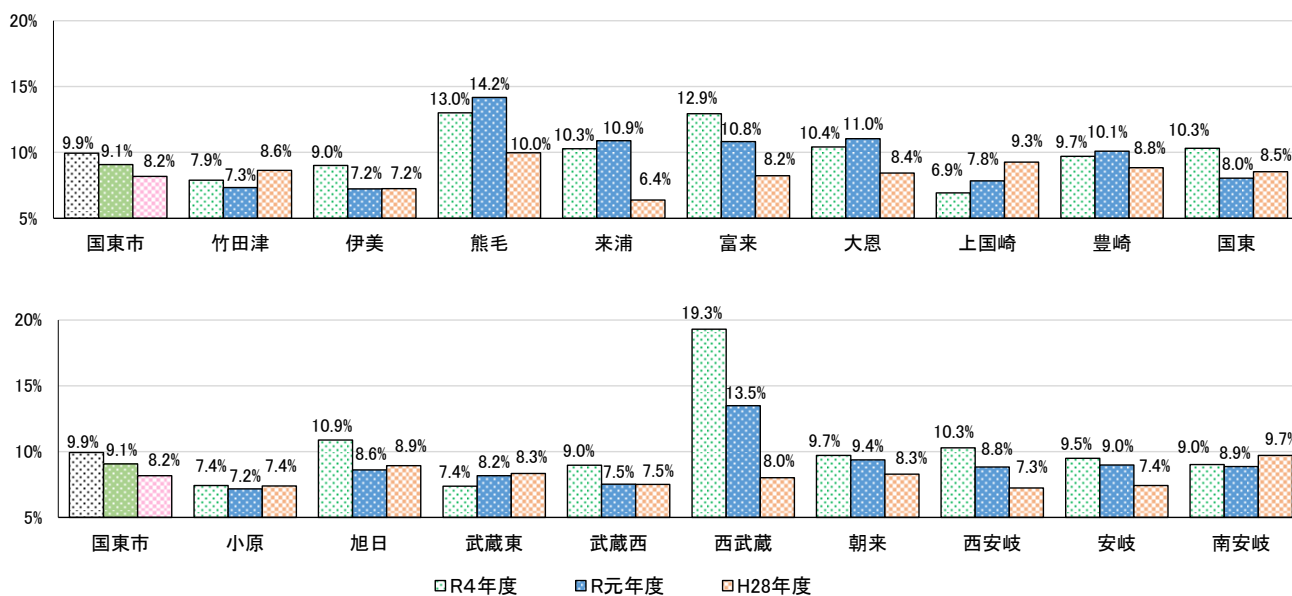
地区別でみると、西武蔵地区が5.8ポイント、国東地区、旭日地区が2.3ポイント、富来地区が2.1ポイントなど前回調査よりIADLの低い高齢者の割合が高くなっています。

一方、来る浦地区が1.2ポイント、上国崎地区が0.9ポイント、武蔵東地区が0.8ポイントなど前回調査よりIADLの低い高齢者の割合が低くなっています。

図表 IADLが低い(男女別)



図表 IADLが低い(地域別)



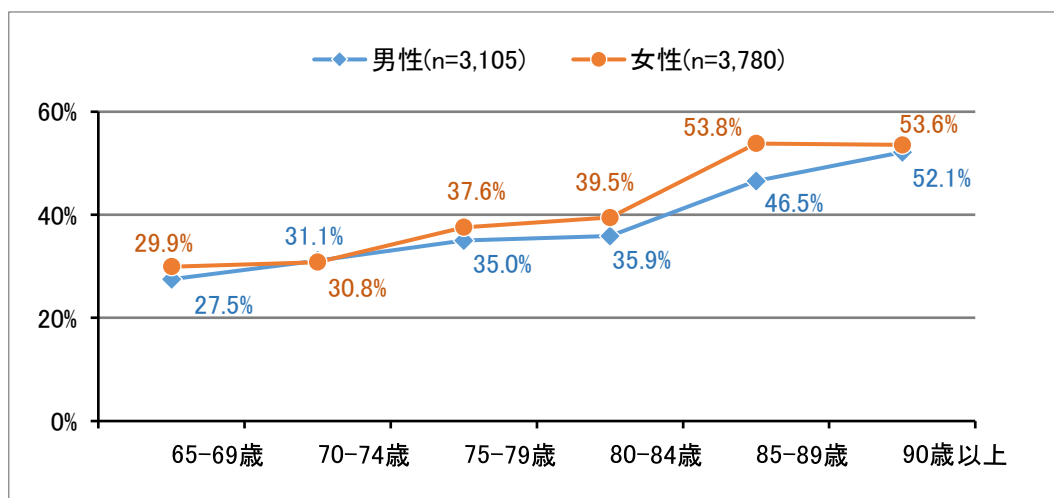
(8) 転倒リスク

転倒リスクの状況を見ると、男性より女性のほうが転倒リスクの割合が高くなっています。女性は、85歳を超えると転倒リスクの割合が過半数を占め、男性は、90歳以上で過半数を占めています。

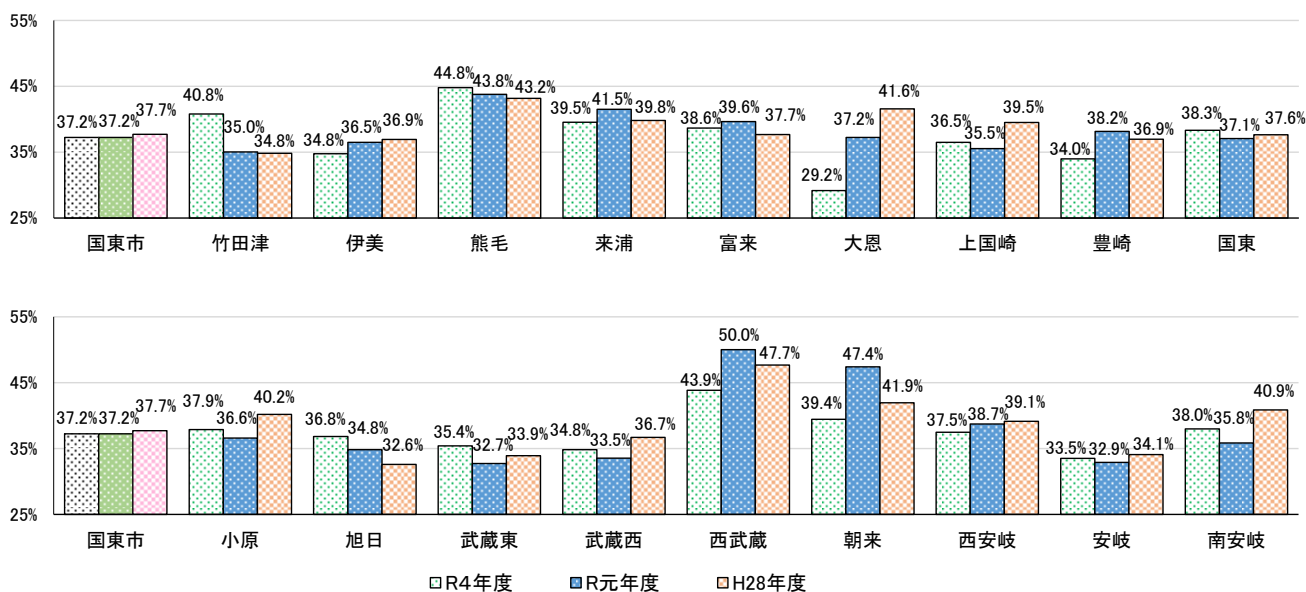
地域別で見ると、竹田津地区が5.8ポイント、武蔵東地区が2.7ポイント、南安岐地区が2.2ポイントなど前回調査よりリスクが高くなっています。

一方、朝来地区、大恩地区が8.0ポイント、西武蔵地区が6.1ポイント、豊崎地区が4.2ポイントなど前回調査よりリスクが低くなっています。

図表 転倒リスク(男女別)

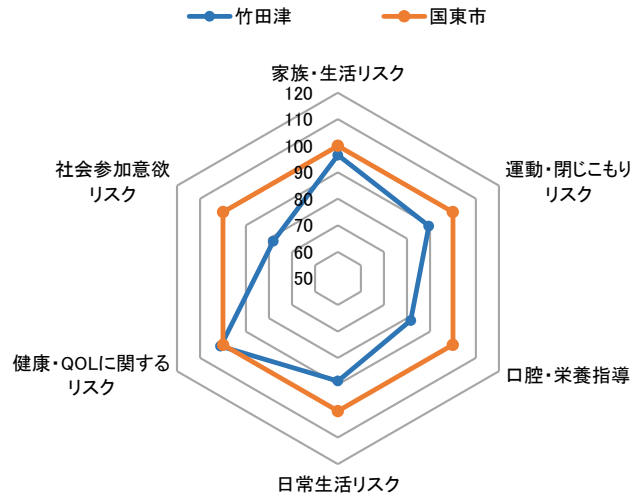


図表 転倒リスク(地域別)



2 地域評価

(1) 竹田津地区



【1.家族・生活リスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
後期高齢割合	59.0%	60.2%	101.9	=
一人暮らし率	21.3%	24.0%	111.5	++
高齢者夫婦世帯率	43.1%	52.0%	117.1	++
介護・介助必要率	7.5%	6.3%	80.8	-
介護が必要だが受けていない割合	9.8%	8.6%	85.9	-
生活が苦しい高齢者の割合	30.4%	25.7%	81.7	-
総合評価	28.5%	29.4%	96.5	=

【各指標総合評価】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
家族・生活リスク	28.5%	29.4%	96.5	=
運動・閉じこもりリスク	26.6%	31.5%	89.5	-
口腔・栄養指導	33.1%	29.2%	81.7	-
日常生活リスク	52.6%	51.8%	88.7	-
健康・QOLに関するリスク	48.9%	48.8%	101.0	=
社会参加意欲リスク	18.5%	22.2%	78.1	-

【2.運動・閉じこもりリスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
運動器機能リスク	32.7%	44.7%	126.9	++
転倒リスク	37.2%	40.8%	108.7	+
閉じこもりリスク	32.4%	27.3%	81.2	-
週一元気アップ教室参加率	8.7%	16.1%	53.8	-
いきいきちよるちよる体操実践率	21.9%	28.4%	76.9	-
総合評価	26.6%	31.5%	89.5	-

【5.健康・QOL指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
認知症リスク	46.5%	45.4%	97.6	=
うつリスク	36.8%	34.9%	94.5	-
主観的健康観	73.0%	72.0%	101.3	=
主観的幸福観	44.5%	45.1%	98.8	=
喫煙率	7.8%	8.9%	112.3	++
治療中の病気・後遺症の保有率	85.0%	86.5%	101.7	=
総合評価	48.9%	48.8%	101.0	=

【3.口腔・栄養指導】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
栄養改善リスク	6.3%	4.9%	71.4	-
咀嚼機能リスク	37.0%	31.9%	84.1	-
入れ歯利用率	55.9%	50.7%	89.6	-
総合評価	33.1%	29.2%	81.7	-

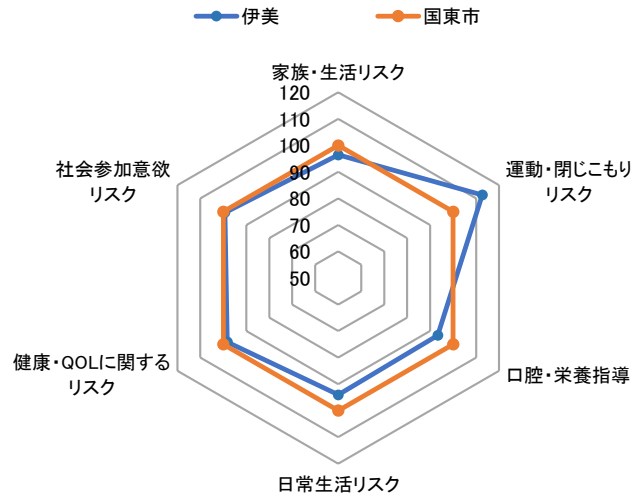
【4.日常生活自立度指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
IADLが低い高齢者の割合	9.9%	7.9%	74.2	-
配食ニーズ	9.2%	6.6%	60.0	-
買い物ニーズ	6.0%	5.3%	86.9	-
情緒的サポート受領率	93.5%	89.9%	104.0	=
情緒的サポート提供率	84.6%	86.5%	97.8	=
手段的サポート受領率	88.0%	88.8%	99.1	=
手段的サポート提供率	77.0%	78.0%	98.7	=
総合評価	52.6%	51.8%	88.7	-

【6.社会参加指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
ボランティア参加率	2.3%	4.6%	50.8	-
スポーツ関係グループ参加率	10.1%	22.4%	45.2	-
趣味関係グループ参加率	5.7%	8.2%	69.8	-
学習・教養サークル参加率	1.1%	1.0%	114.8	++
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	54.1%	56.6%	95.6	=
地域づくりへの企画・運営(お世話役)としての参加意向のある高齢者の割合	37.4%	40.5%	92.4	-
総合評価	18.5%	22.2%	78.1	-

(2) 伊美地区



【1.家族・生活リスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
後期高齢割合	59.0%	57.7%	97.6	=
一人暮らし率	21.3%	25.4%	116.3	++
高齢者夫婦世帯率	43.1%	43.8%	101.6	=
介護・介助必要率	7.5%	5.8%	70.8	-
介護が必要だが受けていない割合	9.8%	8.8%	89.4	-
生活が苦しい高齢者の割合	30.4%	31.2%	102.6	=
総合評価	28.5%	28.8%	96.4	=

【各指標総合評価】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
家族・生活リスク	28.5%	28.8%	96.4	=
運動・閉じこもりリスク	26.6%	24.3%	112.7	++
口腔・栄養指導	33.1%	31.2%	93.3	-
日常生活リスク	52.6%	52.9%	94.1	-
健康・QOLに関するリスク	48.9%	48.6%	98.3	=
社会参加意欲リスク	18.5%	18.6%	99.3	=

【2.運動・閉じこもりリスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
運動器機能リスク	32.7%	35.1%	106.9	+
転倒リスク	37.2%	34.8%	93.0	-
閉じこもりリスク	32.4%	29.2%	88.8	-
週一元気アップ教室参加率	8.7%	6.3%	137.5	++
いきいきちよるちよる体操実践率	21.9%	16.0%	137.1	++
総合評価	26.6%	24.3%	112.7	++

【5.健康・QOL指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
認知症リスク	46.5%	46.5%	100.0	=
うつリスク	36.8%	36.8%	99.9	=
主観的健康観	73.0%	72.6%	100.5	=
主観的幸福観	44.5%	42.7%	104.2	=
喫煙率	7.8%	6.7%	83.2	-
治療中の病気・後遺症の保有率	85.0%	86.5%	101.7	=
総合評価	48.9%	48.6%	98.3	=

【3.口腔・栄養指導】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
栄養改善リスク	6.3%	5.8%	89.9	-
咀嚼機能リスク	37.0%	36.6%	98.9	=
入れ歯利用率	55.9%	51.4%	91.1	-
総合評価	33.1%	31.2%	93.3	-

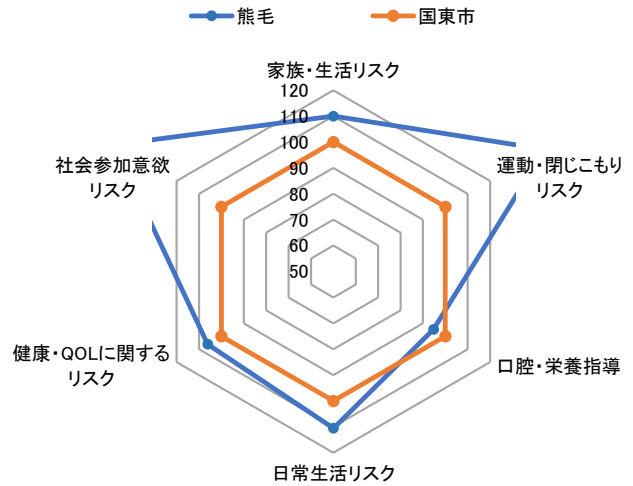
【6.社会参加指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
ボランティア参加率	2.3%	3.1%	76.3	-
スポーツ関係グループ参加率	10.1%	8.1%	124.7	++
趣味関係グループ参加率	5.7%	6.1%	93.6	-
学習・教養サークル参加率	1.1%	1.1%	104.8	=
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	54.1%	55.9%	96.8	=
地域づくりへの企画・運営(お世話役)としての参加意向のある高齢者の割合	37.4%	37.5%	99.7	=
総合評価	18.5%	18.6%	99.3	=

【4.日常生活自立度指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
IADLが低い高齢者の割合	9.9%	9.0%	89.7	-
配食ニーズ	9.2%	8.3%	88.9	-
買い物ニーズ	6.0%	5.2%	86.0	-
情緒的サポート受領率	93.5%	92.9%	100.6	=
情緒的サポート提供率	84.6%	87.6%	96.6	=
手段的サポート受領率	88.0%	87.2%	100.9	=
手段的サポート提供率	77.0%	80.4%	95.8	=
総合評価	52.6%	52.9%	94.1	-

(3) 熊毛地区



【1.家族・生活リスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
後期高齢割合	59.0%	60.7%	102.7	=
一人暮らし率	21.3%	21.4%	100.6	=
高齢者夫婦世帯率	43.1%	43.1%	100.0	=
介護・介助必要率	7.5%	12.1%	138.6	++
介護が必要だが受けていない割合	9.8%	10.7%	108.7	+
生活が難しい高齢者の割合	30.4%	33.5%	109.5	+
総合評価	28.5%	30.3%	110.0	++

【各指標総合評価】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
家族・生活リスク	28.5%	30.3%	110.0	++
運動・閉じこもりリスク	26.6%	24.5%	144.4	++
口腔・栄養指導	33.1%	32.9%	94.7	-
日常生活リスク	52.6%	54.8%	110.5	++
健康・QOLに関するリスク	48.9%	49.0%	106.1	+
社会参加意欲リスク	18.5%	16.6%	147.8	++

【2.運動・閉じこもりリスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
運動器機能リスク	32.7%	21.1%	45.0	-
転倒リスク	37.2%	44.8%	116.9	++
閉じこもりリスク	32.4%	38.7%	116.2	++
週一元気アップ教室参加率	8.7%	2.9%	300.0	++
いきいきちよるちよる体操実践率	21.9%	15.2%	143.8	++
総合評価	26.6%	24.5%	144.4	++

【5.健康・QOL指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
認知症リスク	46.5%	49.1%	105.4	+
うつリスク	36.8%	43.4%	115.2	++
主観的健康観	73.0%	66.5%	109.8	+
主観的幸福観	44.5%	41.0%	108.4	+
喫煙率	7.8%	7.5%	96.4	=
治療中の病気・後遺症の保有率	85.0%	86.4%	101.6	=
総合評価	48.9%	49.0%	106.1	+

【3.口腔・栄養指導】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
栄養改善リスク	6.3%	5.5%	84.4	-
咀嚼機能リスク	37.0%	36.4%	98.5	=
入れ歯利用率	55.9%	56.6%	101.3	=
総合評価	33.1%	32.9%	94.7	-

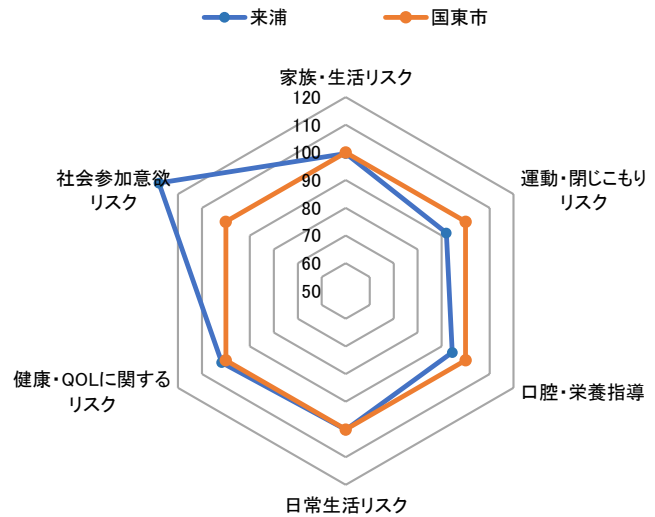
【6.社会参加指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
ボランティア参加率	2.3%	1.7%	134.8	++
スポーツ関係グループ参加率	10.1%	3.2%	318.0	++
趣味関係グループ参加率	5.7%	4.3%	132.3	++
学習・教養サークル参加率	1.1%	1.2%	98.0	=
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	54.1%	51.4%	105.1	+
地域づくりへの企画・運営(お世話役)としての参加意向のある高齢者の割合	37.4%	37.9%	98.7	=
総合評価	18.5%	16.6%	147.8	++

【4.日常生活自立度指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
IADLが低い高齢者の割合	9.9%	13.0%	123.6	++
配食ニーズ	9.2%	11.6%	120.3	++
買い物ニーズ	6.0%	9.5%	137.6	++
情緒的サポート受領率	93.5%	93.8%	99.6	=
情緒的サポート提供率	84.6%	85.8%	98.6	=
手段的サポート受領率	88.0%	90.2%	97.6	=
手段的サポート提供率	77.0%	79.8%	96.5	=
総合評価	52.6%	54.8%	110.5	++

(4) 来浦地区



【1.家族・生活リスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
後期高齢割合	59.0%	61.3%	103.6	=
一人暮らし率	21.3%	26.1%	118.5	++
高齢者夫婦世帯率	43.1%	36.4%	81.6	-
介護・介助必要率	7.5%	7.1%	95.3	=
介護が必要だが受けていない割合	9.8%	10.7%	108.5	+
生活が苦しい高齢者の割合	30.4%	27.7%	90.3	-
総合評価	28.5%	28.2%	99.6	=

【各指標総合評価】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
家族・生活リスク	28.5%	28.2%	99.6	=
運動・閉じこもりリスク	26.6%	28.9%	91.9	-
口腔・栄養指導	33.1%	30.7%	94.4	-
日常生活リスク	52.6%	52.3%	100.1	=
健康・QOLに関するリスク	48.9%	48.2%	101.7	=
社会参加意欲リスク	18.5%	20.5%	127.9	++

【2.運動・閉じこもりリスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
運動器機能リスク	32.7%	36.4%	110.1	++
転倒リスク	37.2%	39.5%	105.8	+
閉じこもりリスク	32.4%	30.0%	92.0	-
週一元気アップ教室参加率	8.7%	13.8%	62.7	-
いきいきちよるちよる体操実践率	21.9%	24.6%	89.0	-
総合評価	26.6%	28.9%	91.9	-

【5.健康・QOL指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
認知症リスク	46.5%	45.8%	98.6	=
うつリスク	36.8%	34.0%	91.8	-
主観的健康観	73.0%	72.7%	100.4	=
主観的幸福観	44.5%	42.3%	105.2	+
喫煙率	7.8%	9.1%	114.4	++
治療中の病気・後遺症の保有率	85.0%	85.0%	99.9	=
総合評価	48.9%	48.2%	101.7	=

【3.口腔・栄養指導】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
栄養改善リスク	6.3%	6.3%	99.6	=
咀嚼機能リスク	37.0%	34.4%	92.5	-
入れ歯利用率	55.9%	51.4%	91.2	-
総合評価	33.1%	30.7%	94.4	-

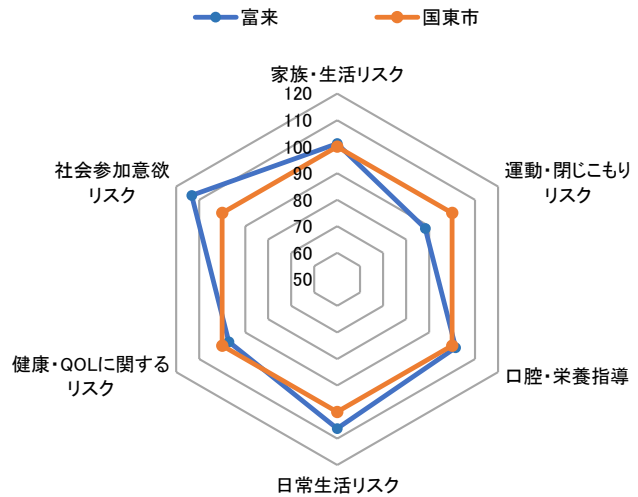
【6.社会参加指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
ボランティア参加率	2.3%	2.8%	84.5	-
スポーツ関係グループ参加率	10.1%	11.5%	88.2	-
趣味関係グループ参加率	5.7%	4.3%	132.0	++
学習・教養サークル参加率	1.1%	0.4%	286.6	++
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	54.1%	62.1%	87.1	-
地域づくりへの企画・運営(お世話役)としての参加意向のある高齢者の割合	37.4%	41.9%	89.2	-
総合評価	18.5%	20.5%	127.9	++

【4.日常生活自立度指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
IADLが低い高齢者の割合	9.9%	10.3%	103.3	=
配食ニーズ	9.2%	7.9%	83.5	-
買い物ニーズ	6.0%	6.7%	111.4	++
情緒的サポート受領率	93.5%	94.3%	99.1	=
情緒的サポート提供率	84.6%	82.6%	102.5	=
手段的サポート受領率	88.0%	88.5%	99.4	=
手段的サポート提供率	77.0%	75.9%	101.4	=
総合評価	52.6%	52.3%	100.1	=

(5) 富来地区



【1.家族・生活リスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
後期高齢割合	59.0%	59.8%	101.4	=
一人暮らし率	21.3%	18.8%	86.7	-
高齢者夫婦世帯率	43.1%	43.5%	101.1	=
介護・介助必要率	7.5%	9.8%	123.6	++
介護が必要だが受けていない割合	9.8%	10.1%	103.7	=
生活が苦しい高齢者の割合	30.4%	27.8%	90.7	-
総合評価	28.5%	28.3%	101.2	=

【各指標総合評価】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
家族・生活リスク	28.5%	28.3%	101.2	=
運動・閉じこもりリスク	26.6%	29.8%	88.3	-
口腔・栄養指導	33.1%	33.2%	101.5	=
日常生活リスク	52.6%	53.1%	106.3	+
健康・QOLに関するリスク	48.9%	49.4%	97.1	=
社会参加意欲リスク	18.5%	17.5%	113.3	++

【2.運動・閉じこもりリスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
運動器機能リスク	32.7%	35.1%	106.8	+
転倒リスク	37.2%	38.6%	103.7	=
閉じこもりリスク	32.4%	31.7%	97.7	=
週一元気アップ教室参加率	8.7%	15.2%	57.1	-
いきいきちよるちよる体操実践率	21.9%	28.6%	76.5	-
総合評価	26.6%	29.8%	88.3	-

【5.健康・QOL指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
認知症リスク	46.5%	46.5%	100.1	=
うつリスク	36.8%	39.0%	105.8	+
主観的健康観	73.0%	73.2%	99.7	=
主観的幸福観	44.5%	45.4%	98.0	=
喫煙率	7.8%	6.4%	78.0	-
治療中の病気・後遺症の保有率	85.0%	85.9%	101.0	=
総合評価	48.9%	49.4%	97.1	=

【3.口腔・栄養指導】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
栄養改善リスク	6.3%	6.6%	103.3	=
咀嚼機能リスク	37.0%	38.1%	102.9	=
入れ歯利用率	55.9%	55.0%	98.3	=
総合評価	33.1%	33.2%	101.5	=

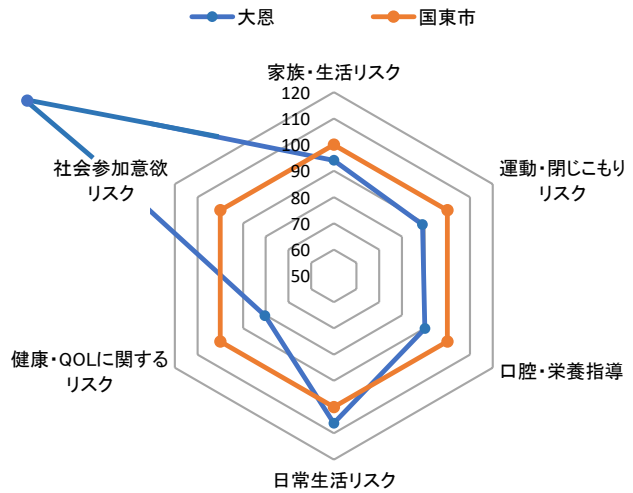
【6.社会参加指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
ボランティア参加率	2.3%	1.7%	138.5	++
スポーツ関係グループ参加率	10.1%	8.4%	119.7	++
趣味関係グループ参加率	5.7%	6.2%	92.7	-
学習・教養サークル参加率	1.1%	0.9%	120.8	++
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	54.1%	52.2%	103.7	=
地域づくりへの企画・運営(お世話役)としての参加意向のある高齢者の割合	37.4%	35.8%	104.3	=
総合評価	18.5%	17.5%	113.3	++

【4.日常生活自立度指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
IADLが低い高齢者の割合	9.9%	12.9%	123.3	++
配食ニーズ	9.2%	8.6%	93.3	-
買い物ニーズ	6.0%	8.1%	126.2	++
情緒的サポート受領率	93.5%	93.7%	99.7	=
情緒的サポート提供率	84.6%	85.4%	99.1	=
手段的サポート受領率	88.0%	86.5%	101.7	=
手段的サポート提供率	77.0%	76.5%	100.5	=
総合評価	52.6%	53.1%	106.3	+

(6) 大恩地区



【1.家族・生活リスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
後期高齢割合	59.0%	61.1%	103.4	=
一人暮らし率	21.3%	18.8%	86.6	-
高齢者夫婦世帯率	43.1%	41.0%	94.9	-
介護・介助必要率	7.5%	10.4%	128.5	++
介護が必要だが受けていない割合	9.8%	9.0%	91.9	-
生活が苦しい高齢者の割合	30.4%	21.5%	59.0	-
総合評価	28.5%	27.0%	94.0	-

【各指標総合評価】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
家族・生活リスク	28.5%	27.0%	94.0	-
運動・閉じこもりリスク	26.6%	23.2%	89.0	-
口腔・栄養指導	33.1%	33.3%	90.1	-
日常生活リスク	52.6%	53.3%	106.1	+
健康・QOLに関するリスク	48.9%	48.0%	80.4	-
社会参加意欲リスク	18.5%	16.8%	185.1	++

【2.運動・閉じこもりリスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
運動器機能リスク	32.7%	25.7%	72.7	-
転倒リスク	37.2%	29.2%	72.4	-
閉じこもりリスク	32.4%	31.9%	98.4	=
週一元気アップ教室参加率	8.7%	9.7%	89.2	-
いきいきちよるちよる体操実践率	21.9%	19.4%	112.5	++
総合評価	26.6%	23.2%	89.0	-

【5.健康・QOL指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
認知症リスク	46.5%	40.3%	84.6	-
うつリスク	36.8%	33.3%	89.7	-
主観的健康観	73.0%	74.3%	98.2	=
主観的幸福観	44.5%	47.9%	92.9	-
喫煙率	7.8%	4.2%	13.2	-
治療中の病気・後遺症の保有率	85.0%	88.2%	103.6	=
総合評価	48.9%	48.0%	80.4	-

【3.口腔・栄養指導】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
栄養改善リスク	6.3%	4.9%	69.4	-
咀嚼機能リスク	37.0%	34.7%	93.5	-
入れ歯利用率	55.9%	60.4%	107.4	+
総合評価	33.1%	33.3%	90.1	-

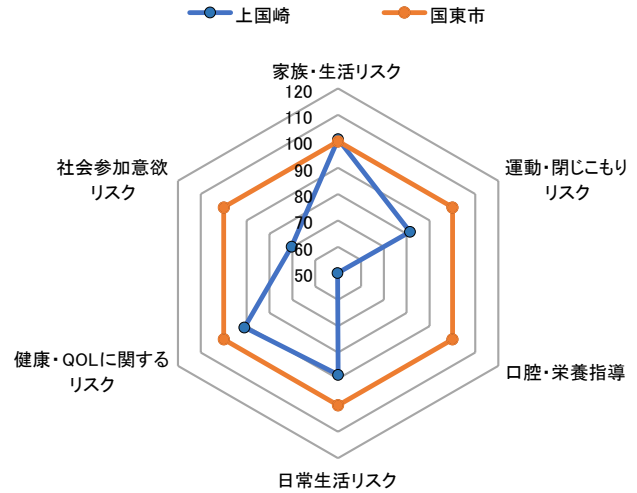
【6.社会参加指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
ボランティア参加率	2.3%	0.7%	336.7	++
スポーツ関係グループ参加率	10.1%	3.5%	291.1	++
趣味関係グループ参加率	5.7%	4.9%	118.0	++
学習・教養サークル参加率	1.1%	0.7%	163.1	++
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	54.1%	54.2%	99.8	=
地域づくりへの企画・運営(お世話役)としての参加意向のある高齢者の割合	37.4%	36.8%	101.5	=
総合評価	18.5%	16.8%	185.1	++

【4.日常生活自立度指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
IADLが低い高齢者の割合	9.9%	10.4%	104.6	=
配食ニーズ	9.2%	11.1%	117.1	++
買い物ニーズ	6.0%	7.6%	122.0	++
情緒的サポート受領率	93.5%	95.4%	98.0	=
情緒的サポート提供率	84.6%	82.6%	102.4	=
手段的サポート受領率	88.0%	87.5%	100.5	=
手段的サポート提供率	77.0%	78.5%	98.1	=
総合評価	52.6%	53.3%	106.1	+

(7) 上国崎地区



【1.家族・生活リスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
後期高齢割合	59.0%	62.9%	106.1	+
一人暮らし率	21.3%	22.6%	106.1	+
高齢者夫婦世帯率	43.1%	50.3%	114.4	++
介護・介助必要率	7.5%	6.9%	92.3	-
介護が必要だが受けていない割合	9.8%	8.2%	80.6	-
生活が苦しい高齢者の割合	30.4%	32.1%	105.4	+
総合評価	28.5%	30.5%	100.8	=

【各指標総合評価】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
家族・生活リスク	28.5%	30.5%	100.8	=
運動・閉じこもりリスク	26.6%	32.2%	81.4	-
口腔・栄養指導	33.1%	32.1%	49.8	-
日常生活リスク	52.6%	53.1%	88.4	-
健康・QOLに関するリスク	48.9%	48.4%	91.0	-
社会参加意欲リスク	18.5%	24.4%	70.3	-

【2.運動・閉じこもりリスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
運動器機能リスク	32.7%	39.0%	116.1	++
転倒リスク	37.2%	36.5%	97.9	=
閉じこもりリスク	32.4%	29.3%	89.2	-
週一元気アップ教室参加率	8.7%	23.3%	37.3	-
いきいきちよるちよる体操実践率	21.9%	32.8%	66.7	-
総合評価	26.6%	32.2%	81.4	-

【5.健康・QOL指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
認知症リスク	46.5%	49.1%	105.3	+
うつリスク	36.8%	34.6%	93.7	-
主観的健康観	73.0%	73.6%	99.2	=
主観的幸福観	44.5%	43.4%	102.5	=
喫煙率	7.8%	5.0%	45.3	-
治療中の病気・後遺症の保有率	85.0%	85.0%	99.9	=
総合評価	48.9%	48.4%	91.0	-

【3.口腔・栄養指導】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
栄養改善リスク	6.3%	2.5%	-52.3	-
咀嚼機能リスク	37.0%	37.1%	100.3	=
入れ歯利用率	55.9%	56.6%	101.2	=
総合評価	33.1%	32.1%	49.8	-

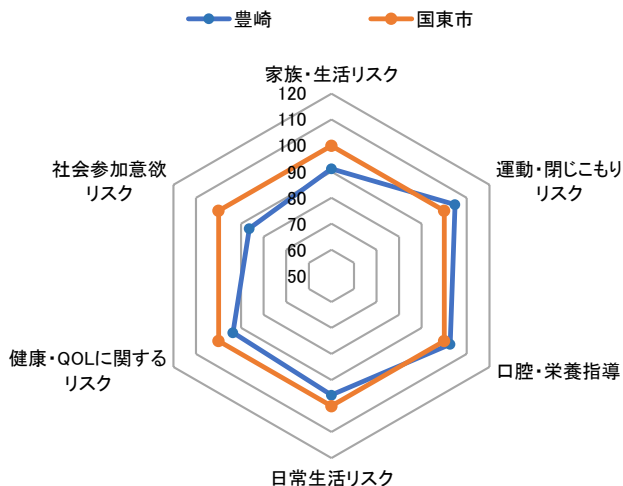
【6.社会参加指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
ボランティア参加率	2.3%	5.7%	41.3	-
スポーツ関係グループ参加率	10.1%	15.7%	64.3	-
趣味関係グループ参加率	5.7%	5.7%	101.4	=
学習・教養サークル参加率	1.1%	1.9%	60.0	-
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	54.1%	68.6%	78.9	-
地域づくりへの企画・運営(お世話役)としての参加意向のある高齢者の割合	37.4%	49.1%	76.2	-
総合評価	18.5%	24.4%	70.3	-

【4.日常生活自立度指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
IADLが低い高齢者の割合	9.9%	6.9%	56.4	-
配食ニーズ	9.2%	7.5%	78.0	-
買い物ニーズ	6.0%	5.7%	94.8	-
情緒的サポート受領率	93.5%	92.8%	100.8	=
情緒的サポート提供率	84.6%	84.9%	99.7	=
手段的サポート受領率	88.0%	91.2%	96.5	=
手段的サポート提供率	77.0%	83.0%	92.7	-
総合評価	52.6%	53.1%	88.4	-

(8) 豊崎地区



【1.家族・生活リスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
後期高齢割合	59.0%	57.8%	97.8	=
一人暮らし率	21.3%	19.9%	93.2	-
高齢者夫婦世帯率	43.1%	44.7%	103.6	=
介護・介助必要率	7.5%	4.9%	46.5	-
介護が必要だが受けていない割合	9.8%	12.1%	119.6	++
生活が苦しい高齢者の割合	30.4%	26.7%	86.3	-
総合評価	28.5%	27.7%	91.2	-

【各指標総合評価】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
家族・生活リスク	28.5%	27.7%	91.2	-
運動・閉じこもりリスク	26.6%	28.6%	104.8	=
口腔・栄養指導	33.1%	34.8%	102.6	=
日常生活リスク	52.6%	51.9%	95.8	=
健康・QOLに関するリスク	48.9%	50.0%	93.7	-
社会参加意欲リスク	18.5%	20.3%	86.4	-

【2.運動・閉じこもりリスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
運動器機能リスク	32.7%	40.3%	118.8	++
転倒リスク	37.2%	34.0%	90.4	-
閉じこもりリスク	32.4%	35.9%	109.7	+
週一元気アップ教室参加率	8.7%	7.3%	119.1	++
いきいきちよるちよる体操実践率	21.9%	25.5%	85.8	-
総合評価	26.6%	28.6%	104.8	=

【5.健康・QOL指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
認知症リスク	46.5%	45.1%	97.0	=
うつリスク	36.8%	35.0%	94.8	-
主観的健康観	73.0%	76.7%	95.2	=
主観的幸福観	44.5%	52.9%	84.1	-
喫煙率	7.8%	7.3%	93.1	-
治療中の病気・後遺症の保有率	85.0%	83.2%	97.8	=
総合評価	48.9%	50.0%	93.7	-

【3.口腔・栄養指導】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
栄養改善リスク	6.3%	6.3%	99.4	=
咀嚼機能リスク	37.0%	36.9%	99.8	=
入れ歯利用率	55.9%	61.2%	108.6	+
総合評価	33.1%	34.8%	102.6	=

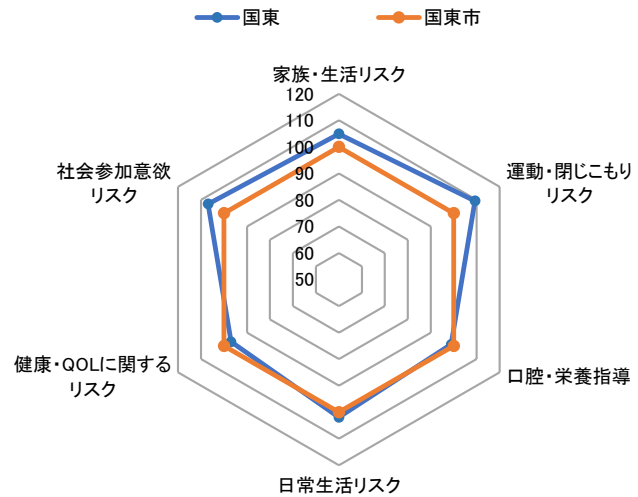
【4.日常生活自立度指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
IADLが低い高齢者の割合	9.9%	9.7%	97.7	=
配食ニーズ	9.2%	7.8%	81.4	-
買い物ニーズ	6.0%	5.3%	88.5	-
情緒的サポート受領率	93.5%	91.2%	102.4	=
情緒的サポート提供率	84.6%	82.0%	103.2	=
手段的サポート受領率	88.0%	91.3%	96.4	=
手段的サポート提供率	77.0%	76.2%	101.0	=
総合評価	52.6%	51.9%	95.8	=

【6.社会参加指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
ボランティア参加率	2.3%	4.4%	53.5	-
スポーツ関係グループ参加率	10.1%	10.7%	94.7	-
趣味関係グループ参加率	5.7%	8.7%	65.7	-
学習・教養サークル参加率	1.1%	1.0%	116.7	++
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	54.1%	56.3%	96.0	=
地域づくりへの企画・運営(お世話役)としての参加意向のある高齢者の割合	37.4%	40.8%	91.6	-
総合評価	18.5%	20.3%	86.4	-

(9) 国東地区



【1.家族・生活リスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
後期高齢割合	59.0%	61.6%	104.1	=
一人暮らし率	21.3%	24.4%	112.9	++
高齢者夫婦世帯率	43.1%	41.1%	95.1	=
介護・介助必要率	7.5%	7.4%	98.7	=
介護が必要だが受けていない割合	9.8%	10.3%	105.4	+
生活が苦しい高齢者の割合	30.4%	34.9%	113.1	++
総合評価	28.5%	29.9%	104.9	=

【各指標総合評価】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
家族・生活リスク	28.5%	29.9%	104.9	=
運動・閉じこもりリスク	26.6%	24.8%	109.3	+
口腔・栄養指導	33.1%	31.9%	98.9	=
日常生活リスク	52.6%	51.9%	101.9	=
健康・QOLに関するリスク	48.9%	49.6%	96.9	=
社会参加意欲リスク	18.5%	17.7%	106.9	+

【2.運動・閉じこもりリスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
運動器機能リスク	32.7%	31.4%	95.7	=
転倒リスク	37.2%	38.3%	102.8	=
閉じこもりリスク	32.4%	28.3%	85.4	-
週一元気アップ教室参加率	8.7%	5.6%	154.3	++
いきいきちよるちよる体操実践率	21.9%	20.2%	108.2	+
総合評価	26.6%	24.8%	109.3	+

【5.健康・QOL指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
認知症リスク	46.5%	47.1%	101.3	=
うつリスク	36.8%	39.9%	107.9	+
主観的健康観	73.0%	75.4%	96.8	=
主観的幸福観	44.5%	46.7%	95.3	=
喫煙率	7.8%	6.7%	84.5	-
治療中の病気・後遺症の保有率	85.0%	81.6%	95.8	=
総合評価	48.9%	49.6%	96.9	=

【3.口腔・栄養指導】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
栄養改善リスク	6.3%	6.6%	104.4	=
咀嚼機能リスク	37.0%	36.2%	97.7	=
入れ歯利用率	55.9%	53.0%	94.5	-
総合評価	33.1%	31.9%	98.9	=

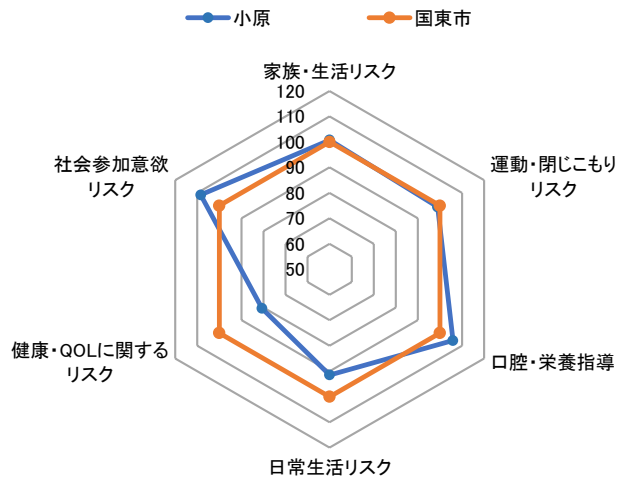
【6.社会参加指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
ボランティア参加率	2.3%	1.9%	120.5	++
スポーツ関係グループ参加率	10.1%	10.6%	95.2	=
趣味関係グループ参加率	5.7%	6.3%	90.6	-
学習・教養サークル参加率	1.1%	0.9%	123.2	++
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	54.1%	50.6%	106.9	+
地域づくりへの企画・運営(お世話役)としての参加意向のある高齢者の割合	37.4%	35.5%	105.1	+
総合評価	18.5%	17.7%	106.9	+

【4.日常生活自立度指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
IADLが低い高齢者の割合	9.9%	10.3%	103.7	=
配食ニーズ	9.2%	9.4%	102.0	=
買い物ニーズ	6.0%	6.0%	101.2	=
情緒的サポート受領率	93.5%	92.8%	100.7	=
情緒的サポート提供率	84.6%	84.1%	100.7	=
手段的サポート受領率	88.0%	86.7%	101.4	=
手段的サポート提供率	77.0%	74.2%	103.8	=
総合評価	52.6%	51.9%	101.9	=

(10) 小原地区



【1.家族・生活リスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
後期高齢割合	59.0%	59.8%	101.2	=
一人暮らし率	21.3%	21.9%	102.8	=
高齢者夫婦世帯率	43.1%	42.2%	97.9	=
介護・介助必要率	7.5%	7.0%	94.0	-
介護が必要だが受けていない割合	9.8%	13.3%	126.5	++
生活が難しい高齢者の割合	30.4%	25.8%	82.3	-
総合評価	28.5%	28.3%	100.8	=

【各指標総合評価】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
家族・生活リスク	28.5%	28.3%	100.8	=
運動・閉じこもりリスク	26.6%	24.1%	98.9	=
口腔・栄養指導	33.1%	35.2%	105.9	+
日常生活リスク	52.6%	51.2%	91.5	-
健康・QOLに関するリスク	48.9%	49.6%	80.7	-
社会参加意欲リスク	18.5%	18.2%	108.4	+

【2.運動・閉じこもりリスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
運動器機能リスク	32.7%	27.0%	78.6	-
転倒リスク	37.2%	37.9%	101.8	=
閉じこもりリスク	32.4%	26.7%	78.5	-
週一元気アップ教室参加率	8.7%	6.3%	138.7	++
いきいきちよるちよる体操実践率	21.9%	22.5%	97.0	=
総合評価	26.6%	24.1%	98.9	=

【5.健康・QOL指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
認知症リスク	46.5%	51.6%	109.9	+
うつリスク	36.8%	40.2%	108.6	+
主観的健康観	73.0%	74.2%	98.3	=
主観的幸福観	44.5%	47.3%	94.2	-
喫煙率	7.8%	3.5%	-21.4	-
治療中の病気・後遺症の保有率	85.0%	80.6%	94.5	-
総合評価	48.9%	49.6%	80.7	-

【3.口腔・栄養指導】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
栄養改善リスク	6.3%	6.6%	104.4	=
咀嚼機能リスク	37.0%	41.4%	110.7	++
入れ歯利用率	55.9%	57.4%	102.6	=
総合評価	33.1%	35.2%	105.9	+

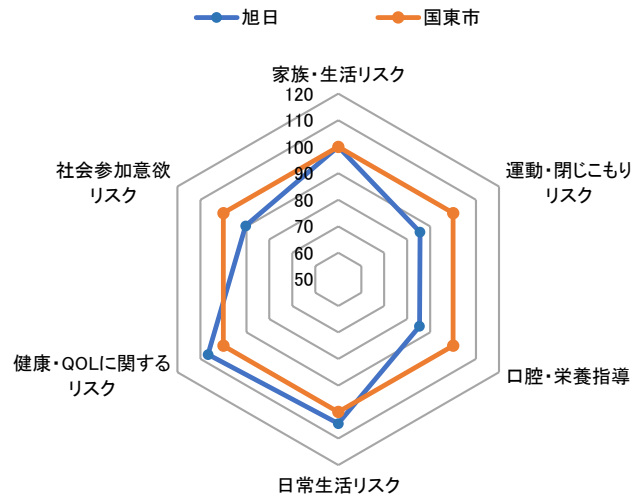
【6.社会参加指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
ボランティア参加率	2.3%	1.6%	149.7	++
スポーツ関係グループ参加率	10.1%	7.8%	129.4	++
趣味関係グループ参加率	5.7%	5.9%	97.9	=
学習・教養サークル参加率	1.1%	1.6%	72.5	-
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	54.1%	57.0%	94.8	-
地域づくりへの企画・運営(お世話役)としての参加意向のある高齢者の割合	37.4%	35.2%	106.3	+
総合評価	18.5%	18.2%	108.4	+

【4.日常生活自立度指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
IADLが低い高齢者の割合	9.9%	7.4%	66.1	-
配食ニーズ	9.2%	9.8%	105.7	+
買い物ニーズ	6.0%	4.3%	61.4	-
情緒的サポート受領率	93.5%	91.5%	102.2	=
情緒的サポート提供率	84.6%	81.6%	103.7	=
手段的サポート受領率	88.0%	89.1%	98.8	=
手段的サポート提供率	77.0%	75.0%	102.6	=
総合評価	52.6%	51.2%	91.5	-

(11) 旭日地区



【1.家族・生活リスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
後期高齢割合	59.0%	59.0%	99.9	=
一人暮らし率	21.3%	20.5%	96.3	=
高齢者夫婦世帯率	43.1%	41.8%	97.1	=
介護・介助必要率	7.5%	7.1%	95.2	=
介護が必要だが受けていない割合	9.8%	11.7%	116.7	++
生活が苦しい高齢者の割合	30.4%	28.9%	94.9	-
総合評価	28.5%	28.2%	100.0	=

【各指標総合評価】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
家族・生活リスク	28.5%	28.2%	100.0	=
運動・閉じこもりリスク	26.6%	30.7%	85.6	-
口腔・栄養指導	33.1%	29.4%	85.4	-
日常生活リスク	52.6%	53.4%	104.4	=
健康・QOLに関するリスク	48.9%	50.2%	106.7	+
社会参加意欲リスク	18.5%	18.4%	90.3	-

【2.運動・閉じこもりリスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
運動器機能リスク	32.7%	33.1%	101.0	=
転倒リスク	37.2%	36.8%	98.9	=
閉じこもりリスク	32.4%	34.2%	105.2	+
週一元気アップ教室参加率	8.7%	14.2%	61.0	-
いきいきちよるちよる体操実践率	21.9%	35.3%	62.0	-
総合評価	26.6%	30.7%	85.6	-

【5.健康・QOL指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
認知症リスク	46.5%	48.1%	103.4	=
うつリスク	36.8%	34.3%	92.8	-
主観的健康観	73.0%	73.6%	99.1	=
主観的幸福観	44.5%	43.5%	102.3	=
喫煙率	7.8%	12.6%	138.0	++
治療中の病気・後遺症の保有率	85.0%	89.3%	104.8	=
総合評価	48.9%	50.2%	106.7	+

【3.口腔・栄養指導】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
栄養改善リスク	6.3%	5.4%	83.3	-
咀嚼機能リスク	37.0%	31.0%	80.6	-
入れ歯利用率	55.9%	51.9%	92.2	-
総合評価	33.1%	29.4%	85.4	-

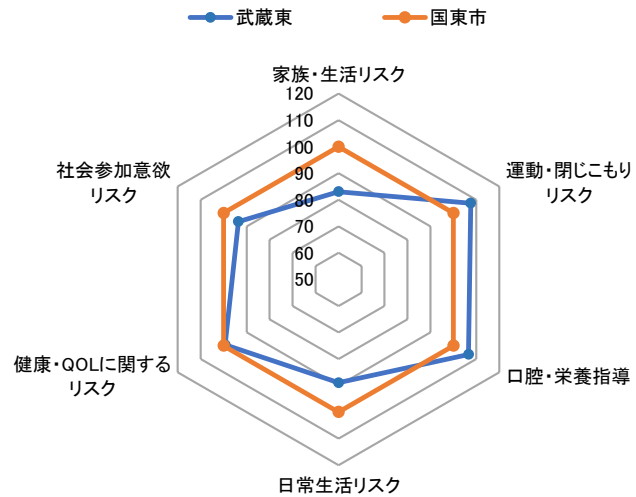
【6.社会参加指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
ボランティア参加率	2.3%	4.2%	55.9	-
スポーツ関係グループ参加率	10.1%	7.1%	142.1	++
趣味関係グループ参加率	5.7%	5.9%	97.9	=
学習・教養サークル参加率	1.1%	2.5%	45.1	-
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	54.1%	53.1%	101.8	=
地域づくりへの企画・運営(お世話役)としての参加意向のある高齢者の割合	37.4%	37.7%	99.2	=
総合評価	18.5%	18.4%	90.3	-

【4.日常生活自立度指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
IADLが低い高齢者の割合	9.9%	10.9%	108.7	+
配食ニーズ	9.2%	9.6%	104.3	=
買い物ニーズ	6.0%	7.5%	120.9	++
情緒的サポート受領率	93.5%	95.2%	98.2	=
情緒的サポート提供率	84.6%	82.4%	102.7	=
手段的サポート受領率	88.0%	89.5%	98.3	=
手段的サポート提供率	77.0%	78.7%	97.8	=
総合評価	52.6%	53.4%	104.4	=

(12) 武蔵東地区



【1.家族・生活リスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
後期高齢割合	59.0%	50.9%	84.1	-
一人暮らし率	21.3%	18.0%	82.0	-
高齢者夫婦世帯率	43.1%	46.4%	107.3	+
介護・介助必要率	7.5%	5.0%	51.2	-
介護が必要だが受けていない割合	9.8%	7.4%	67.8	-
生活が苦しい高齢者の割合	30.4%	32.3%	106.0	+
総合評価	28.5%	26.7%	83.1	-

【各指標総合評価】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
家族・生活リスク	28.5%	26.7%	83.1	-
運動・閉じこもりリスク	26.6%	25.6%	107.5	+
口腔・栄養指導	33.1%	34.2%	106.6	+
日常生活リスク	52.6%	52.5%	88.9	-
健康・QOLに関するリスク	48.9%	48.4%	99.4	=
社会参加意欲リスク	18.5%	18.5%	93.6	-

【2.運動・閉じこもりリスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
運動器機能リスク	32.7%	33.3%	101.8	=
転倒リスク	37.2%	35.4%	94.9	-
閉じこもりリスク	32.4%	32.0%	98.7	=
週一元気アップ教室参加率	8.7%	6.3%	138.6	++
いきいきちよるちよる体操実践率	21.9%	21.1%	103.6	=
総合評価	26.6%	25.6%	107.5	+

【5.健康・QOL指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
認知症リスク	46.5%	43.8%	93.9	-
うつリスク	36.8%	33.0%	88.7	-
主観的健康観	73.0%	74.8%	97.5	=
主観的幸福観	44.5%	45.6%	97.7	=
喫煙率	7.8%	9.8%	120.3	++
治療中の病気・後遺症の保有率	85.0%	83.5%	98.1	=
総合評価	48.9%	48.4%	99.4	=

【3.口腔・栄養指導】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
栄養改善リスク	6.3%	7.4%	114.0	++
咀嚼機能リスク	37.0%	38.9%	105.0	=
入れ歯利用率	55.9%	56.3%	100.7	=
総合評価	33.1%	34.2%	106.6	+

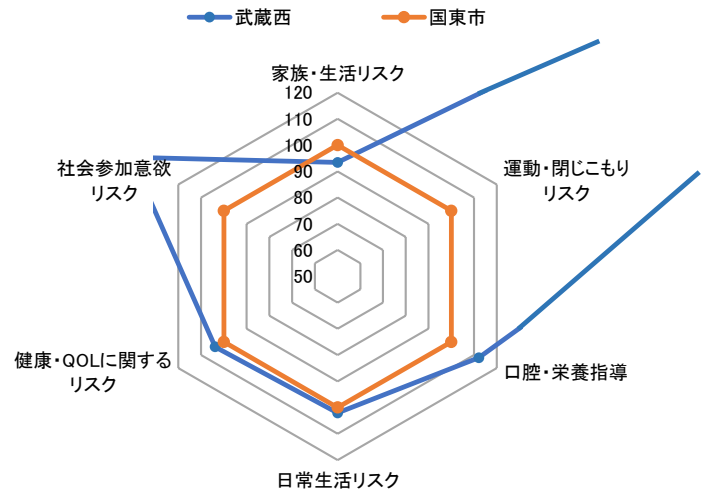
【6.社会参加指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
ボランティア参加率	2.3%	2.6%	89.0	-
スポーツ関係グループ参加率	10.1%	10.8%	93.9	-
趣味関係グループ参加率	5.7%	5.1%	111.8	++
学習・教養サークル参加率	1.1%	1.8%	64.7	-
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	54.1%	53.8%	100.5	=
地域づくりへの企画・運営(お世話役)としての参加意向のある高齢者の割合	37.4%	36.7%	101.9	=
総合評価	18.5%	18.5%	93.6	-

【4.日常生活自立度指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
IADLが低い高齢者の割合	9.9%	7.4%	65.5	-
配食ニーズ	9.2%	9.0%	97.8	=
買い物ニーズ	6.0%	4.4%	64.1	-
情緒的サポート受領率	93.5%	93.3%	100.2	=
情緒的サポート提供率	84.6%	85.1%	99.4	=
手段的サポート受領率	88.0%	88.1%	99.8	=
手段的サポート提供率	77.0%	80.5%	95.6	=
総合評価	52.6%	52.5%	88.9	-

(13) 武蔵西地区



【1.家族・生活リスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
後期高齢割合	59.0%	54.8%	92.3	-
一人暮らし率	21.3%	19.7%	91.8	-
高齢者夫婦世帯率	43.1%	40.7%	94.2	-
介護・介助必要率	7.5%	7.6%	101.8	=
介護が必要だが受けていない割合	9.8%	7.9%	76.9	-
生活が苦しい高齢者の割合	30.4%	31.4%	103.3	=
総合評価	28.5%	27.0%	93.4	-

【各指標総合評価】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
家族・生活リスク	28.5%	27.0%	93.4	-
運動・閉じこもりリスク	26.6%	21.5%	601.0	++
口腔・栄養指導	33.1%	37.7%	112.1	++
日常生活リスク	52.6%	52.5%	102.1	=
健康・QOLに関するリスク	48.9%	49.1%	103.8	=
社会参加意欲リスク	18.5%	16.9%	140.7	++

【2.運動・閉じこもりリスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
運動器機能リスク	32.7%	28.3%	84.3	-
転倒リスク	37.2%	34.8%	93.1	-
閉じこもりリスク	32.4%	33.4%	103.0	=
週一元気アップ教室参加率	8.7%	0.3%	2514.6	++
いきいきちよるちよる体操実践率	21.9%	10.4%	209.8	++
総合評価	26.6%	21.5%	601.0	++

【5.健康・QOL指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
認知症リスク	46.5%	49.0%	105.1	+
うつリスク	36.8%	37.2%	101.3	=
主観的健康観	73.0%	72.8%	100.3	=
主観的幸福観	44.5%	41.0%	108.5	+
喫煙率	7.8%	8.3%	105.9	+
治療中の病気・後遺症の保有率	85.0%	86.6%	101.7	=
総合評価	48.9%	49.1%	103.8	=

【3.口腔・栄養指導】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
栄養改善リスク	6.3%	7.2%	112.3	++
咀嚼機能リスク	37.0%	41.4%	110.6	++
入れ歯利用率	55.9%	64.5%	113.3	++
総合評価	33.1%	37.7%	112.1	++

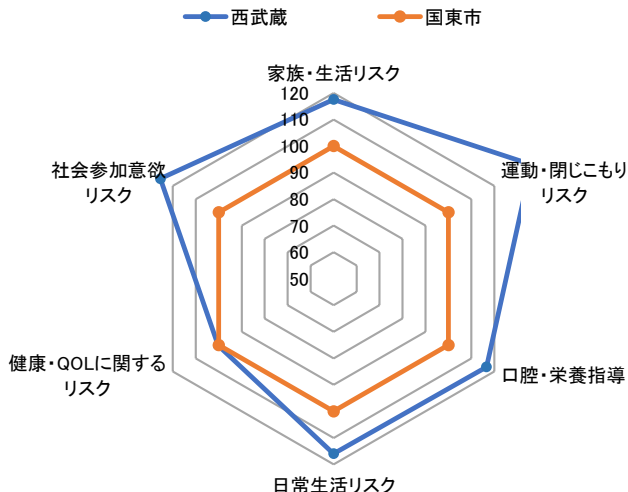
【6.社会参加指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
ボランティア参加率	2.3%	1.0%	226.0	++
スポーツ関係グループ参加率	10.1%	10.7%	94.6	-
趣味関係グループ参加率	5.7%	4.1%	138.6	++
学習・教養サークル参加率	1.1%	0.7%	164.3	++
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	54.1%	53.8%	100.5	=
地域づくりへの企画・運営(お世話役)としての参加意向のある高齢者の割合	37.4%	31.0%	120.4	++
総合評価	18.5%	16.9%	140.7	++

【4.日常生活自立度指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
IADLが低い高齢者の割合	9.9%	9.0%	89.2	-
配食ニーズ	9.2%	11.4%	119.1	++
買い物ニーズ	6.0%	6.2%	104.1	=
情緒的サポート受領率	93.5%	91.9%	101.7	=
情緒的サポート提供率	84.6%	84.5%	100.2	=
手段的サポート受領率	88.0%	89.0%	98.9	=
手段的サポート提供率	77.0%	75.9%	101.5	=
総合評価	52.6%	52.5%	102.1	=

(14) 西武蔵地区



【1.家族・生活リスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
後期高齢割合	59.0%	64.9%	109.0	+
一人暮らし率	21.3%	25.1%	115.4	++
高齢者夫婦世帯率	43.1%	39.2%	90.1	-
介護・介助必要率	7.5%	12.9%	142.1	++
介護が必要だが受けていない割合	9.8%	15.8%	138.2	++
生活が苦しい高齢者の割合	30.4%	33.9%	110.5	++
総合評価	28.5%	32.0%	117.6	++

【各指標総合評価】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
家族・生活リスク	28.5%	32.0%	117.6	++
運動・閉じこもりリスク	26.6%	24.9%	136.0	++
口腔・栄養指導	33.1%	37.4%	116.5	++
日常生活リスク	52.6%	53.1%	116.0	++
健康・QOLに関するリスク	48.9%	49.4%	100.2	=
社会参加意欲リスク	18.5%	17.6%	125.4	++

【2.運動・閉じこもりリスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
運動器機能リスク	32.7%	23.4%	60.2	-
転倒リスク	37.2%	43.9%	115.1	++
閉じこもりリスク	32.4%	40.4%	119.6	++
週一元気アップ教室参加率	8.7%	4.1%	211.8	++
いきいきちよるちよる体操実践率	21.9%	12.6%	173.5	++
総合評価	26.6%	24.9%	136.0	++

【5.健康・QOL指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
認知症リスク	46.5%	55.6%	116.3	++
うつリスク	36.8%	34.5%	93.4	-
主観的健康観	73.0%	67.8%	107.6	+
主観的幸福観	44.5%	43.9%	101.5	=
喫煙率	7.8%	6.4%	79.0	-
治療中の病気・後遺症の保有率	85.0%	88.3%	103.7	=
総合評価	48.9%	49.4%	100.2	=

【3.口腔・栄養指導】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
栄養改善リスク	6.3%	8.8%	127.6	++
咀嚼機能リスク	37.0%	43.9%	115.7	++
入れ歯利用率	55.9%	59.6%	106.3	+
総合評価	33.1%	37.4%	116.5	++

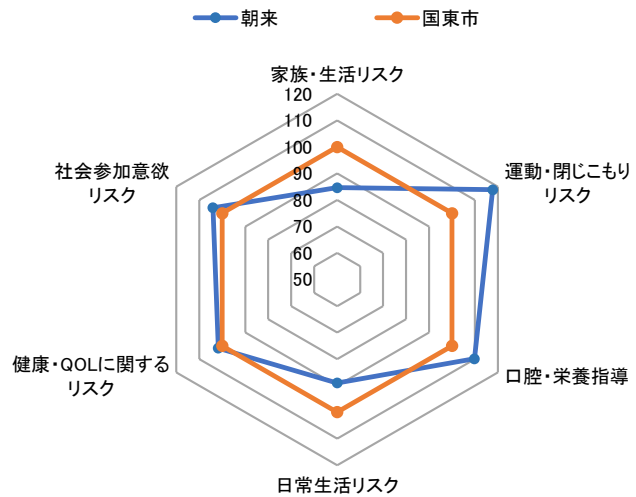
【6.社会参加指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
ボランティア参加率	2.3%	1.8%	133.3	++
スポーツ関係グループ参加率	10.1%	7.6%	133.0	++
趣味関係グループ参加率	5.7%	6.4%	89.2	-
学習・教養サークル参加率	1.1%	0.6%	193.7	++
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	54.1%	51.5%	105.1	+
地域づくりへの企画・運営(お世話役)としての参加意向のある高齢者の割合	37.4%	38.0%	98.3	=
総合評価	18.5%	17.6%	125.4	++

【4.日常生活自立度指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
IADLが低い高齢者の割合	9.9%	19.3%	148.5	++
配食ニーズ	9.2%	10.5%	112.5	++
買い物ニーズ	6.0%	9.4%	136.4	++
情緒的サポート受領率	93.5%	94.0%	99.4	=
情緒的サポート提供率	84.6%	81.9%	103.4	=
手段的サポート受領率	88.0%	87.1%	101.0	=
手段的サポート提供率	77.0%	69.6%	110.6	++
総合評価	52.6%	53.1%	116.0	++

(15) 朝来地区



【1.家族・生活リスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
後期高齢割合	59.0%	66.9%	111.7	++
一人暮らし率	21.3%	20.6%	96.6	=
高齢者夫婦世帯率	43.1%	46.9%	108.1	+
介護・介助必要率	7.5%	4.0%	13.7	-
介護が必要だが受けていない割合	9.8%	9.1%	93.2	-
生活が苦しい高齢者の割合	30.4%	26.3%	84.5	-
総合評価	28.5%	29.0%	84.7	-

【各指標総合評価】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
家族・生活リスク	28.5%	29.0%	84.7	-
運動・閉じこもりリスク	26.6%	27.5%	117.7	++
口腔・栄養指導	33.1%	36.0%	109.8	+
日常生活リスク	52.6%	53.5%	89.0	-
健康・QOLに関するリスク	48.9%	48.8%	101.8	=
社会参加意欲リスク	18.5%	20.5%	104.1	=

【2.運動・閉じこもりリスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
運動器機能リスク	32.7%	42.9%	123.7	++
転倒リスク	37.2%	39.4%	105.6	+
閉じこもりリスク	32.4%	31.4%	96.8	=
週一元気アップ教室参加率	8.7%	6.3%	137.9	++
いきいきちよるちよる体操実践率	21.9%	17.5%	124.7	++
総合評価	26.6%	27.5%	117.7	++

【5.健康・QOL指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
認知症リスク	46.5%	47.4%	102.0	=
うつリスク	36.8%	34.9%	94.5	-
主観的健康観	73.0%	74.9%	97.5	=
主観的幸福観	44.5%	46.9%	95.0	-
喫煙率	7.8%	11.4%	131.9	++
治療中の病気・後遺症の保有率	85.0%	77.1%	89.8	-
総合評価	48.9%	48.8%	101.8	=

【3.口腔・栄養指導】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
栄養改善リスク	6.3%	7.4%	114.6	++
咀嚼機能リスク	37.0%	39.4%	106.2	+
入れ歯利用率	55.9%	61.1%	108.5	+
総合評価	33.1%	36.0%	109.8	+

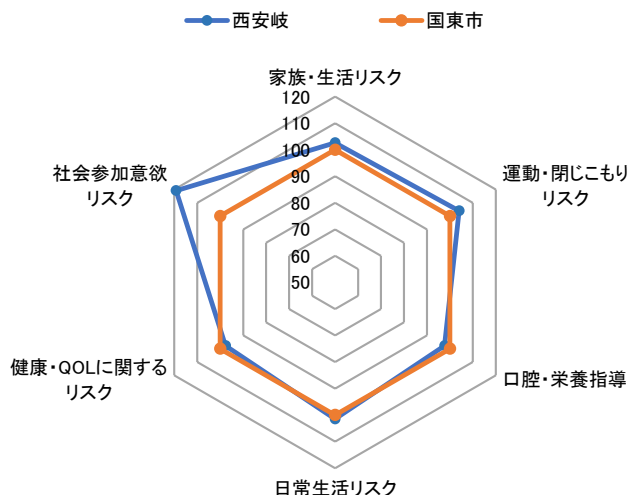
【6.社会参加指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
ボランティア参加率	2.3%	0.0%	-	++
スポーツ関係グループ参加率	10.1%	20.6%	49.1	-
趣味関係グループ参加率	5.7%	7.4%	77.2	-
学習・教養サークル参加率	1.1%	0.6%	198.3	++
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	54.1%	57.7%	93.7	-
地域づくりへの企画・運営(お世話役)としての参加意向のある高齢者の割合	37.4%	36.6%	102.2	=
総合評価	18.5%	20.5%	104.1	=

【4.日常生活自立度指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
IADLが低い高齢者の割合	9.9%	9.7%	97.7	=
配食ニーズ	9.2%	6.3%	53.5	-
買い物ニーズ	6.0%	5.1%	84.2	-
情緒的サポート受領率	93.5%	93.0%	100.5	=
情緒的サポート提供率	84.6%	88.6%	95.6	=
手段的サポート受領率	88.0%	90.9%	96.8	=
手段的サポート提供率	77.0%	81.1%	94.9	-
総合評価	52.6%	53.5%	89.0	-

(16) 西安岐地区



【1.家族・生活リスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
後期高齢割合	59.0%	63.1%	106.4	+
一人暮らし率	21.3%	18.8%	87.1	-
高齢者夫婦世帯率	43.1%	40.8%	94.4	-
介護・介助必要率	7.5%	8.3%	110.8	++
介護が必要だが受けていない割合	9.8%	11.7%	116.2	++
生活が苦しい高齢者の割合	30.4%	30.7%	101.1	=
総合評価	28.5%	28.9%	102.7	=

【各指標総合評価】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
家族・生活リスク	28.5%	28.9%	102.7	=
運動・閉じこもりリスク	26.6%	25.0%	104.0	=
口腔・栄養指導	33.1%	34.4%	97.7	=
日常生活リスク	52.6%	52.6%	101.5	=
健康・QOLに関するリスク	48.9%	49.9%	97.7	=
社会参加意欲リスク	18.5%	18.3%	119.2	++

【2.運動・閉じこもりリスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
運動器機能リスク	32.7%	30.1%	91.3	-
転倒リスク	37.2%	37.5%	100.7	=
閉じこもりリスク	32.4%	31.3%	96.2	=
週一元気アップ教室参加率	8.7%	7.8%	111.6	++
いきいきちよるちよる体操実践率	21.9%	18.2%	120.1	++
総合評価	26.6%	25.0%	104.0	=

【5.健康・QOL指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
認知症リスク	46.5%	53.2%	112.6	++
うつリスク	36.8%	37.9%	102.9	=
主観的健康観	73.0%	71.1%	102.7	=
主観的幸福観	44.5%	44.7%	99.6	=
喫煙率	7.8%	5.8%	66.4	-
治療中の病気・後遺症の保有率	85.0%	86.6%	101.8	=
総合評価	48.9%	49.9%	97.7	=

【3.口腔・栄養指導】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
栄養改善リスク	6.3%	5.4%	83.3	-
咀嚼機能リスク	37.0%	38.8%	104.8	=
入れ歯利用率	55.9%	58.8%	105.0	=
総合評価	33.1%	34.4%	97.7	=

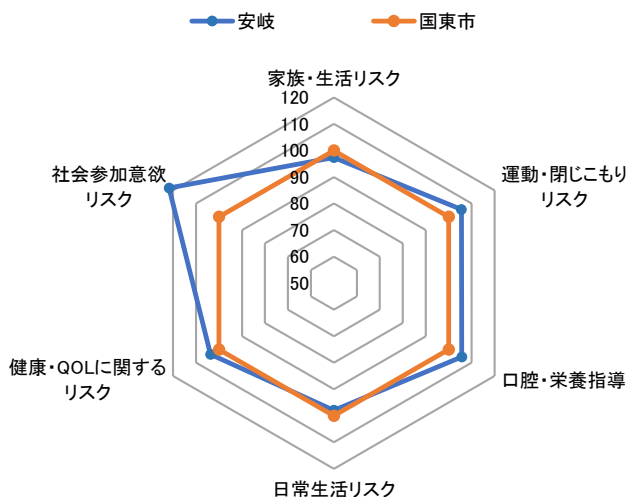
【6.社会参加指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
ボランティア参加率	2.3%	2.5%	92.6	-
スポーツ関係グループ参加率	10.1%	9.3%	108.5	+
趣味関係グループ参加率	5.7%	4.7%	123.1	++
学習・教養サークル参加率	1.1%	0.6%	194.5	++
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	54.1%	54.4%	99.5	=
地域づくりへの企画・運営(お世話役)としての参加意向のある高齢者の割合	37.4%	38.4%	97.2	=
総合評価	18.5%	18.3%	119.2	++

【4.日常生活自立度指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
IADLが低い高齢者の割合	9.9%	10.3%	103.5	=
配食ニーズ	9.2%	10.3%	110.5	++
買い物ニーズ	6.0%	5.6%	94.2	-
情緒的サポート受領率	93.5%	95.4%	98.0	=
情緒的サポート提供率	84.6%	83.5%	101.4	=
手段的サポート受領率	88.0%	88.3%	99.6	=
手段的サポート提供率	77.0%	74.6%	103.2	=
総合評価	52.6%	52.6%	101.5	=

(17) 安岐地区



【1.家族・生活リスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差指数	リスク判定
後期高齢割合	59.0%	58.7%	99.4	=
一人暮らし率	21.3%	20.0%	93.7	-
高齢者夫婦世帯率	43.1%	42.6%	98.9	=
介護・介助必要率	7.5%	8.1%	107.5	+
介護が必要だが受けていない割合	9.8%	8.5%	85.0	-
生活が苦しい高齢者の割合	30.4%	30.2%	99.5	=
総合評価	28.5%	28.0%	97.3	=

【各指標総合評価】

	市平均 %	当圏域 %	格差指数	リスク判定
家族・生活リスク	28.5%	28.0%	97.3	=
運動・閉じこもりリスク	26.6%	25.8%	105.5	+
口腔・栄養指導	33.1%	34.0%	105.7	+
日常生活リスク	52.6%	52.3%	97.9	=
健康・QOLに関するリスク	48.9%	47.3%	103.7	=
社会参加意欲リスク	18.5%	17.5%	121.7	++

【2.運動・閉じこもりリスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差指数	リスク判定
運動器機能リスク	32.7%	31.1%	94.8	-
転倒リスク	37.2%	33.5%	89.0	-
閉じこもりリスク	32.4%	37.6%	113.6	++
週一元気アップ教室参加率	8.7%	7.5%	115.9	++
いきいきちよるちよる体操実践率	21.9%	19.1%	114.3	++
総合評価	26.6%	25.8%	105.5	+

【5.健康・QOL指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差指数	リスク判定
認知症リスク	46.5%	41.6%	88.2	-
うつリスク	36.8%	36.3%	98.6	=
主観的健康観	73.0%	70.6%	103.3	=
主観的幸福観	44.5%	40.9%	108.9	+
喫煙率	7.8%	10.2%	123.8	++
治療中の病気・後遺症の保有率	85.0%	84.5%	99.3	=
総合評価	48.9%	47.3%	103.7	=

【3.口腔・栄養指導】

	市平均 %	当圏域 %	格差指数	リスク判定
栄養改善リスク	6.3%	7.5%	115.2	++
咀嚼機能リスク	37.0%	36.3%	98.0	=
入れ歯利用率	55.9%	58.1%	103.8	=
総合評価	33.1%	34.0%	105.7	+

【6.社会参加指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差指数	リスク判定
ボランティア参加率	2.3%	1.2%	203.1	++
スポーツ関係グループ参加率	10.1%	8.6%	117.1	++
趣味関係グループ参加率	5.7%	4.9%	117.3	++
学習・教養サークル参加率	1.1%	1.3%	87.5	-
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	54.1%	51.8%	104.4	=
地域づくりへの企画・運営(お世話役)としての参加意向のある高齢者の割合	37.4%	37.0%	101.1	=
総合評価	18.5%	17.5%	121.7	++

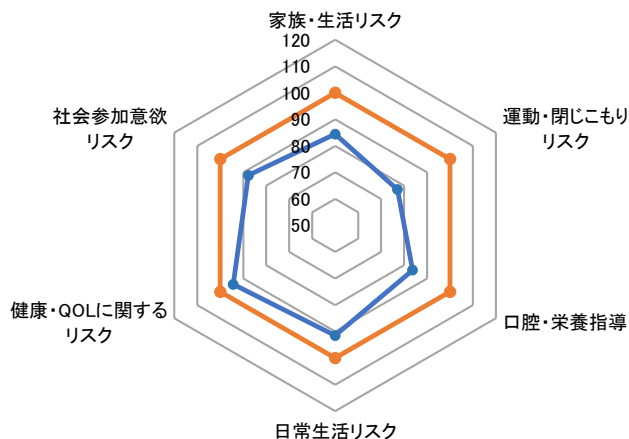
【4.日常生活自立度指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差指数	リスク判定
IADLが低い高齢者の割合	9.9%	9.5%	95.4	=
配食ニーズ	9.2%	9.8%	105.9	+
買い物ニーズ	6.0%	5.0%	81.8	-
情緒的サポート受領率	93.5%	96.0%	97.4	=
情緒的サポート提供率	84.6%	84.3%	100.4	=
手段的サポート受領率	88.0%	86.3%	101.9	=
手段的サポート提供率	77.0%	75.0%	102.7	=
総合評価	52.6%	52.3%	97.9	=

(18) 南安岐地区



● 南安岐 ● 国東市



【1.家族・生活リスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
後期高齢割合	59.0	55.3	93.2	-
一人暮らし率	21.3	17.3	77.0	-
高齢者夫婦世帯率	43.1	39.8	91.9	-
介護・介助必要率	7.5	6.4	83.4	-
介護が必要だが受けていない割合	9.8	7.9	76.4	-
生活が苦しい高齢者の割合	30.4	26.3	84.6	-
総合評価	28.5	25.5	84.4	-

【各指標総合評価】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
家族・生活リスク	28.5	25.5	84.4	-
運動・閉じこもりリスク	26.6	31.8	77.1	-
口腔・栄養指導	33.1	30.5	83.7	-
日常生活リスク	52.6	52.0	91.5	-
健康・QOLに関するリスク	48.9	47.2	94.4	-
社会参加意欲リスク	18.5	19.2	87.7	-

【2.運動・閉じこもりリスク】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
運動器機能リスク	32.7	36.8	111.2	++
転倒リスク	37.2	38.0	102.0	=
閉じこもりリスク	32.4	25.6	73.1	-
週一元気アップ教室参加率	8.7	20.7	41.9	-
いきいきちよるちよる体操実践率	21.9	38.1	57.4	-
総合評価	26.6	31.8	77.1	-

【5.健康・QOL指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
認知症リスク	46.5	37.6	76.4	-
うつリスク	36.8	33.1	88.8	-
主観的健康観	73.0	75.2	97.1	=
主観的幸福観	44.5	43.6	102.0	=
喫煙率	7.8	7.9	101.4	=
治療中の病気・後遺症の保有率	85.0	85.7	100.8	=
総合評価	48.9	47.2	94.4	-

【3.口腔・栄養指導】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
栄養改善リスク	6.3	4.9	70.1	-
咀嚼機能リスク	37.0	31.6	82.9	-
入れ歯利用率	55.9	54.9	98.1	=
総合評価	33.1	30.5	83.7	-

【6.社会参加指標】

	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
ボランティア参加率	2.3	3.0	77.8	-
スポーツ関係グループ参加率	10.1	11.7	86.7	-
趣味関係グループ参加率	5.7	6.4	89.8	-
学習・教養サークル参加率	1.1	1.5	75.3	-
地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合	54.1	53.4	101.3	=
地域づくりへの企画・運営(お世話役)としての参加意向のある高齢者の割合	37.4	39.1	95.6	=
総合評価	18.5	19.2	87.7	-

【4.日常生活自立度指標】

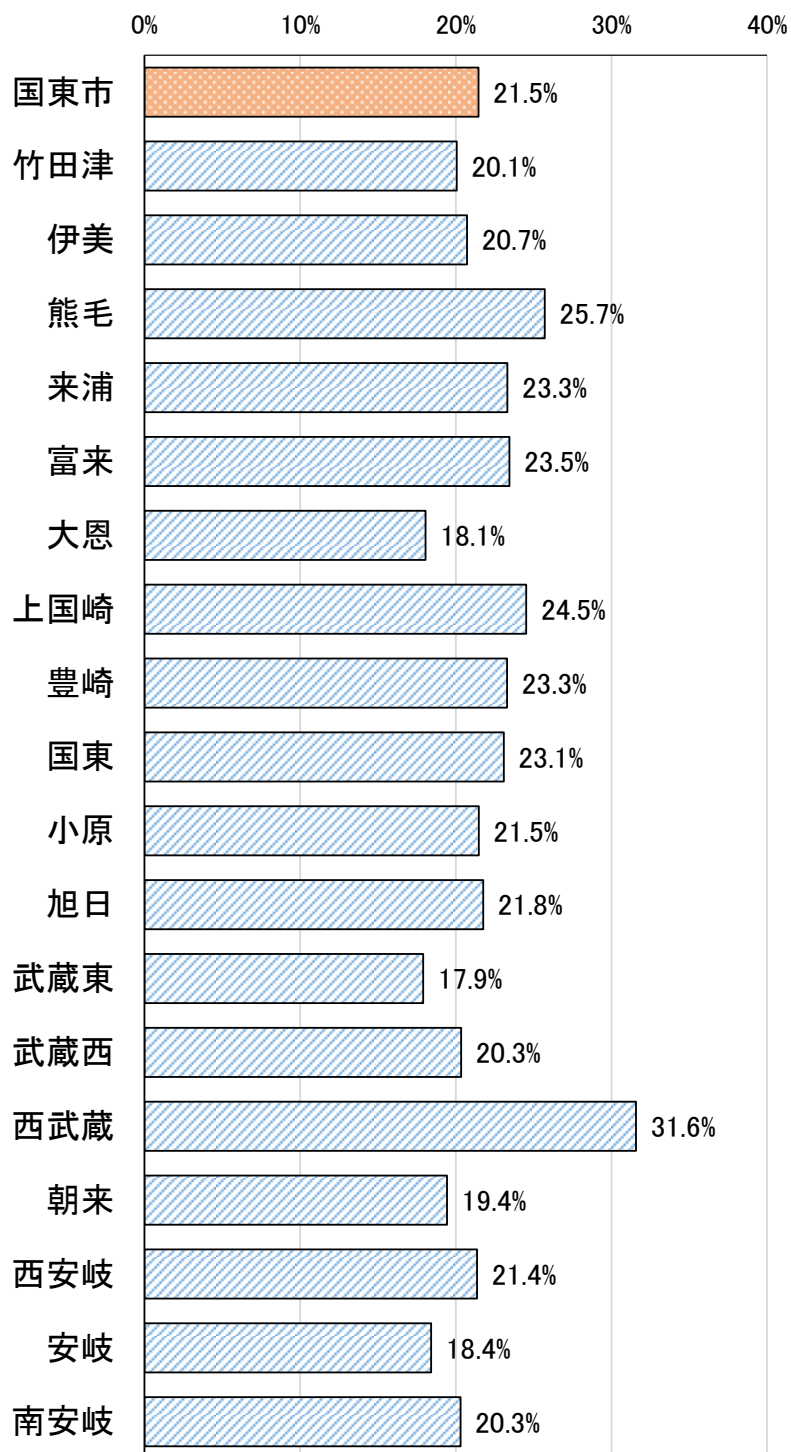
	市平均 %	当圏域 %	格差 指数	リスク 判定
IADLが低い高齢者の割合	9.9	9.0	89.9	-
配食ニーズ	9.2	8.6	93.5	-
買い物ニーズ	6.0	4.1	56.0	-
情緒的サポート受領率	93.5	92.8	100.7	=
情緒的サポート提供率	84.6	86.1	98.3	=
手段的サポート受領率	88.0	86.8	101.3	=
手段的サポート提供率	77.0	76.3	100.8	=
総合評価	52.6	52.0	91.5	-

リスク別評価指標

3 リスク別評価指標

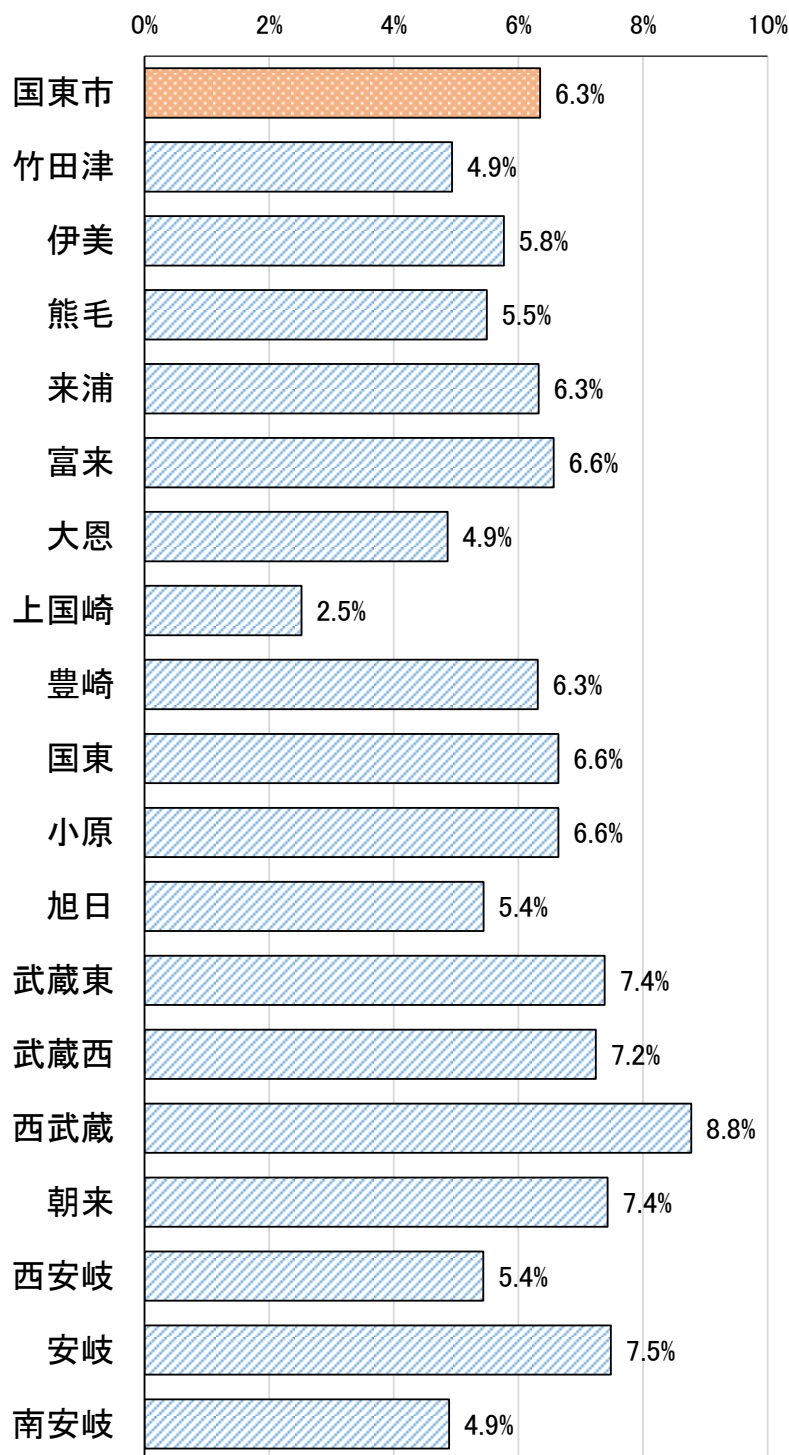
指標 E1 運動器機能リスク高齢者の割合

本市の運動器機能リスク高齢者の割合は、21.5%となっています。
地区別にみると、西武蔵地区は3割を越えておりリスクが高くなっています。
一方、大恩地区、武蔵東地区、朝来地区、安岐地区は2割を切っています。



指標 E2 栄養改善リスク高齢者の割合

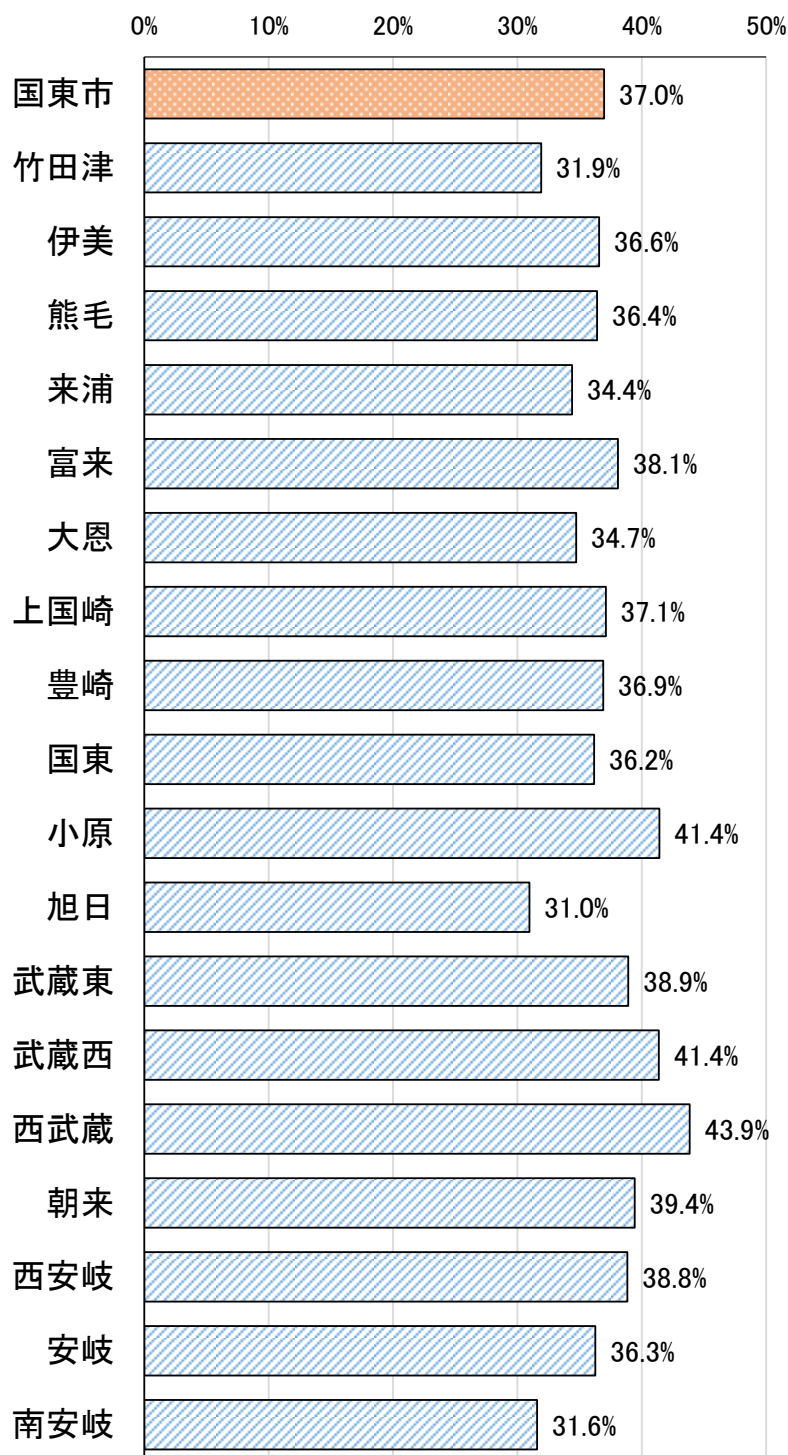
本市の栄養改善リスクのある高齢者の割合は、6.3%となっています。
地区別にみると、西武蔵地区（8.8%）、安岐地区（7.5%）、武蔵東地区、朝来地区（いずれも7.4%）の栄養改善リスクが高くなっています。



指標 E3 咀嚼機能リスク高齢者の割合

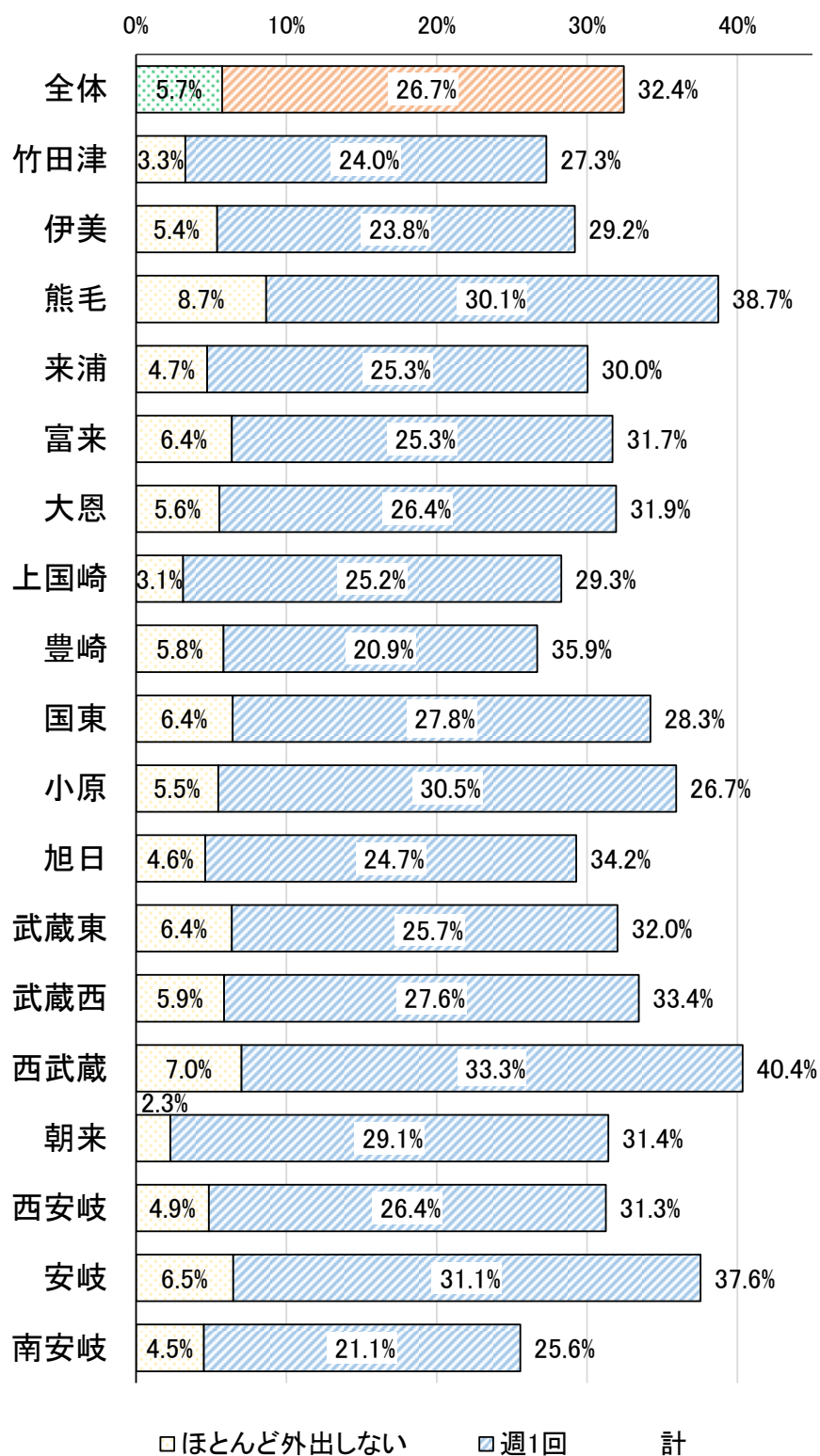
本市の咀嚼機能リスクのある高齢者の割合は、37.0%となっています。

地区別にみると、西武蔵地区（43.9%）、小原地区、武蔵西地区（ともに41.4%）、朝来地区（39.4%）の咀嚼機能リスクが高くなっています。



指標 E4 閉じこもりリスク高齢者の割合

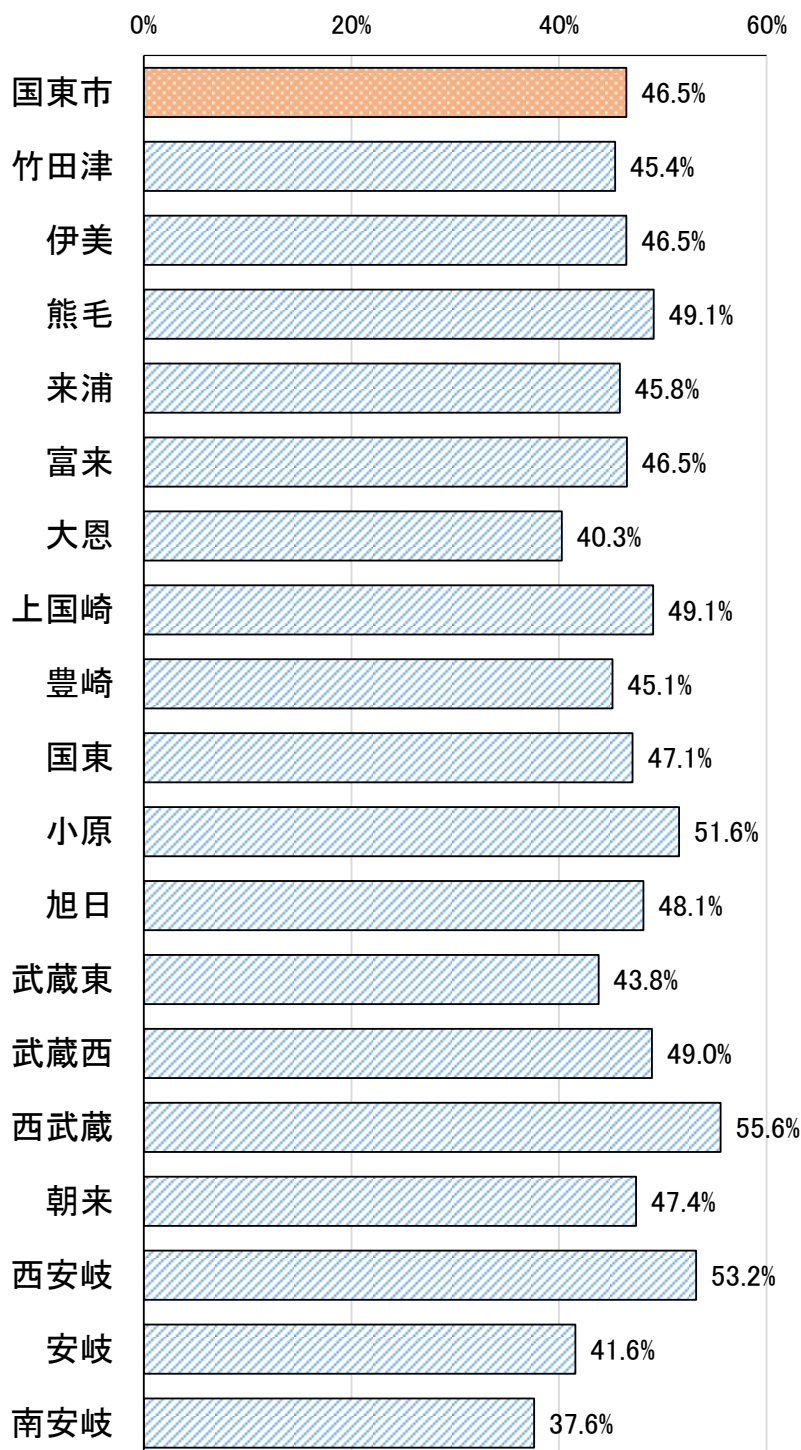
本市の閉じこもりリスクのある高齢者の割合は、32.4%となっています。
地区別にみると、西武蔵地区（40.4%）、熊毛地区（38.7%）、安岐地区（37.6%）の閉じこもりリスクが高くなっています。



指標 E5 認知症リスク高齢者の割合

本市の認知症リスクのある高齢者の割合は、46.5%となっています。

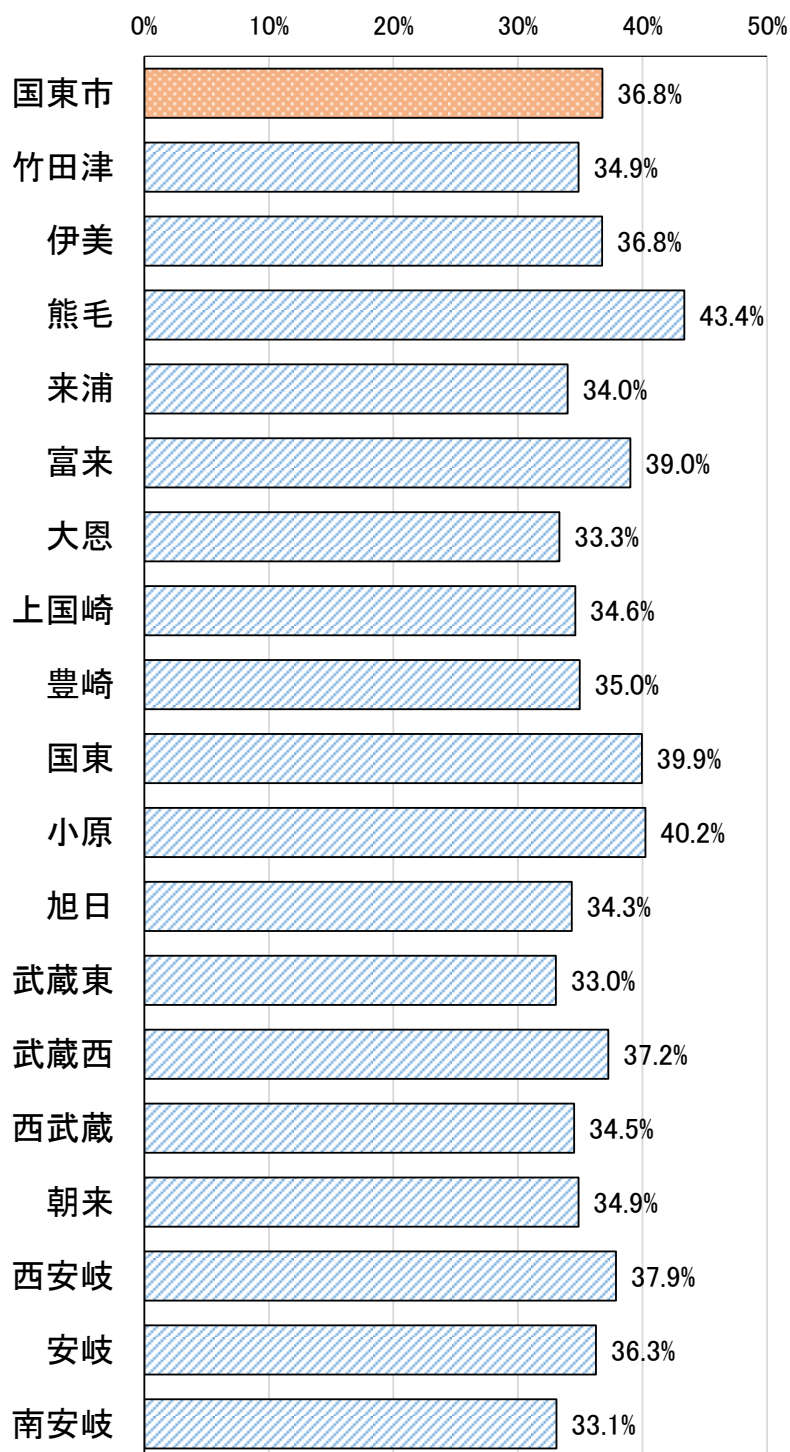
地区別にみると、西武蔵地区（55.6%）、西安岐地区（53.2%）、小原地区（51.6%）の認知症リスクが高くなっています。



指標 E6 うつりリスク高齢者の割合

本市のうつりリスク高齢者の割合は、36.8%となっています。

地区別にみると、熊毛地区(43.4%)、小原地区(40.2%)、国東地区(39.9%)のうつりリスクが高くなっています。

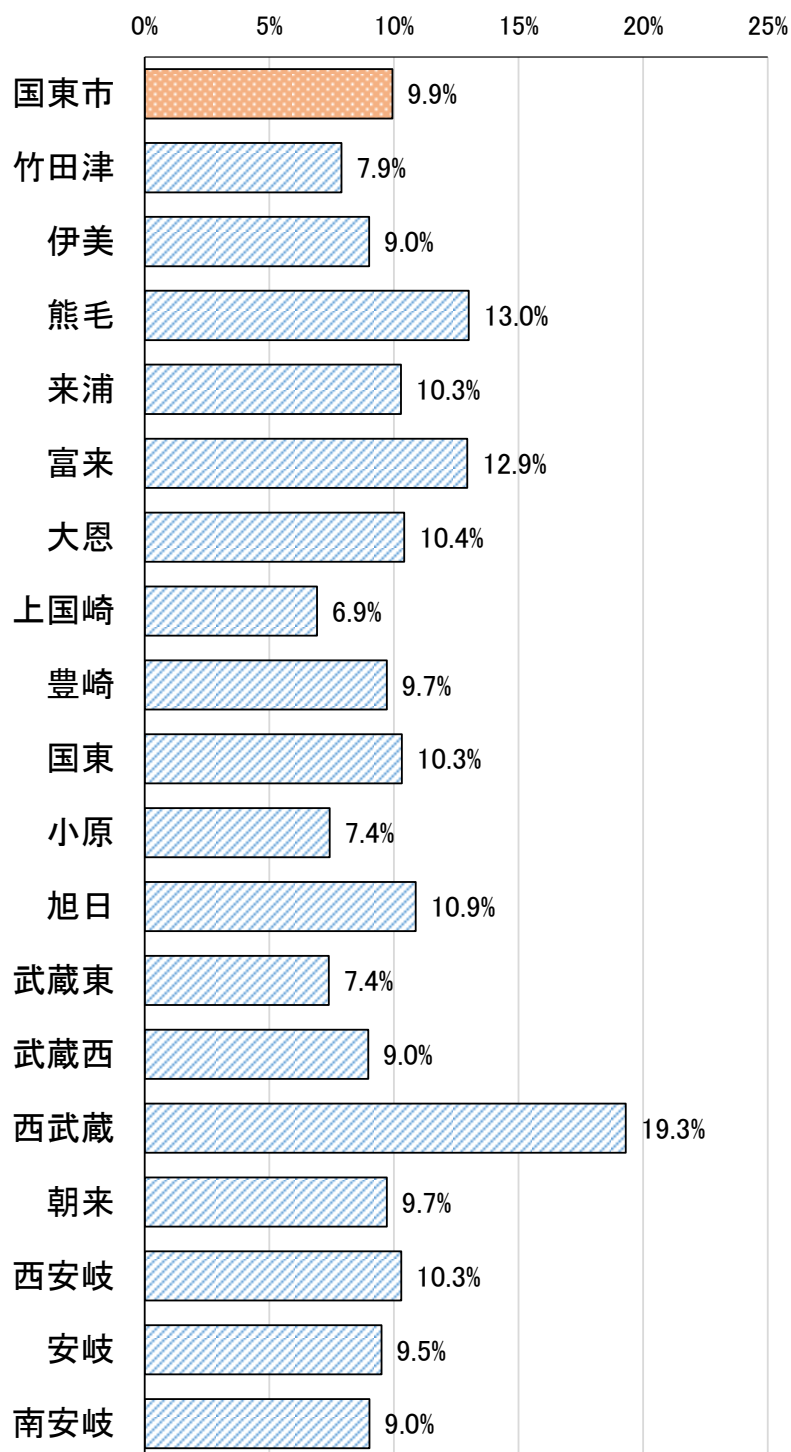


指標 E7 IDAL が低い高齢者の割合

IADL は、「手段的日常生活動作」と訳され、日常的な動作の中でも、より頭を使って判断することが求められる動作になります。IADL が低下すると、何らかのサポートが必要な場面が発生する可能性が高まります。

本市の在宅高齢者の IADL が低い高齢者の割合は、9.9%となっています。

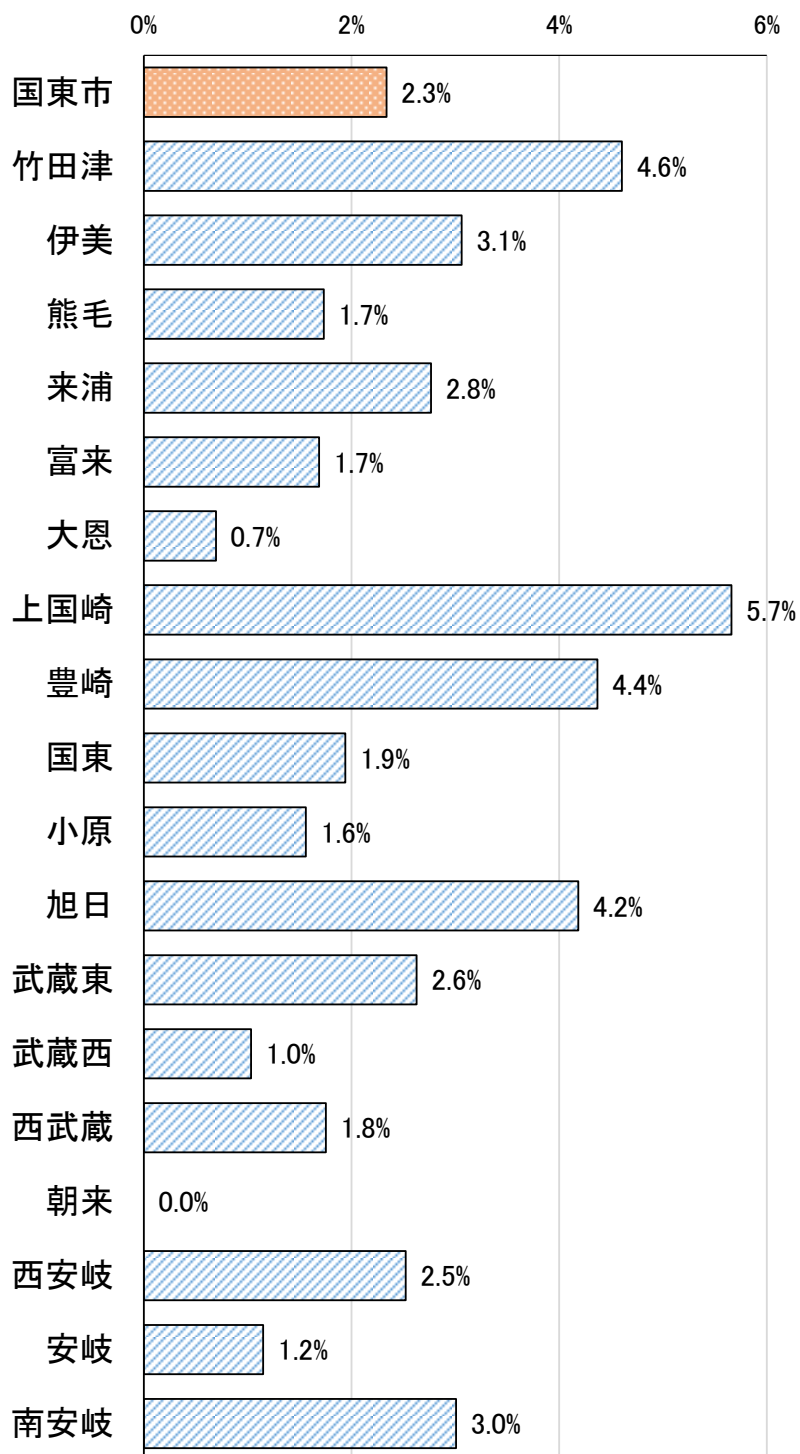
西武蔵地区（19.3%）、は、IADL が低下した高齢者の割合が他地区より高くなっています。



指標 E8 ボランティアに参加している高齢者の割合

本市において、ボランティアに参加している（週 1 回以上）高齢者の割合は、2.3%となっています。

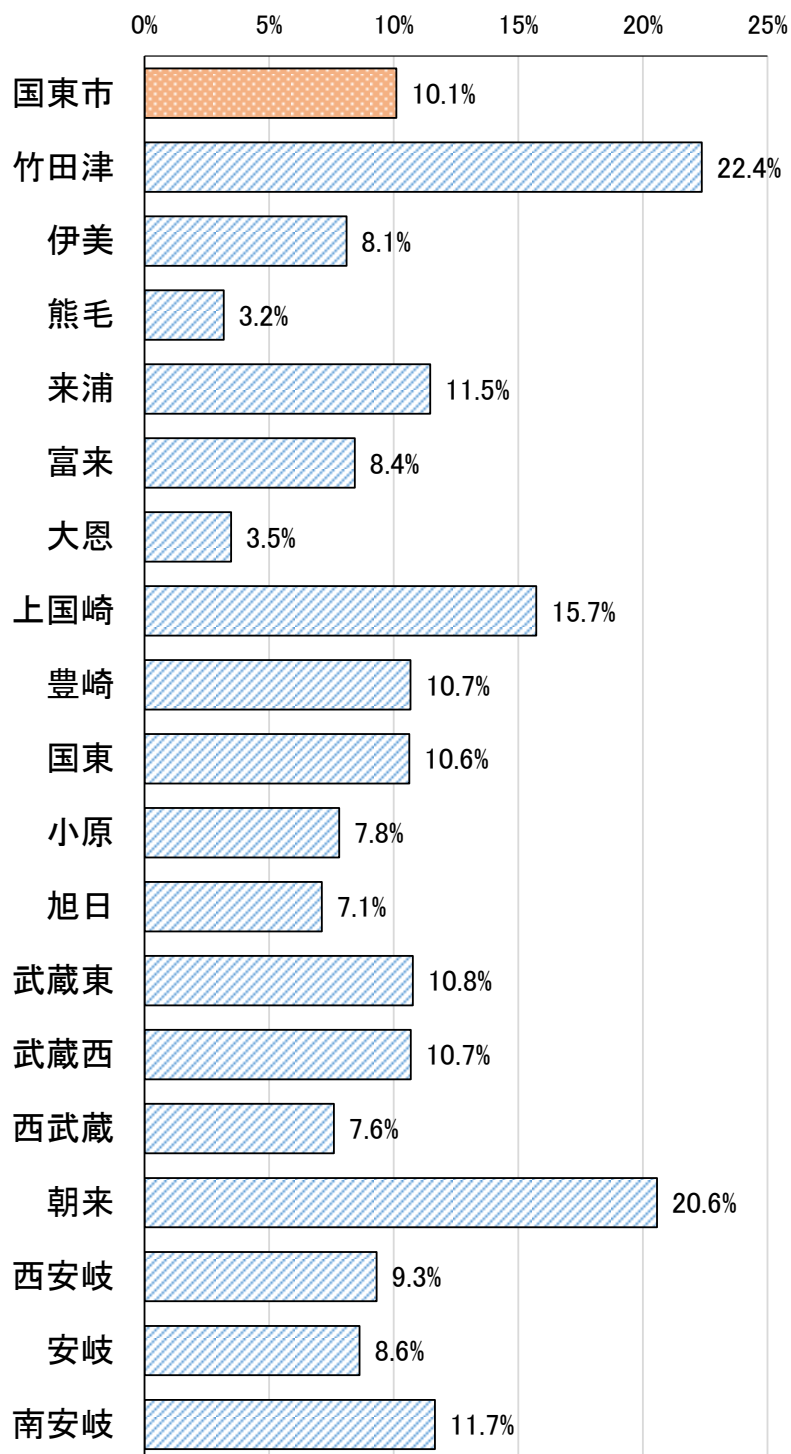
地区別にみると、上国崎地区（5.7%）、朝来地区（4.6%）の参加率が高くなっています。



指標 E9 スポーツ関係のグループやクラブに参加している高齢者の割合

本市のスポーツ関係のグループやクラブに参加している（週 1 回以上）高齢者の割合は、10.1%となっています。

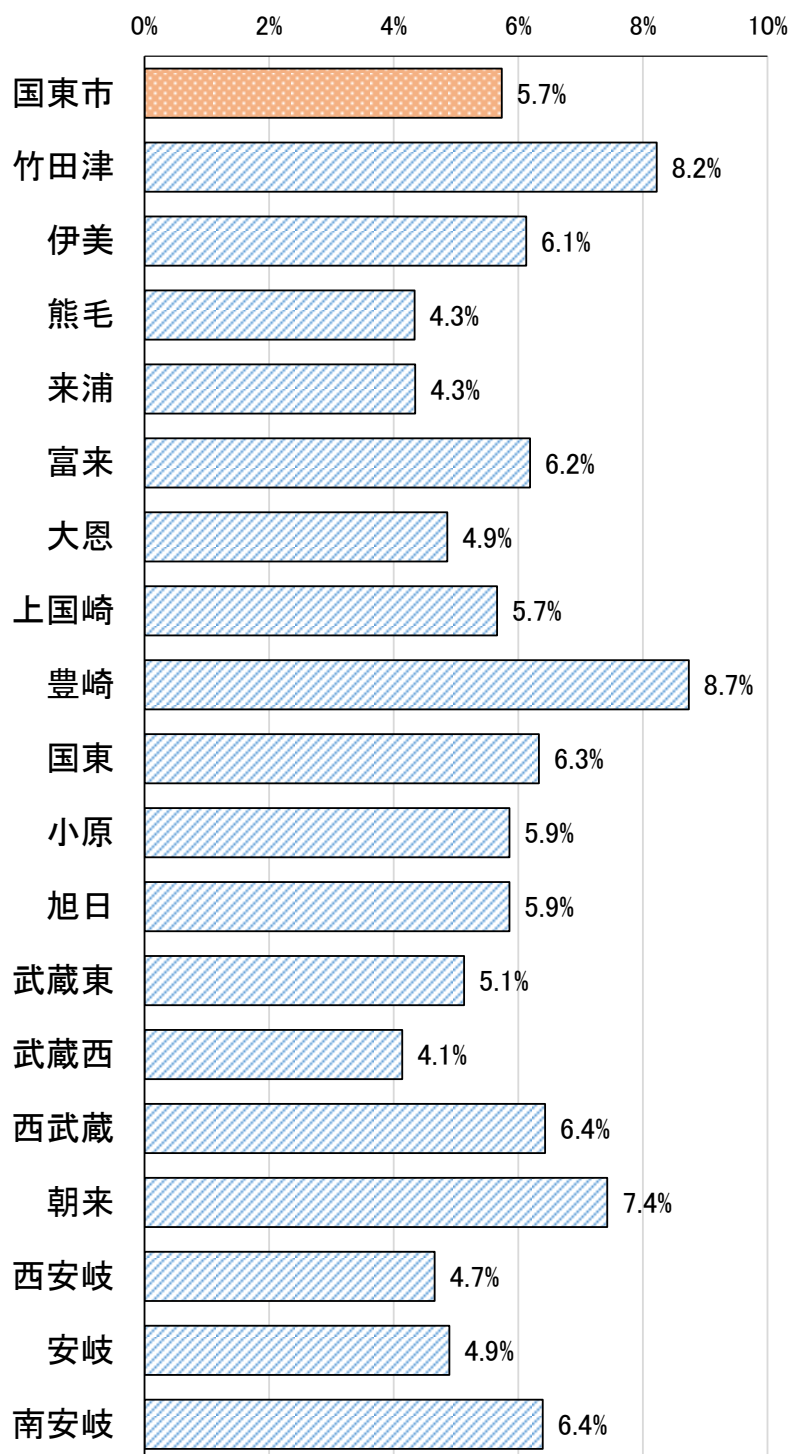
地区別にみると、竹田津地区（22.4%）、朝来地区（20.6%）の参加率が高くなっています。



指標 E10 趣味関係のグループに参加している高齢者の割合

本市の趣味関係のグループに参加している（週1回以上）高齢者の割合は、5.7%となっています。

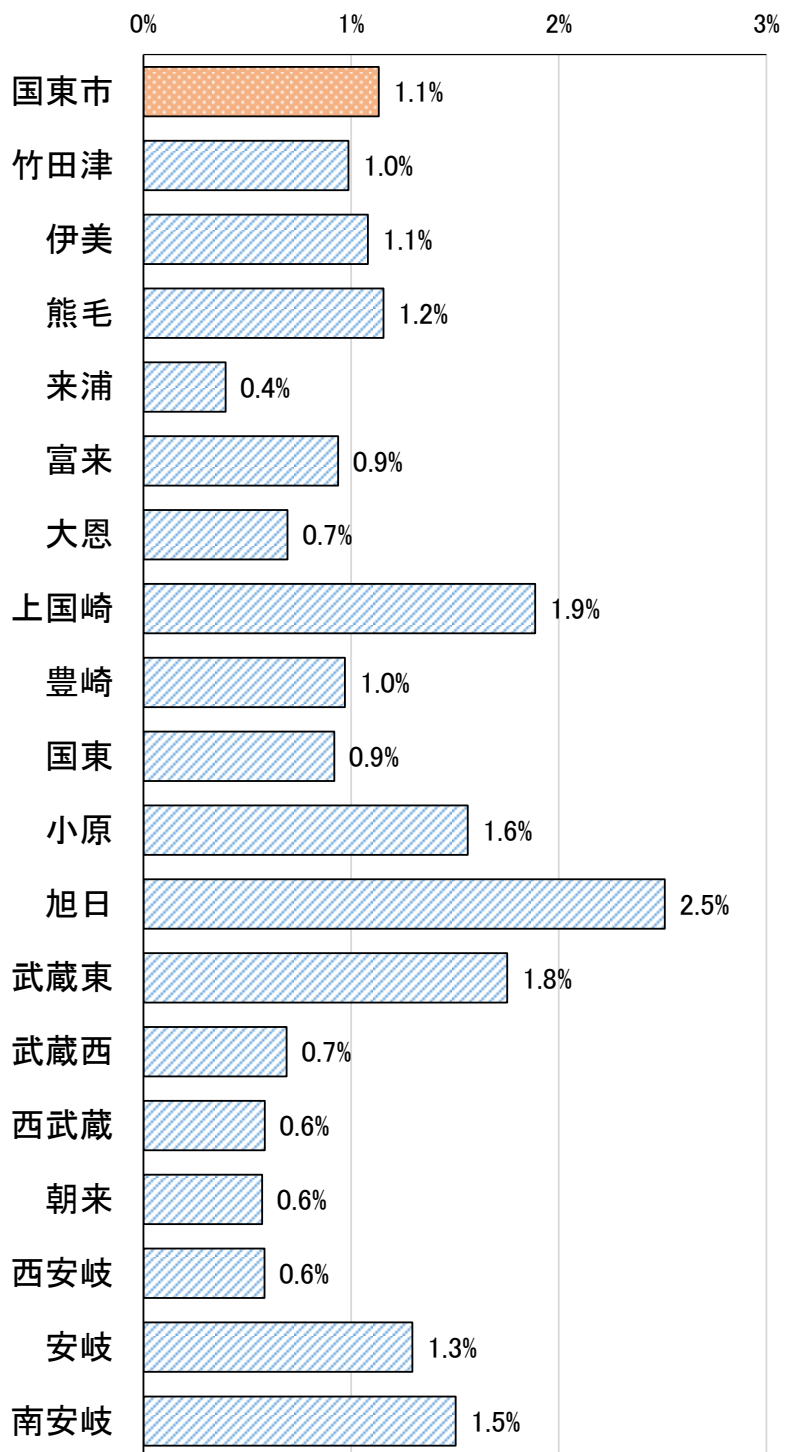
地区別にみると、豊崎地区（8.7%）、竹田津地区（8.2%）、朝来地区（7.4%）の参加率が高くなっています。



指標 E11 学習・教養サークルに参加している高齢者の割合

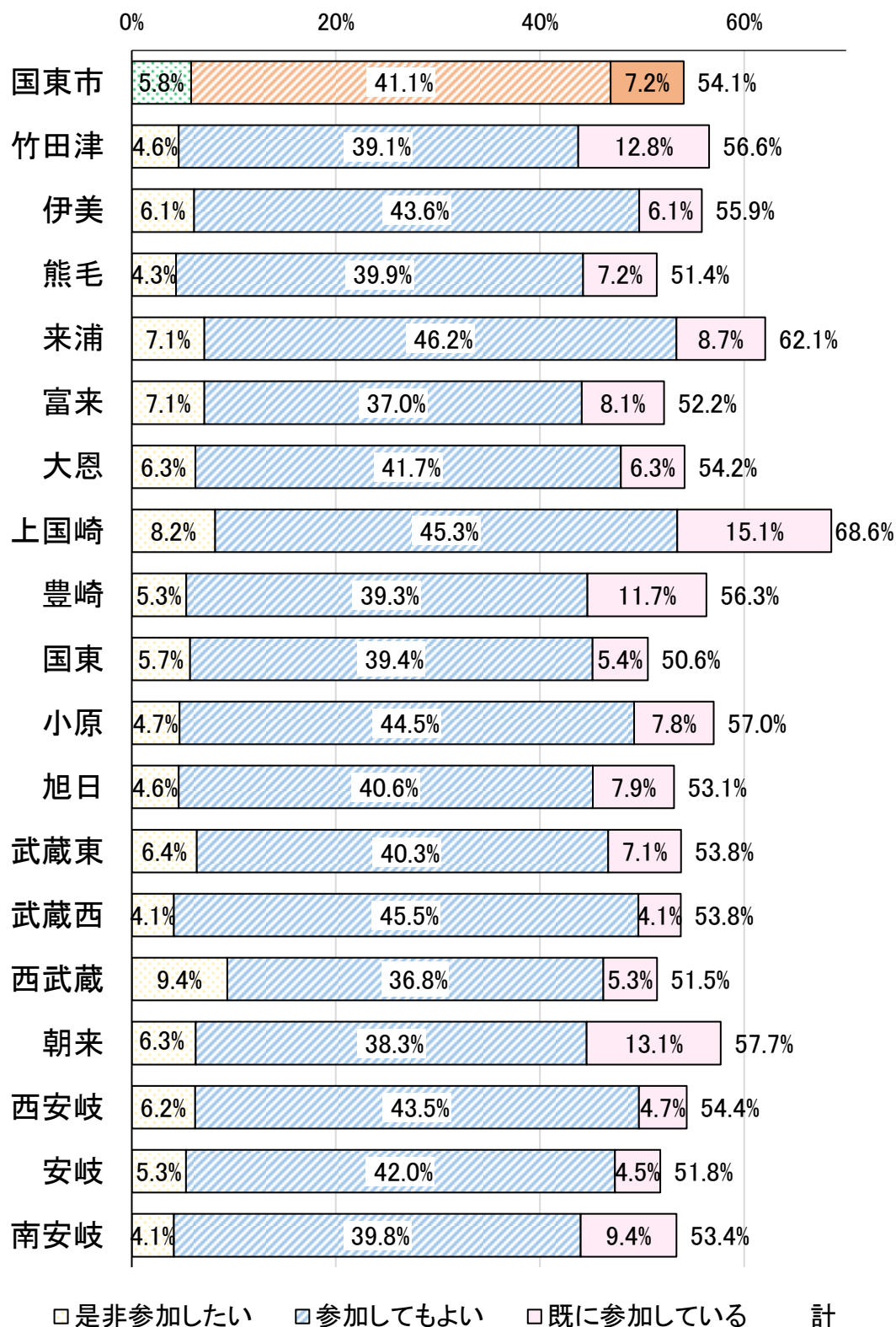
本市の学習・教養サークルに参加している（週1回以上）高齢者の割合は、1.1%となっています。

地区別にみると、旭日地区（2.5%）、上国崎地区（1.9%）、武蔵東地区（1.8%）の参加率が高くなっています。



指標 E12 地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合

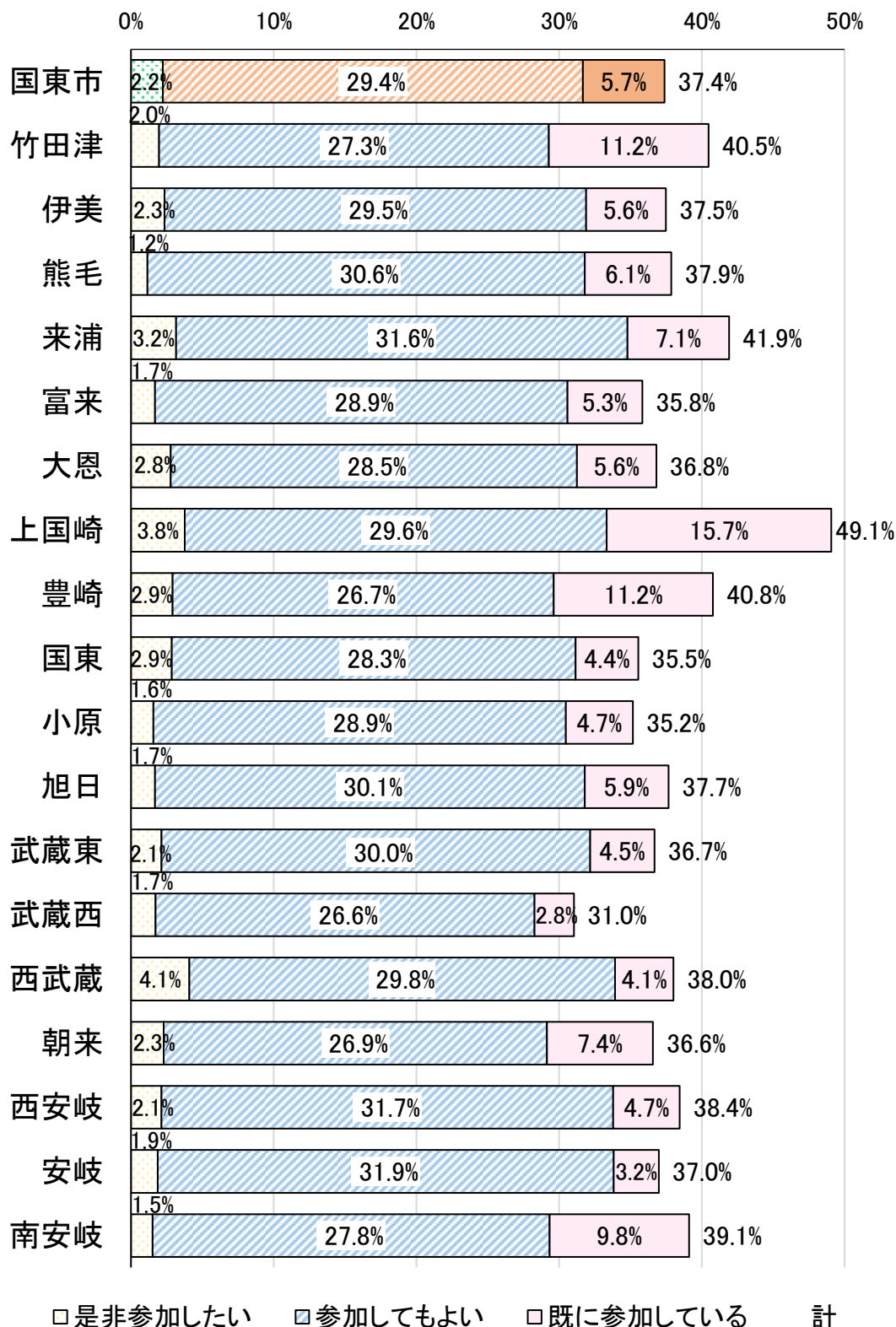
本市の地域づくりへの参加意向のある高齢者の割合は、54.1%となっています。
地区別にみると、上国崎地区（68.6%）が最も高く、次に来浦地区（62.1%）が高くなっています。



指標 E13 地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者の割合

本市の地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向のある高齢者の割合は、37.4%となっています。

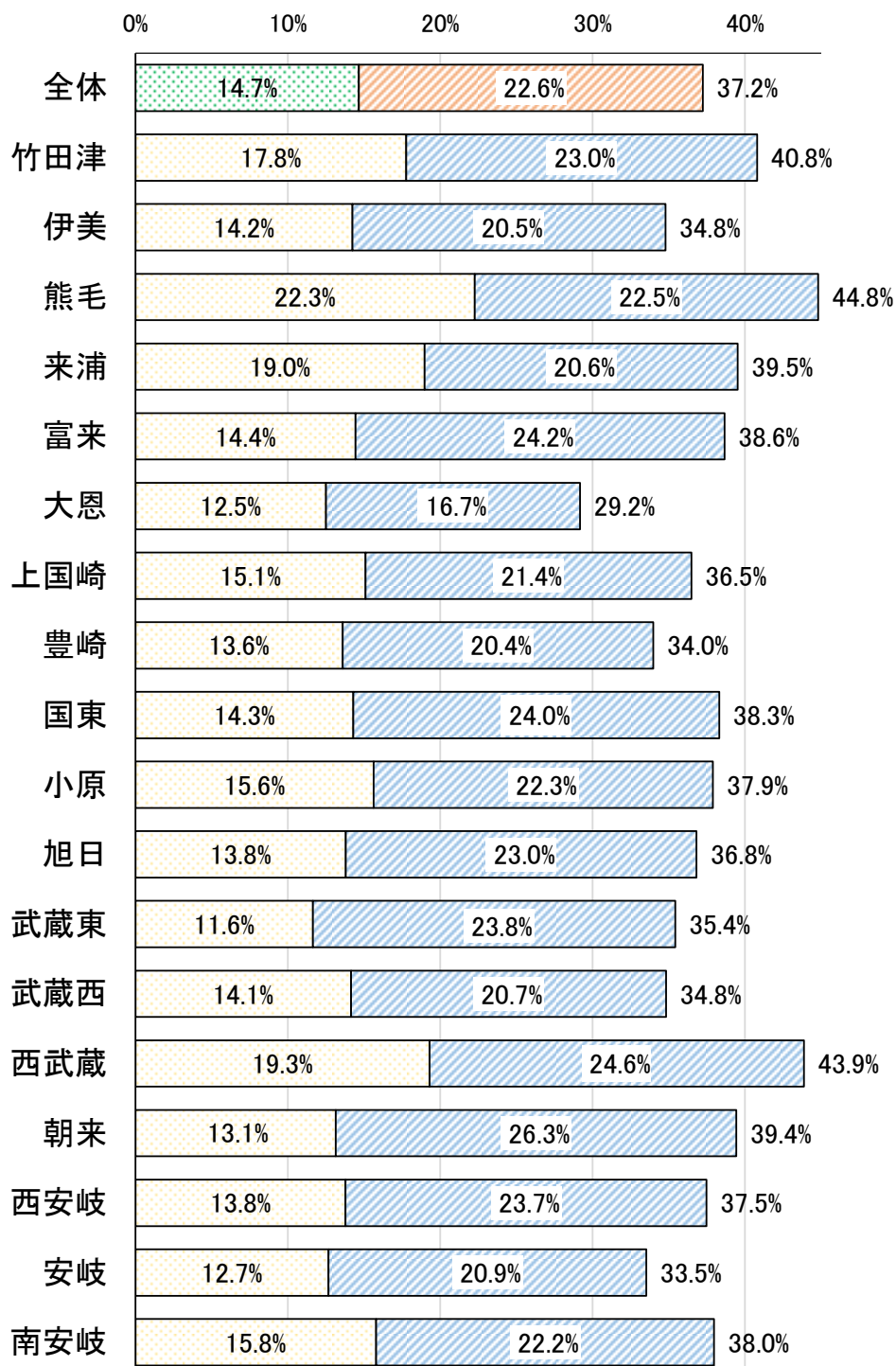
地区別にみると、上国崎地区（49.1%）が最も高く、次に来浦地区（41.9%）が高くなっています。



指標 E14 転倒リスク高齢者の割合

本市の転倒リスクのある高齢者の割合は、37.2%となっています。

地区別にみると、熊毛地区（44.8%）が最も高く、次に西武蔵地区（43.9%）、3番目に竹田津地区（40.8%）が高くなっています。

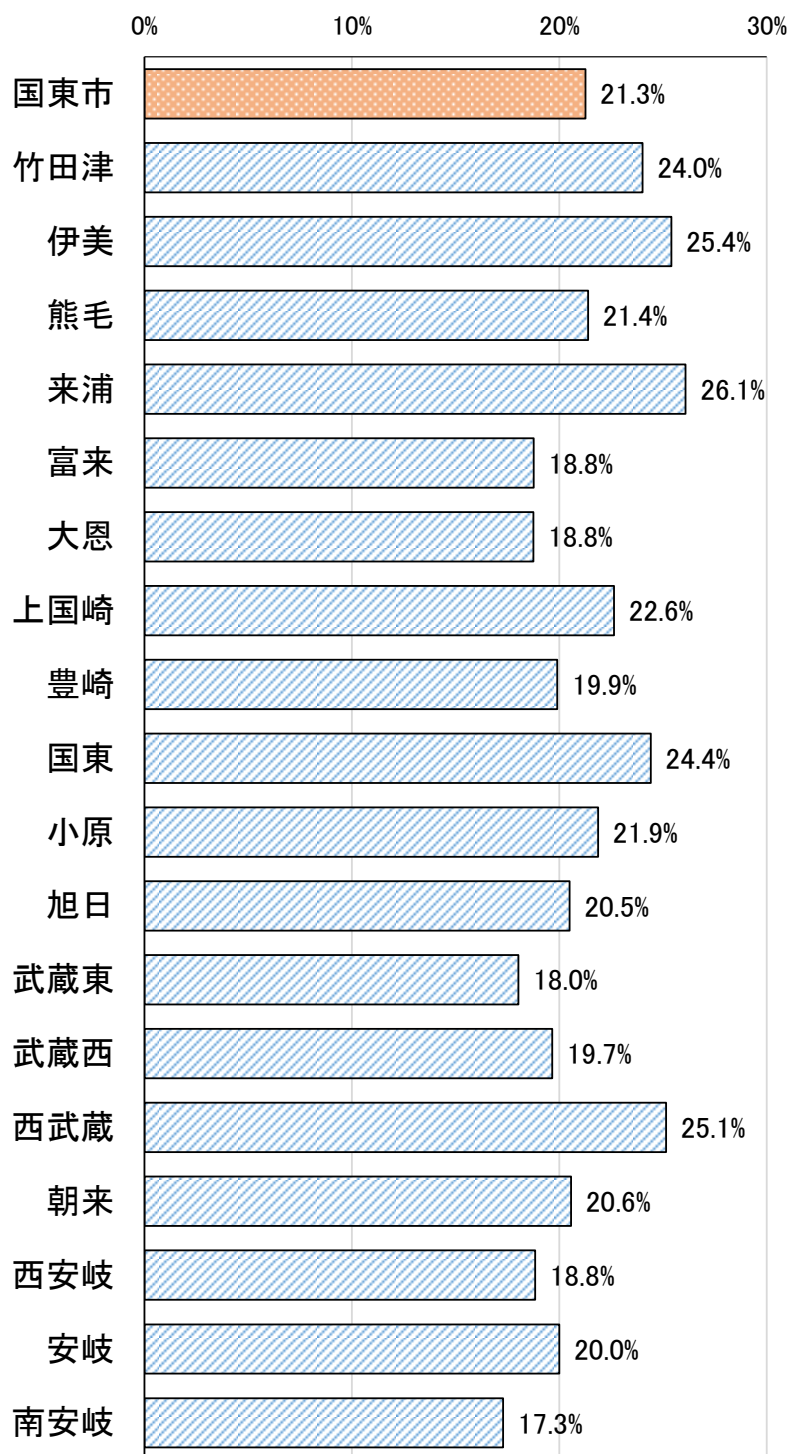


□ 転んだことが過去1年間で何度もある

□ 転んだことが過去1年間で1度ある

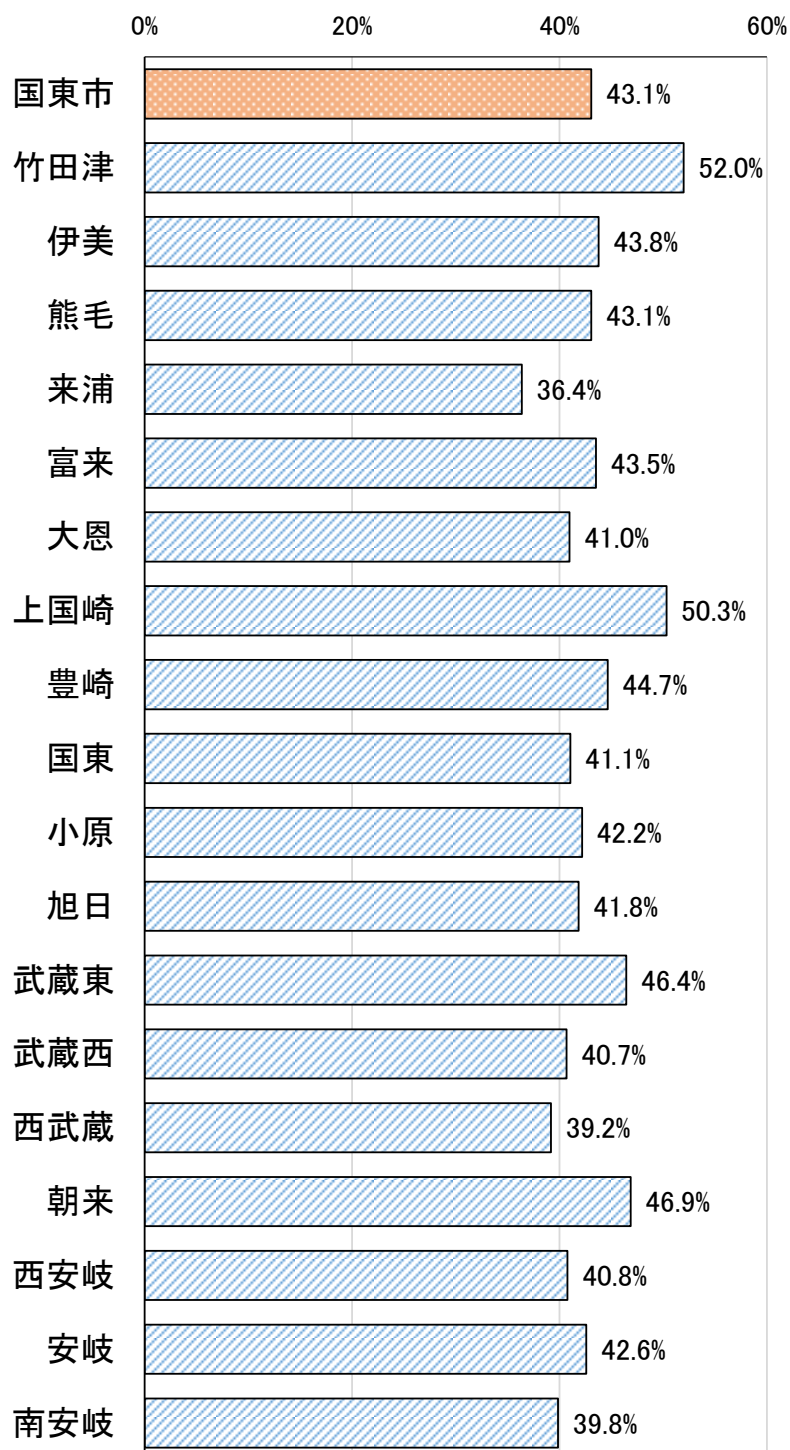
指標 E15 独居高齢者の割合

本市の独居高齢者の割合は、21.3%となっています。
地区別にみると、熊毛地区（26.1%）が最も高く、次に伊美地区（25.4%）が高くなっています。



指標 E16 夫婦二人暮らし(配偶者 65 歳以上)世帯の割合

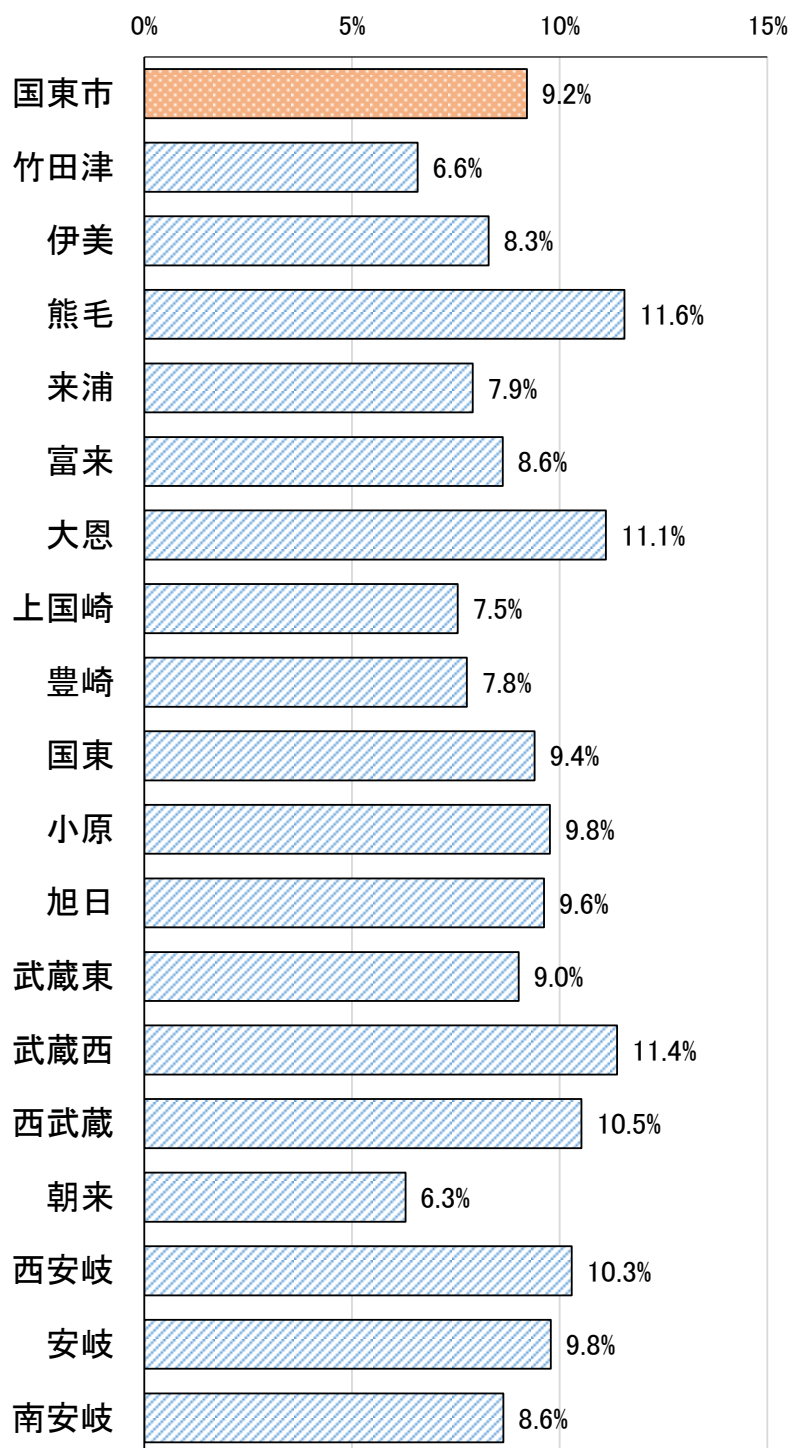
本市の夫婦二人暮らし(配偶者 65 歳以上)世帯の割合は、43.1%となっています。
地区別にみると、竹田津地区(52.0%)が最も高く、次に上国崎地区(50.3%)が高くなっています。



指標 E17 配食ニーズありの高齢者の割合

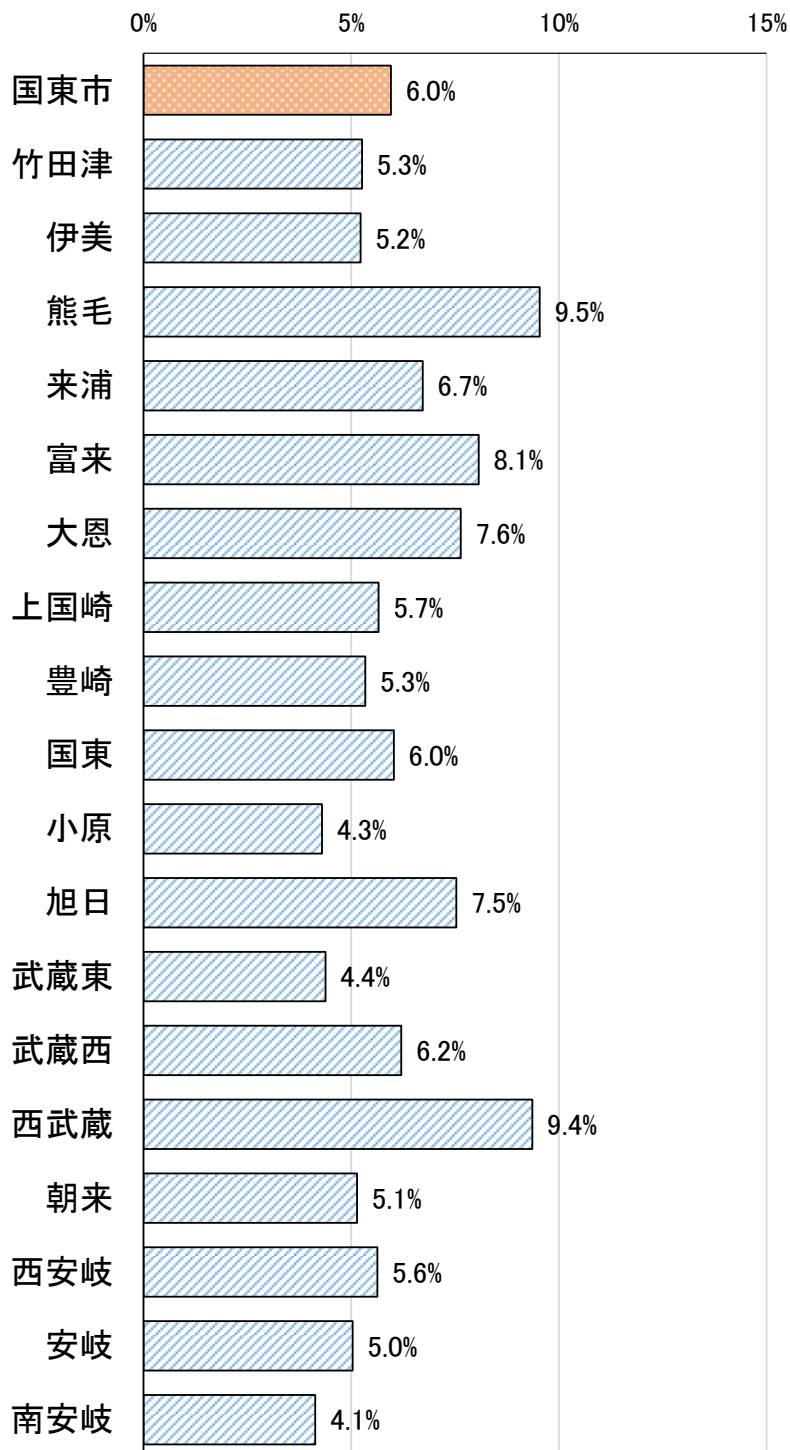
配食ニーズありの高齢者の割合は、9.2%となっています。

地区別にみると、熊毛地区（11.6%）が最も高く、次に武蔵西地区（11.4%）のニーズが高くなっています。



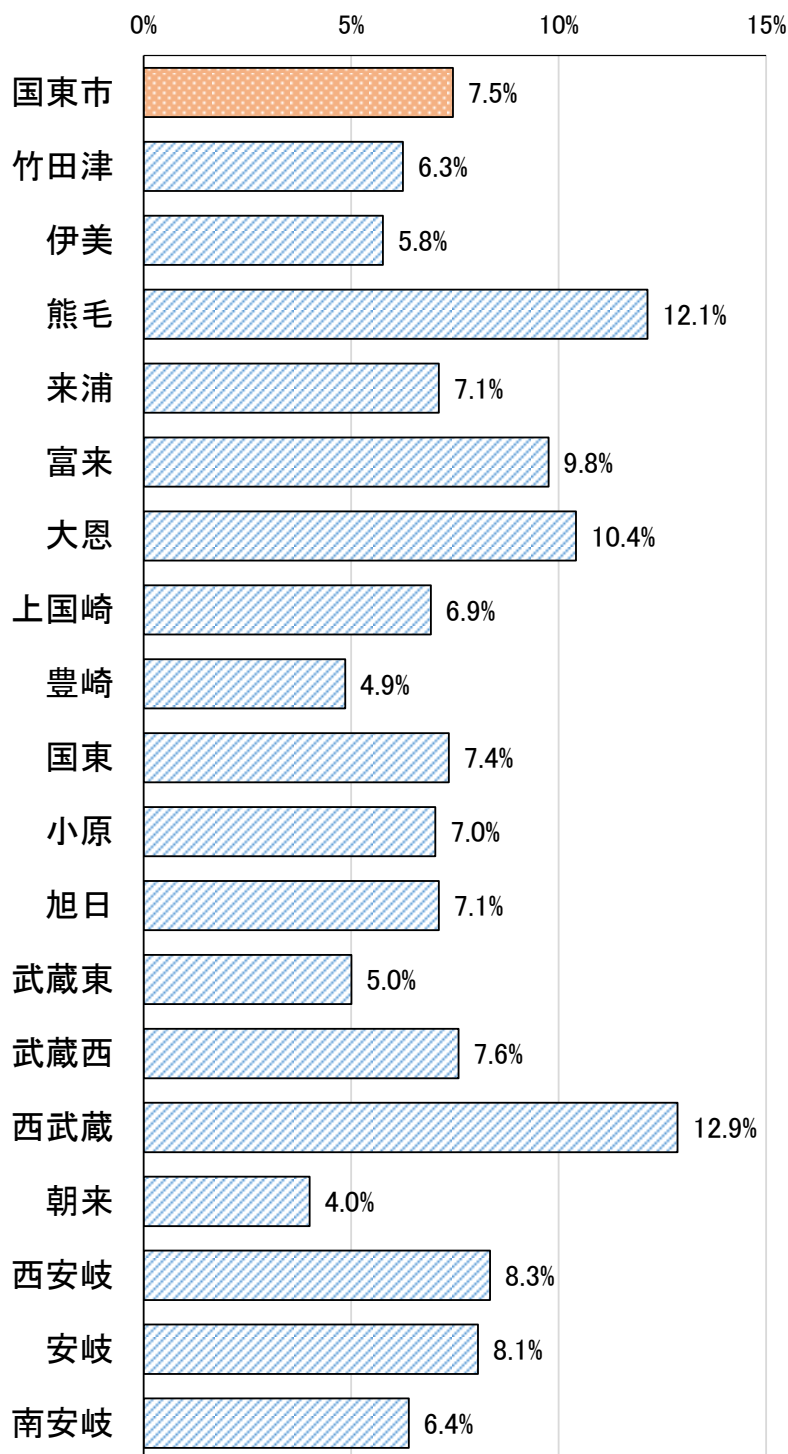
指標 E18 買い物ニーズありの高齢者の割合

本市の買い物ニーズありの高齢者の割合は、6.0%となっています。
地区別にみると、熊毛地区、(9.5%)が最も高く、次に西武蔵地区(9.4%)、となっています。



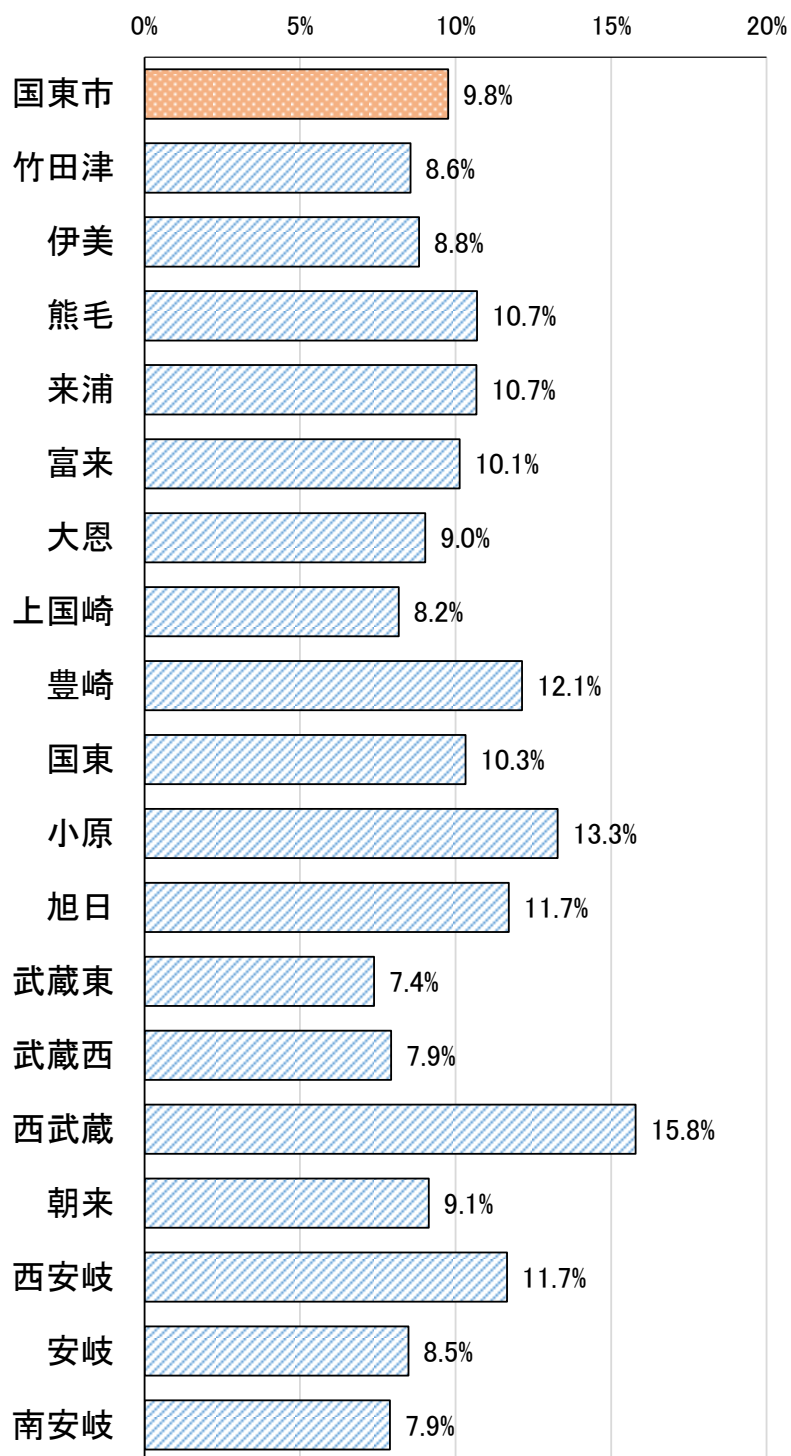
指標 E19 介護が必要な高齢者の割合

本市の介護が必要な高齢者は、7.5%となっています。
地区別にみると、西武蔵地区（12.9%）が最も高く、次に熊毛地区（12.1%）が高くなっています。



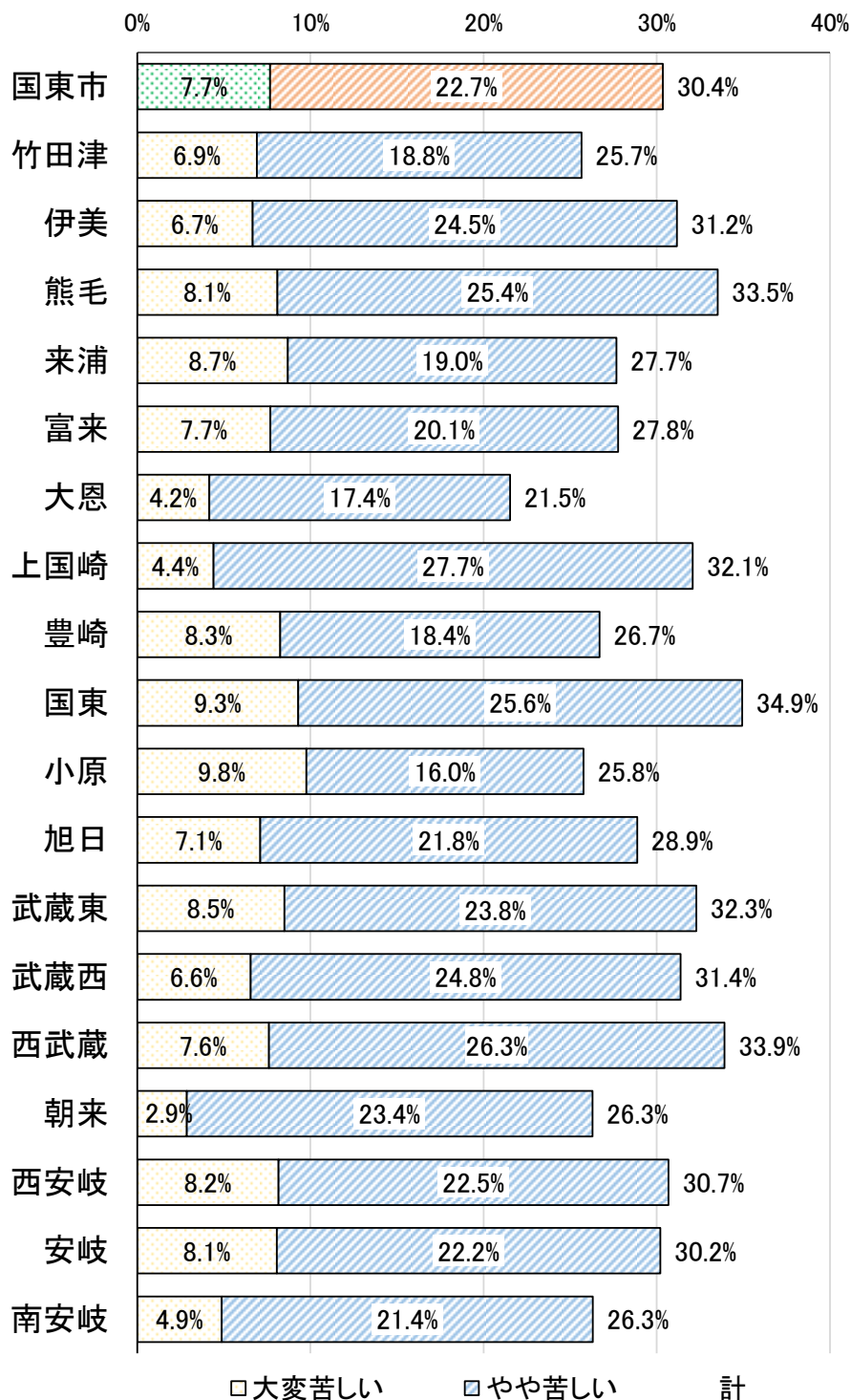
指標 E20 介護が必要だが現在は受けていない高齢者の割合

本市の介護が必要だが現在は受けていない高齢者の割合は、9.8%となっています。
地区別にみると、西武蔵地区、(15.8%) が最も高く、次に小原地区 (13.3%) が高くなっています。



指標 E21 現在の暮らしが苦しい高齢者の割合

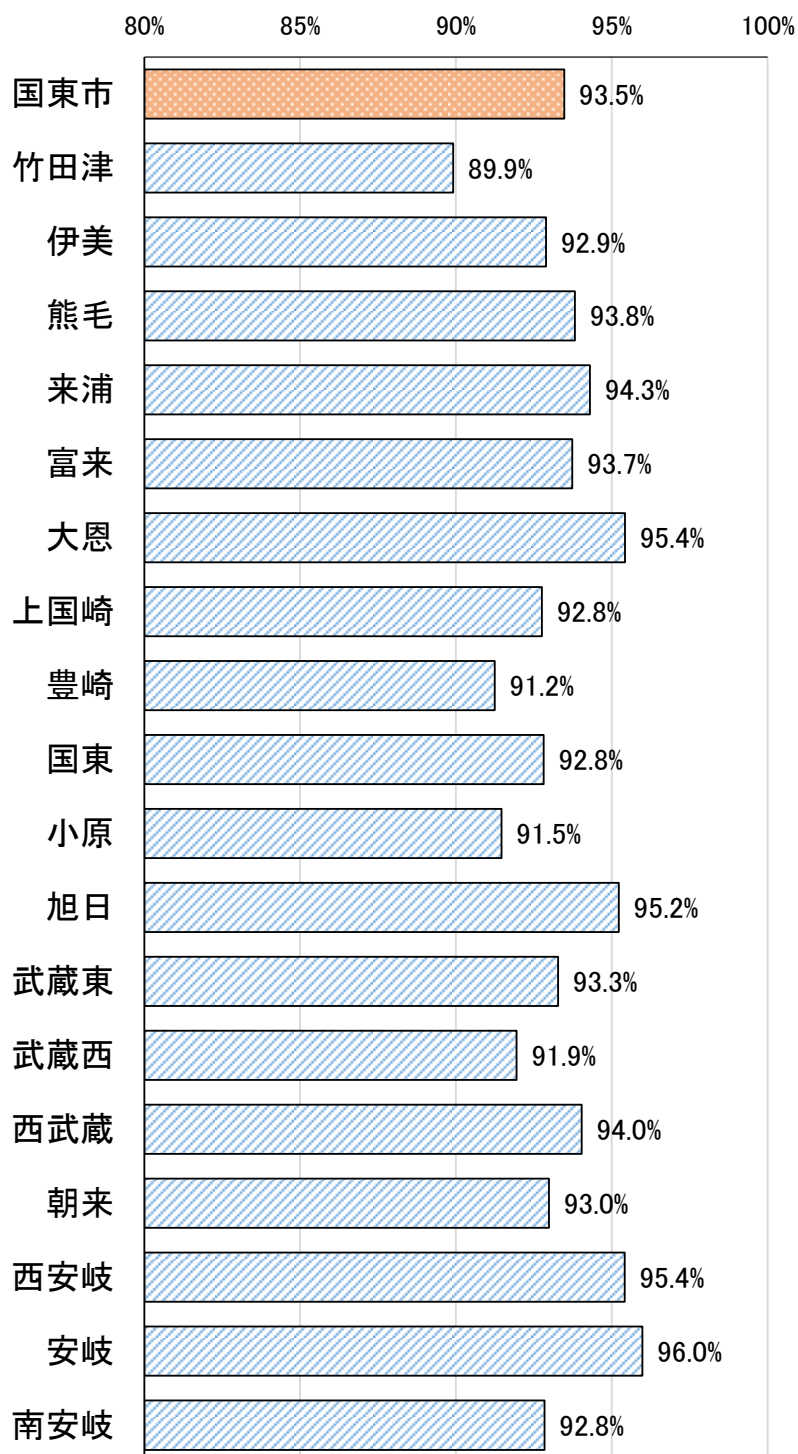
本市の現在の暮らしが苦しい高齢者の割合は、30.4%となっています。
地区別にみると、国東地区（34.9%）が最も高く、次に西武蔵地区（33.9%）が高くなっています。



指標 E22 情緒的サポートをくれる相手がいる者の割合

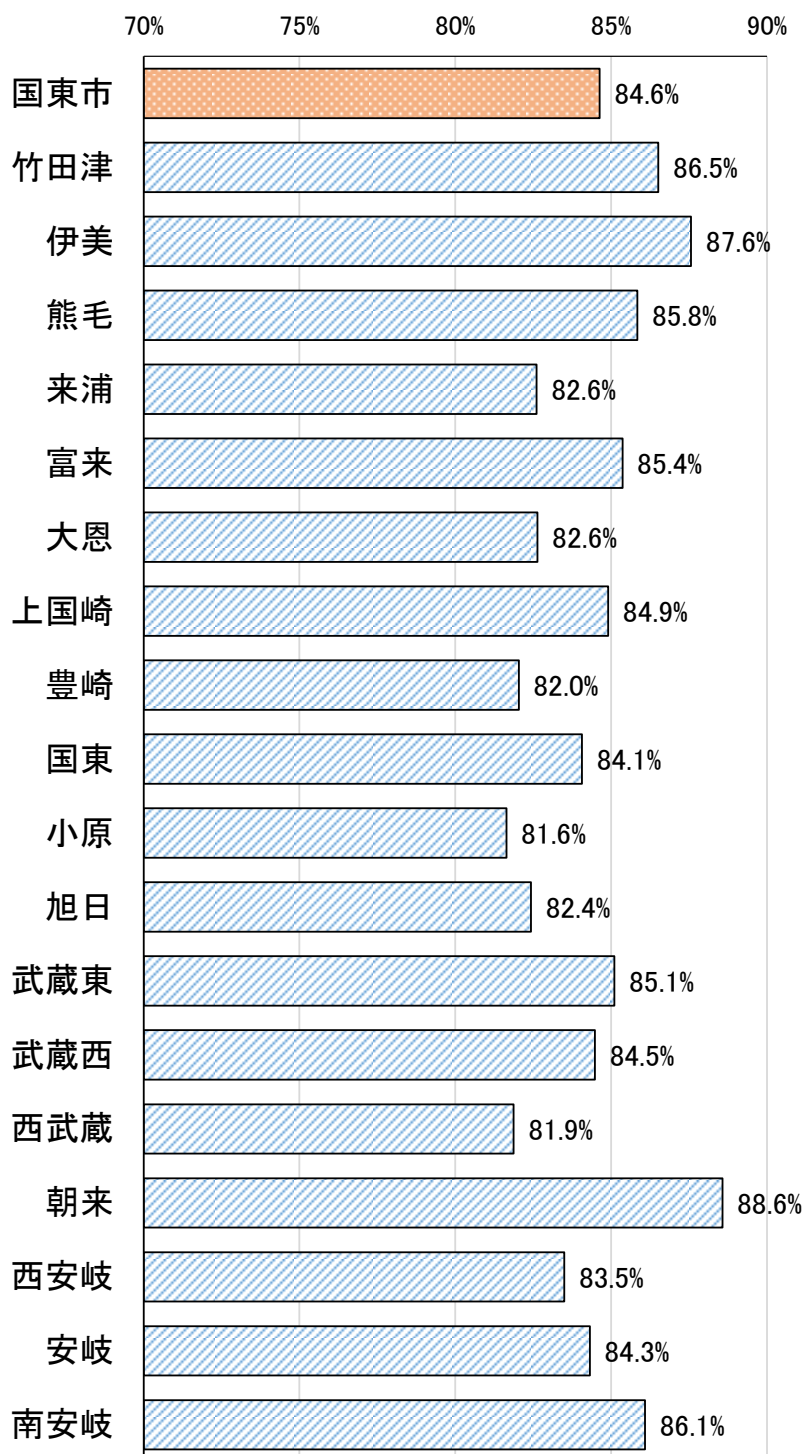
本市の情緒的サポートをくれる相手がいる者の割合は、93.5%となっています。大半の地区で9割を超えています。

地区別にみると、安岐地区、(96.0%) が最も高く、次に大恩地区、西安岐地区（ともに95.4%）が高くなっています。



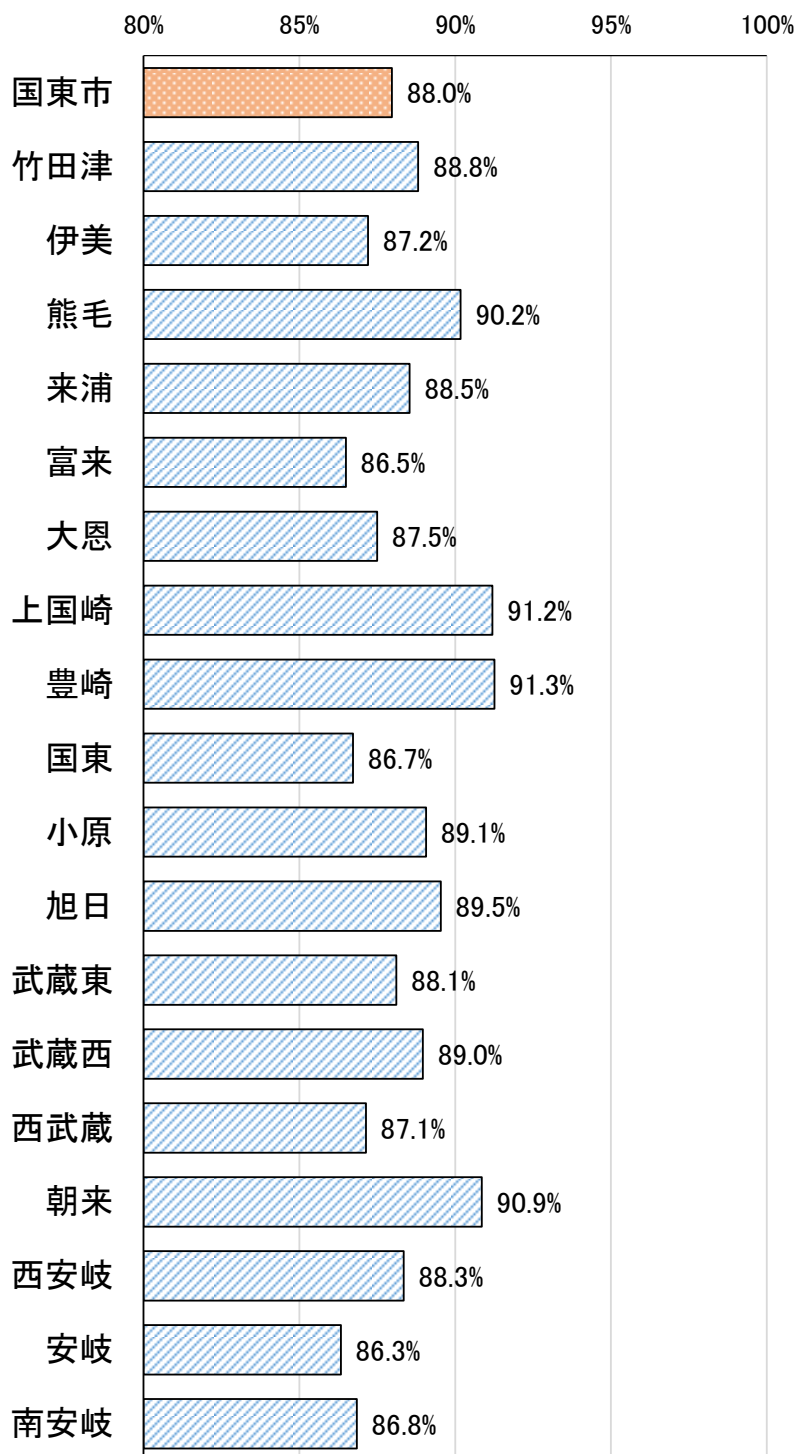
指標 E23 情緒的サポートを与える相手がいる者の割合

本市の情緒的サポートを与える相手がいる者の高齢者の割合は84.6%となっています。全ての地区で8割を超えている状況です。朝来地区（88.6%）が最も高く、次に伊美地区（87.6%）が高くなっています。



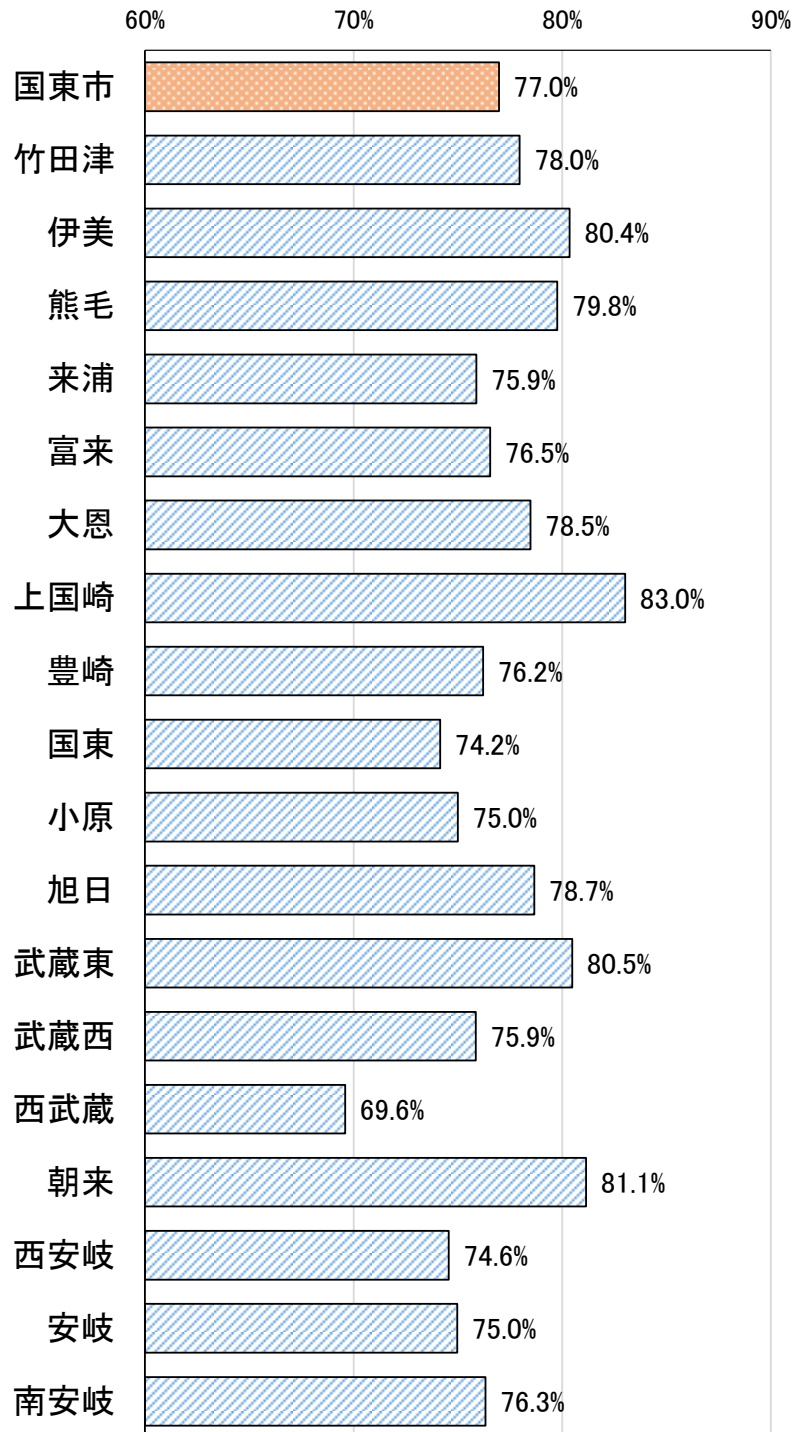
指標 E24 手段的サポートをくれる相手がいる者の割合

本市の手段的サポートをくれる相手がいる者の高齢者の割合は、88.0%となっています。
地区別にみると、豊崎地区（91.3%）が最も高く、次に上国崎地区（91.2%）が高くなっています。



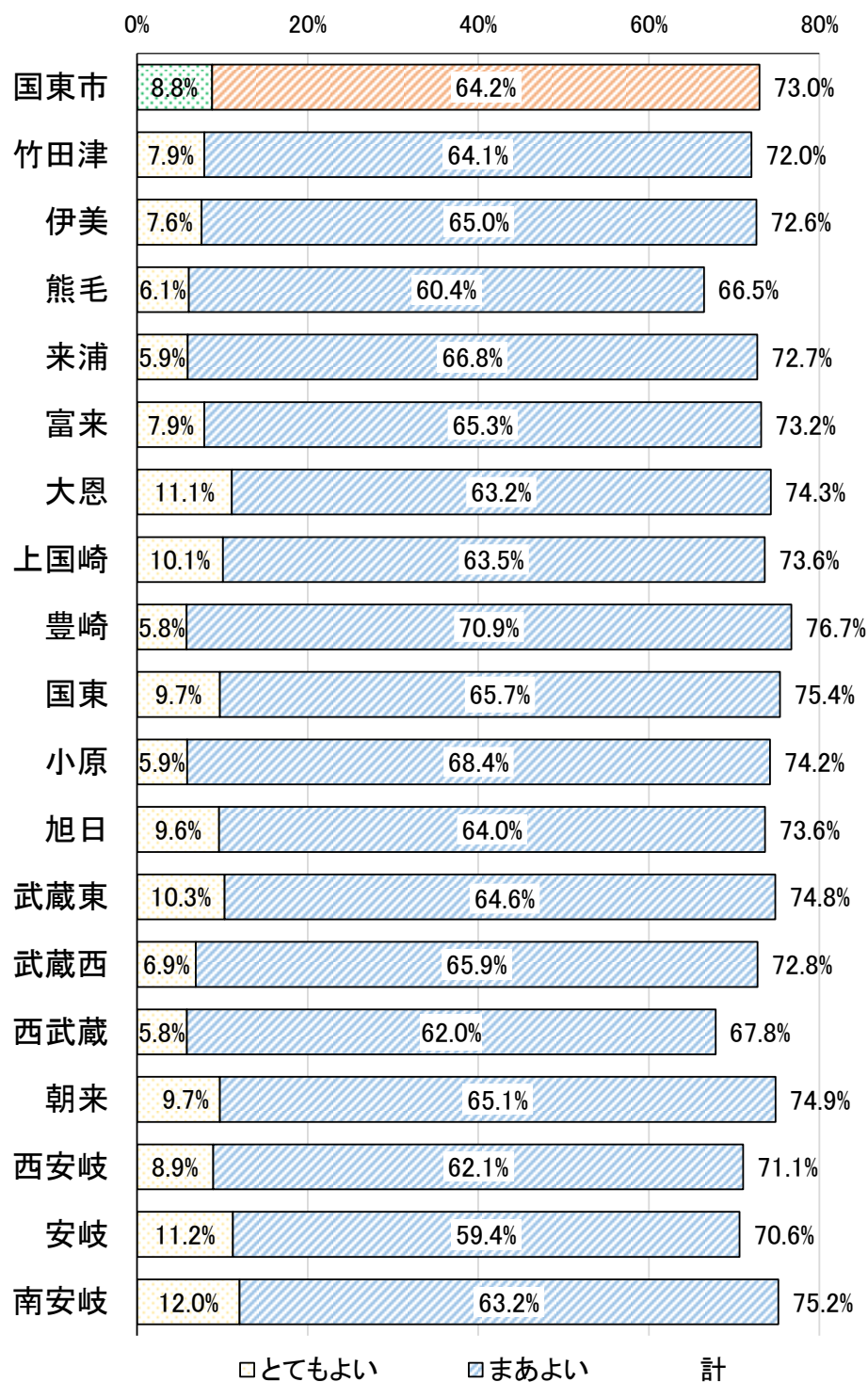
指標 E25 手段的サポートを与える相手がいる者の割合

本市の手段的サポートを与える相手がいる者の高齢者の割合は、77.0%となっています。
地区別にみると、上国崎地区（83.0%）が最も高く、次に朝来地区（81.1%）が高くなっています。



指標 E26 主観的健康観の高い高齢者の割合

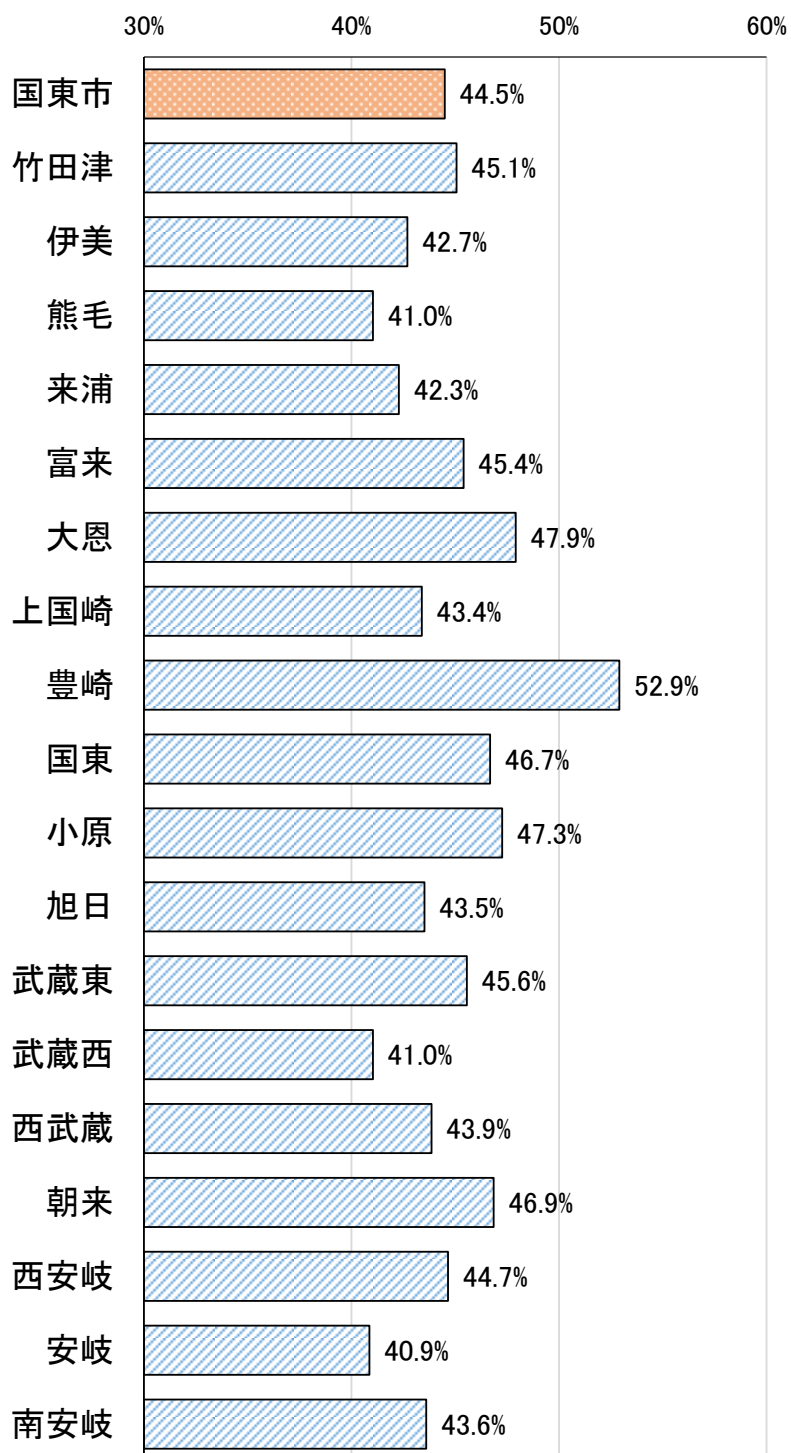
本市主観的健康観の高い高齢者の割合は、73.0%となっています。
 地区別にみると、豊崎地区（76.7%）が最も高く、次に国東地区（75.4%）が高くなっています。



指標 E27 主観的幸福観の高い高齢者の割合

本市の主観的幸福観の高い高齢者の割合は、44.5%となっています。

地区別にみると、豊崎地区（52.9%）が最も高く、次に大恩地区（47.9%）が高くなっています。



指標 F1 週 1 回以上の通いの場の参加率 （「町内会・自治会」「収入のある仕事」を含む）

本市の週 1 回以上の通いの場の参加率の割合は、32.7%となっています。
地区別にみると、竹田津地区（44.7%）が最も高く、次に朝来地区（42.9%）が高くなっています。

